

目 次

法人全体.....	2
各事業所事業報告.....	6
1) ユーシャイン.....	7
2) ともいきの里.....	25
3) ケアハウス吉舎.....	41
4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん.....	56
5) ゆうしゃいん庄原.....	60
6) みとう温泉.....	76
7) 里山福業.....	87
8) 横山旅館.....	92
9) 藤原別荘.....	100
10) みら屋三良坂.....	108
11) ゆうしゃいん塩町.....	118
12) ゆうしゃいん三次.....	126
13) コージーガーデン.....	145

法人全体

○運営会議

参加者：理事長・常務・各事業所管理者又は課長

開催状況：毎月1回

【会議実施状況】

平成/年	月	日	実施内容
30	4	20	人材確保の取組み、平成30年介護・障害福祉サービス給付費算定について、小規模タスクホース、車両事故対策、人事、熊原理事長より、等
	5	21	法人全体タスクホースについて、働き方改善シートについて、環境整備(5S3定)、現任者研修、訪問看護事業自宅待機について、定期巡回と小規模多機能型居宅介護との連携について、人事、熊原理事長より、等
	6	22	業務改善について、法人全体タスクホースからの報告、熊原理事長より、等
	7	19	講義「より良きリーダーを目指して」(丸子管理者)、法人全体タスクホースからの報告、業務改善実践報告、連絡事項、熊原理事長より、等
	8	21	法人全体タスクホースからの報告、人事、熊原理事長より、等
	9	21	法人全体タスクホースからの報告、CCMC設置について、共生型サービスについて、人事考課の検証について、人事、熊原理事長より、等
	10	22	法人全体タスクホースからの報告、人事考課アンケート検証、小規模多機能と訪問看護の組合せ、生活介護プログラムについて、法人創立記念行事、奨学金補助制度、「魅力ある福祉・介護の職場宣言」について、人事、熊原理事長より、等
	11	21	法人全体タスクホースからの報告、人事考課アンケートについて、事業課題について、人事、熊原理事長より、等
	12	18	法人全体タスクホースからの報告、公開講演会について、A型事業点検A型事業人事評価尺度、コージーガーデン体制、就労移行再開について、熊原理事長より、等
31	1	18	ケアハウス吉舎・定期巡回随時対応型訪問介護看護実地指導報告、会議の在り方について、昇格等人事について、熊原理事長より、等
	2	18	熊原理事長からのメッセージ、CCMケアリング、障害体系の変更、職員面談に対する回答について、法人全体研修会について、人事、等
	3	22	平成31年度新人研修について、介護サービス・障害者サービス事業所集団指導研修について、働きやすい職場を目指して、時間外手当取り扱いについて、来年度業務体制について、会議実施体系・年間日程、年度替わりに伴う報酬区分・加算の確認について、人事、熊原理事長より、等

※毎月各事業所にて事故報告・苦情処理の状況・感染症発生状況等の事案がある場合、運営会議にて報告。今後の対応策等について全体で検討しました。

○運営委員分野

- ① 運営会議
 - ・開催準備(検討事項の集約)及び会議進行、記録の管理
- ② FCC

- ・高齢者サービス・障害者サービスケース検討会
- ・高齢者サービス・障害者サービス利用調整
- ③ 車両事故防止(車両管理)
 - ・法人全体車両の使用状況の把握
 - ・入れ替え車両の選定及び購入車両の調整
 - ・各事業所の安全運転責任者の確認
 - ・安全運転遂行の呼びかけ
- ④ 非常・非常事態管理
 - ・BCP(事業継続計画)マニュアルの検討会実施
 - ・火災以外の災害を想定した避難訓練の実施の呼びかけ

○介護支援分野

- ① 介護事故・アクシデント防止
 - ・法人共通記録用紙の見直し
 - ・事故発生時招集及び緊急現場検証の実施、今後の対応協議
- ② 人権擁護・虐待防止
 - ・人権擁護虐待防止の対応と養護者支援についてマニュアル配布
- ③ 5S3定の実施
 - ・各事業所への巡回 2回/年及び報告・改善策の提案
- ④ 医療・衛生管理対策
 - ・法人内感染症発生時の報告集計、情報共有、対策指導
- ⑤ 食の向上、くまこめし
 - ・食事提供についての研究、食の質向上、栄養士等を中心とした会議開催

○研修分野

- ① 介護技術
 - ・介護基礎技術ハンドブックの見直し
 - ・キャリアパス研修への参加
 - ・外部研修として上半期、下半期と計画的な研修会参加
 - ・外部出張報告会の開催・実施(伝達研修)
 - ・床走行リフトの試用(器具のレンタル試用及び見学会の実施)
- ② 新人研修
 - ・4月、10月に法人全体新人研修会を開催
 - ・新人研修用テキストの更新検討、後任講師の育成
- ③ 現任者研修
 - ・各事業所現任者研修実施状況の把握
 - ・現任者研修テキスト見直し検討
- ④ 法人全体研修会

平成 / 年	月	日	内 容	参加数
30	8	28	あったか地域の大家族～富山型デイサービスの25年～	127名
	12	4	コミュニティワーカーをめざせ～地域とあなたの元気な未来創り～	122名
31	3	7	リレートークショー～安心した生活と住みやすい地域を創る～	119名

○人材確保・緊急課題検討分野

① 人材確保の取り組み

- ・採用広報活動
「ほほえみパーク」の発行、法人ホームページの修正・管理、三次市市役所表示灯設置、各種認証の取得(くるみん、働き方改革、魅力ある福祉介護の職場宣言 等)、
「Web タウンワーク」への求人掲載
 - ・各職場説明会への参加
県高校生面接会、KG 適職フェア、ハローワーク就職説明会、庄原・三次・安芸高田合同職場説明会、福祉総合フェア、三次地区就職合同説明会
 - ・新卒者向け見学ツアーの開催
 - ・ボラバイト育成及び定着に向けた取り組み
ボラバイト担当者会議の設置、定期開催
ボラバイト採用者への研修体系の確立
 - ・広島県内の大学訪問
県立広島大学庄原キャンパス訪問
 - ・奨学金返済手当・就学資金貸与制度導入検討
 - ・EPA・技能実習生の受入れについての検討
県内管理団体からの情報収集
外国人介護人材の受入れ実績施設の見学
- ### ② 労働環境向上(ワークライフバランス)の検討
- ・職員向けアンケート(有給習得等について)実施
- ### ③ ICT・IOT の導入・活用
- ・介護記録ソフト「N-システム」の導入
業務の効率化検討(ユーシャイン、横山旅館)
 - ・法人内グループウェアの導入検討

○サービス別課題検討分野

各分野(就労、生活介護、特養、小規模、通所介護)での課題発掘及びそれぞれの各分野の課題共有を行い解決のためのプロセスを確認

- ・就労・相談 (就労工賃向上検討、就労 A 型事業所の人事評価作成：里山福業)
- ・小規模多機能 (介護業務のカウント統一化、庄原圏域と三次圏域との共有化と区別化)
- ・生活介護・通所介護(日中系サービスの質の向上、プログラム検討)
- ・入居施設 (入居施設の連携の在り方について)

各事業所事業報告

1) ユーシャイン

実施事業

- ①特別養護老人ホーム
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・障害者訪問介護事業
- ⑤老人介護支援事業
- ⑥トータルケアホーム
- ⑦夢語りの家
- ⑧配食サービス

事業概要

①特別養護老人ホーム

事業所名	特別養護老人ホーム ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応)
定員	50 名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365 日
開所時間	24 時間

◇全体のケア方針

- ・ひとりの人間として尊厳を保ち、豊かで安らぎの持てる場として、ご利用者が安心して生活出来るよう支援しました。

◇個別支援計画

- ・施設介護支援専門員を中心に、ご利用者・ご家族・各専門職でカンファレンスを行い、ご利用者一人ひとりに適切なサービスが提供出来るように計画し、ケアを実施しました。
- ・個々のニーズや目標に向けて支援計画を作成し、各専門職が連携して計画的にケアを実践し定期的に評価を行いました。

◇日課

時間	内容
6:30～	起床・更衣・整容
7:30～	朝食・口腔ケア
9:00～	健康チェック (バイタル確認)
9:30～	排泄・入浴時間 (曜日指定あり)
10:00～	お茶・コーヒータイム
12:00～13:00	昼食

13：00～	口腔ケア
14：00～16：00	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
15：00～	お茶・コーヒータイム・レクリエーション・クラブ活動 等
16：30～	排泄
18：00～	夕食
19：00～21：00	口腔ケア・就寝介助
21：00	消灯

◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
30	4	8	お花見ドライブ
	5	7	端午の節句
	5	13	母の日
	6	17	父の日
	7	1～7	七夕
	8	13	盆供養
	8	30	夏祭り
	9	23	敬老会・家族交流会
	10	7	地祭り
	11	11	紅葉ドライブ
	11	12	お茶会
	11	27	長寿を祝う会
	12	13	忘年会
	12	25	クリスマス会
31	1	1	初詣
	1	2, 3	書初め
	1	16	とんど
	2	3	節分
	2	14	バレンタインデー
	3	3	ひなまつり
	3	17	彼岸

◇食事

- ・『美味しく楽しくゆったりとした食事』を目標に提供しました。
- ・日々の食事・水分摂取量の観察を行い、多職種と協働で健康状態の維持及び低栄養状態の改善、脱水予防に努めました。また、ご利用者の健康状態に合わせて調理方法や食事形態の工夫を行い、嗜好をメニューに取り入れていきました。職員も一緒に食事をとり、コミュニケーションを図って楽しい食事時間となるよう取り組みました。
- ・可能な限り自分で食事が出来るように、一人ひとりに合ったテーブルの高さや自助具を検討し実施しました。また、誕生日の方には、誕生月にケーキを提供しました。また、食堂にその月に誕生日を迎える方の顔写真を貼りお祝いのムードを作りました。季節折々の行事の際には特別食を提供し楽しみを演出することが出来ました。

◇入浴

- ・『安全で快適な入浴』を提供しました。

- ・羞恥心への十分な配慮を心がけ、一人ひとりのペースに合わせた声かけ、見守り、介助を行いました。
- ・特殊浴槽・リフト浴・一般浴槽の3種類の中から一人ひとりの状態にあわせた浴室での入浴を基本とし、入浴前、入浴中、入浴後の体調を観ながら、楽しく気持ちよく入浴して頂きました。
- ・風景写真を浴室に掲示し、目でも入浴を楽しめるよう工夫しました。また、ゆず風呂など季節を感じられる工夫や、アロマ効果のある入浴剤を使用する等、ゆったりとリラックスして入浴して頂けるような工夫をしました。

◇排泄

- ・『一人ひとりに合った排泄ケア』を目指しました。
- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、残存能力を活かしてその人に合った排泄介助を行いました。また、現在オムツ使用のご利用者には、不快感を取り除けるようその人にあったオムツの使用や可能な限りトイレに座って排泄出来るよう介助を行いました。便秘を解消出来るように、下剤服用だけでなく、管理栄養士と連携しオリゴ糖の提供を行う等、栄養面や運動面からの工夫を行いました。

◇リハビリテーション

- ・個別機能訓練計画を作成し、ご利用者一人ひとりのニーズに添った訓練や生活リハビリを実施することで、身体機能の低下を予防し、心身ともに健康に過ごして頂くことを目指しました。
- ・機能訓練指導員等によるリハビリ訓練及び生活リハビリを取り入れ、さらに理学療法士の指導も受け、積極的にリハビリ訓練を行いました。また、レクリエーションの時間を設け、体操等を行いました。
- ・個別機能訓練を行う中で「科学的な介護の実践」を念頭に置き、ご利用者ごとの食事・排泄・入浴動作の機能維持・改善を行いました。

◇音楽療法

- ・音楽を通して、ストレスを発散しリラックスすることを目指しました。歌うことで呼吸機能の維持強化を行い、音楽に合わせて手足を動かすことで、身体機能低下の予防を行いました。

◇環境づくり

- ・家庭的で落ち着いた居心地の良い空間をつくるよう工夫しました。
- ・笑ルームはソファを設置し、明るく落ち着いた雰囲気づくりに努めました。イスを多く設置し、気軽に腰掛け談笑出来る空間を提供しました。また、テーブルや壁面などに季節の花や絵などを飾り、季節感や清潔感のある明るい環境を整えました。

◇家族交流

- ・ご利用者にとってご家族はかけがえのない大切な存在であり、心のよりどころであり、ご家族にとっても同様であることからスタッフがご利用者とご家族の架け橋となって精神面での安らぎをもたらすことを目指しました。
- ・日頃からご利用者の生活状況について密に連絡を取り、支援の方法についてご本人・ご家族・職員で繰り返し話し合いを実施しました。
- ・敬老の日に家族交流会を開催し、沢山の方に参加して頂き、ニーズアンケートを実施しました。

◇調理

①栄養管理

- ・年齢構成及び生活活動強度より食事摂取基準を作成し、それに伴った献立作成を行いました。また個別には、食事摂取量、体重増減、体調により食事内容を検討し、その人に見合った食事を提供しました。

【栄養所要量（日平均）】

エネルギー (K c a l)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (m g)	鉄 (m g)	ビタミンC (m g)
1,456	57.1	34.6	696	8.0	104

②特別養護老人ホーム及びショートステイの食事

(1)行事食

- ・季節に合わせた献立に、食事場所や食器、添え物を変え、普段と異なる演出を楽しんで頂けるような行事食の提供に努めました。

(2)選択メニュー

- ・ご利用者一人ひとりに、メニューを選んで頂き食ました。数種類のパン、飲み物など朝食時にセレクトの対象も変化させ提供しました。(週1回実施)

(3)栄養ケアマネジメントの実施

- ・ご利用者個々の身体状況・食事摂取状況・生活のリズム等を調査し、現在の課題等の把握に努め、その上でご利用者一人ひとりに応じたケアを見いだしケアに役立てるよう努めました。体調不良や食欲低下に伴う食事摂取量の低下時には、随時代替食等で補えるよう工夫しました。

(4)食事環境の整備

- ・ご利用者に少しでも食事の楽しみを持って頂けるよう、ホワイトボードに献立をわかりやすく案内しました。
- ・食事をスムーズに召し上がって頂けるようご利用者に合ったテーブル、イス、配席を心がけました。食事が温かい雰囲気になるよう音楽をかけたり、季節の飾り付けなどを行ったりしました。また、食堂の衛生（清潔・消毒）に努めました。

(5)給食会議

- ・よりよい食事作りのために、毎月1回程度の会議を開き、翌月の行事、衛生管理、献立や新しいメニュー等、課題を取り上げて検討しました。
- ・施設長、課長、各部署職員、調理員、栄養士が参加し連携をとりながら進めました。

(6)非常食の常備

- ・非常時に対応出来るよう、長期保存可能な食材を常備しました。

③デイサービスの食事

- ・毎朝、デイサービスからの注文により、個々にあった食事形態、嗜好による代替食を提供しました。一品料理を増やすことで、食事の質の向上を図りました。

④トータルケアホームの食事

- ・食堂にて特養と同様（食事形態）の食事を提供しました。

⑤嗜好調査の実施

- ・H30年4月、H30年10月に聞き取り調査を実施、献立作成(集団・個別)の参考にしました。

⑥衛生管理

- 1)常に清潔な服装・マスク着用を努め、日々調理施設内の衛生管理点検を行いました。
- 2)手洗い・うがいの励行に努めました。
- 3)毎日の掃除に気を配り、備品の清潔・消毒に留意しました。
- 4)肉類・魚類は専用容器へ入れ、他食品との接触を防ぎました。
- 5)食材は納品後、下処理をしっかりと行いました。
- 6)器具は常時洗浄機にかけ、乾燥・消毒をし、清潔に努めました。
- 7)細菌の増殖温度帯を避けるよう温度・時間管理に努めました。
- 8)専門業者による一斉害虫駆除を年2回実施しました。(H30年9月、H31年3月実施)

◇その他

- ・外出行事、菜園づくり、花壇づくりなどご利用者の趣味・嗜好に応じた活動を行いました。育てた野菜をご利用者と収穫し、調理して提供しました。
- ・手洗い・うがいの徹底、清掃・消毒を行い、衛生状態の維持向上を心がけて感染症対策に取り組みました。
- ・身体機能の低下を防ぐため、また生きがいをもって生活して頂けるよう「出来ること」は行って頂く生活リハビリに努めました。身体機能の異常の早期発見に努めると同時に、医療機関への報告・連絡・受診をご家族と連絡を取りながら迅速に行いました。
- ・ご利用者・ご家族から話をしっかりと伺い、要望には出来る範囲で応え、安全に安心して生活出来、少しでも笑顔になって頂くよう努めました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	7	18	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止 個人情報保護
	8	15	感染症及び食中毒対策、高齢者・障害者・児童虐待防止 身体拘束ゼロへの取り組み
	9	19	介護技術論、褥瘡予防と治療、認知症ケア
	10	17	看取りケア、介護予防に関する取り組み、接遇
	11	21	非常災害時の対応、苦情処理、メンタルヘルス
	12	19	リスクマネジメント・事故防止、感染症及び食中毒対策
31	1	16	身体拘束ゼロの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	4	16	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、嗜好調査報告、現任者研修
	4	16	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	4	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	5	9	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	5	14	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	5	14	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	5	22	感染症対策委員会	体調不良者、肺炎球菌について、感染性胃腸炎について、マニュアルの確認
	5	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	5	30	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	6	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	6	6	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策

30	6	18	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5 S 3 定、各部署より、現任者研修
	6	27	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	7	4	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	7	9	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5 S 3 定、各部署より、食中毒警報発令、現任者研修
	7	17	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	7	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	8	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	8	10	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	8	20	感染症対策委員会	肺炎球菌について、インフルエンザについて、食中毒について、その他検討事項
	8	20	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5 S 3 定、各部署より、現任者研修
	8	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	8	31	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	9	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	9	17	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5 S 3 定、各部署より、現任者研修
	9	26	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	9	29	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	10	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	10	15	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5 S 3 定、各部署より、現任者研修
	10	16	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	10	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	11	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	11	12	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5 S 3 定、各部署より、現任者研修
	11	14	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	11	20	感染症対策委員会	インフルエンザ発症に伴う対策検討
	11	27	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	11	28	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	12	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	12	23	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析

				と再発防止策
30	12	10	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	12	19	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	12	21	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について
31	1	9	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	1	11	サービスの質の向上検討会議	サービス自己評価の実施、今後の目標について
	1	21	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	1	25	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	1	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	2	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	2	21	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について 介護保険最新情報（高齢者施設における感染症マニュアルの再周知）、入所者健康診断、結核検診、
	2	20	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	2	18	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	2	20	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	2	27	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	3	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	3	18	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について
	3	18	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	3	30	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
3	27	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項	

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ユーシャイン 介護予防短期入所生活介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	8名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画を作成し支援を実施しました。

◇日課

※特別養護老人ホーム（主たる事業）参照

◇年間行事報告

※特別養護老人ホームと合同にて開催

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をして頂くことに努めました。
- ・衛生的な環境を維持し、食中毒等の感染対策を十分に行いました。
- ・短期入所サービス利用時には、ご利用者の咀嚼や嚥下状態を把握した食事形態を準備しました。また、栄養バランスやカロリーを考えた食事メニューを提供しました。

◇入浴

- ・プライバシーに配慮した入浴を心掛け、一人ひとりのペースに合わせた声掛け、見守り、介助を行いました。また、ご利用者の心身機能の状態に合わせ、特別浴槽、一般浴槽の利用を使い分け、少しでも自立した入浴が行えるように支援しました。

◇排泄

- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、現在おむつ使用のご利用者も可能な限りトイレに座って排泄が行えるように支援しました。また、残存能力を活かして一人ひとりに合った排泄が出来るように心掛けました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の可能な動作に視点を置き、在宅生活の継続に必要な生活機能訓練の提供を目指しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全に快適な送迎を心掛けました。

◇職員研修

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	地域密着型通所介護事業所 ユーシャイン 介護予防通所介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	10名
利用対象者	地域密着型通所介護事業所ユーシャイン 要介護 1～5 介護予防通所介護事業所ユーシャイン 要支援 1・2
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30（時間延長あり）

◇通所介護計画

- ・サービスの提供においては、①ご利用者の自立的生活の維持及び向上、②ご利用者の心身機能の維持及び向上、③ご利用者の社会的孤立感の解消及び生きがい作り、④介護者の負担軽減(介護疲れの防止)に着目した支援をめざし、介護保険対象者が生活への意欲や楽しみを持ち続けられるよう、また自立した家庭生活に向けた支援を行いました。

◇食事

- ・楽しい食事となるよう雰囲気作りの工夫や季節物(旬の物)・地産の食材を使用した食事提供に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた一般浴・特別浴を行い、身体の清潔保持・リフレッシュを図りました。

◇生活相談・健康管理

- ・来所時及び家庭訪問や電話による相談を行いました。バイタルサインチェックや健康相談を行い、疾病の予防・早期発見・早期対応に努めました。必要に応じて、服薬管理を行いました。

◇機能訓練

- ・集団での軽体操・レクリエーション、個別での機能訓練を実施しました。また、多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動をしました。

時 期	内 容
月～土	機能訓練指導員

◇送迎

- ・ご利用者宅からデイサービスセンターまでの送迎を安全に行いました。また、ご家族とのコミュニケーションをとる機会となるよう努めました。

◇日課

時 間	内 容
8:20～	ミーティング・送迎
9:20～	出迎え・健康チェック
9:30～	入浴・生きがい活動・水分補給・機能訓練
12:00～	昼食・服薬・口腔ケア・休憩・生活リハビリ
13:45～	ティータイム
14:00～	機能訓練・外出
15:00～	体操・レクリエーション
16:00～	帰宅準備
16:30～	送迎車出発
17:00～	終業

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	6,7	花見ドライブ
	7	4,5,6	七夕行事(短冊づくり)
	8	30	特養との合同夏まつり
	9	19	敬老会
	11	5,10	もみじがりドライブ
	12	20,21	クリスマス忘年会
31	1	4～6	書初め

31	1	17	とんど
	2	7,8	節分行事
	3	8,9	ひな人形づくり

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	7	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	6	21	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	19	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	16	介護技術論、褥そう予防と治療
	9	20	認知症ケア、看取りケア
	10	18	介護予防に関する取り組み、接遇
	11	15	非常災害時の対応、苦情処理
	12	20	メンタルヘルス

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	19	デイサービスミーティング	業務担当振り分け、行事計画、個別ケース検討会議
	4	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	5	17	デイサービスミーティング	中学生職場体験について、行事計画、個別ケース検討会議
	5	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	6	21	デイサービスミーティング	業務スケジュールの変更について、小学生福祉体験について、行事計画、個別ケース検討会議
	6	27	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	7	19	デイサービスミーティング	業務担当振り分け、行事計画、個別ケース検討会議
	7	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	8	16	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	8	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	9	20	デイサービスミーティング	運営推進会議について、行事計画、個別ケース検討会議
	9	26	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	10	18	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	10	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	11	15	デイサービスミーティング	インフルエンザ対策について、行事計画、個別ケース検討会議
	11	28	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	12	20	デイサービスミーティング	大掃除について、行事計画、個別ケース検討会議
	12	19	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
31	1	17	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	1	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	2	21	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	2	20	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	3	13	デイサービスミーティング	運営推進会議について、行事計画、個別ケース検討会議
	3	27	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

◇運営推進会議

- ・ご利用者のご家族や地域住民の代表者等に対して、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置・開催しました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
30	9	25	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、事務長、介護職員、地域密着型通所介護事業所生活相談員	運営報告、行事報告、意見交換

④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業

事業所名	訪問介護事業所 ユーシャイン 介護予防訪問介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
サービス提供地域	庄原市、三次市、府中市、神石高原町
職員体制	施設長、サービス提供責任者、訪問介護員
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	7:00～20:00（希望に応じて変更あり）

◇事業内容

- ・関係機関（行政、サービス提供事業所、保険・医療・福祉）との連携を図ることに努めました。居宅サービス計画に応じたサービス提供を実施し、ご利用者のニーズに柔軟に対応することを心掛けました。また、定期的開催される担当者会議ではご利用者の生活様式や体調の変化等について話し合う機会を設け、各関係者と連携を密に行うことでご利用者への適切なサービスの質を確保すると同時に、ご家族も情報を共有しきめの細かいサービスを提供していくことを目指しました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	15	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	6	12	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	17	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	21	介護技術論 ケアの標準化に向けて、褥瘡予防と治療
	9	11	認知症ケア、看取りケア
	10	9	介護予防に関する取り組み、接遇
	11	13	非常災害時の対応、苦情処理
	12	11	メンタルヘルス
31	1	29	身体拘束ゼロへの取り組み、感染症対策
	2	7	褥瘡予防、リスクマネジメント

◇職員研修（訪問介護員研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	4	26	訪問介護と接遇心得
	5	29	食中毒・脱水症・熱中症予防
	6	19	発達障害、介護保険情報
	7	5	倫理・法令遵守
	8	7	プライバシー保護 個人情報の保護
	9	14	医療・ケアマネ連携
	10	9	虐待防止
	11	20	入浴介助
	12	11	食事口腔ケア
31	1	23	感染症対策
	2	7	事故再発防止
	3	9	書類の書き方

◇職員会議及び各種研修会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	25	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	5	27	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	6	25	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	7	22	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	8	26	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	9	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	10	28	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	11	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	12	19	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
31	1	23	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	2	20	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	3	27	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議

⑤老人介護支援センター

事業所名	老人介護支援センター
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000（24 時間対応可能）
サービス提供地域	庄原市
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～日曜日
開所時間	8:30～17:00

◇事業内容

- ・市の委託事業として実施。全てのサービスの窓口として、24 時間体制で、在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、市町等関係行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、よりよい在宅生活維持への支援を行いました。

◇地域ケア会議

- ・年間計画に基づく研修会への参加、その他、民生委員・保健師・老人介護支援センター等が寄り合って、サービス利用の調整、困難事例の検討、情報交換を行いました。
- ・「総領地域の明日を考える会」や講演会等を各関係機関と連携し開催しました。総領町内の地域福祉調査活動等をはじめとして活発的な活動を行いました。来年度以降につきましても継続的に地域ケア会議を開催し総領町内の福祉の充実に貢献することを目指します。

⑥トータルケアホーム

事業所名	トータルケアホーム ゆう愛
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	6 名

◇共同ホールの清掃実施（月～金）

- ・みとう温泉就労社員の休憩に合わせて、共同ホールにてお茶を提供しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

⑦夢語りの家

事業所名	夢語りの家
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	一 名

◇清掃活動と防災訓練の実施

- ・月 2 回の清掃を実施しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

⑧配食サービス

事業所名	配食サービス ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。（庄原市委託事業）
サービス提供地域	庄原市総領町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇事業内容

- ・食の自立支援事業（配食サービス）
良質な食及び栄養状態の確保は、生存に不可欠な基本的なニーズであるとともに、生活の質の

向上においても重要なことです。加齢や病弱のために支援が必要となった場合に備え、食の自立支援事業を継続して実施しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
30	9	8	はなの木グループステージ(踊り唄、バルーンアート、銭太鼓)
	9	20	ひょうたんクラブ
	10	7	地祭り
	11	4	総領中学校文化祭
	11	15	大正琴(うたげ)
	11	25	総領町拡大版地域ケア会議

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	6	7	総領中学校	福祉体験学習
	6	18~22	総領中学校	職場体験学習
	7	3	総領小学校	福祉体験学習
	7	25	尾道福祉専門学校	介護職員初任者研修
	8	3	尾道福祉専門学校	介護職員初任者研修
	10	20	シルバー人材センター	清掃ボランティア

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
音楽療法	1
施設内生活支援	7

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
事故報告事案	146	4	0

事故内訳	特養・ショート	通所介護	訪問介護
転倒	44	2	0
ずり落ち	34	1	0
転落	10	1	0
暴行	0	0	0
誤嚥	0	0	0
異食	2	0	0
誤薬	12	0	0
自虐行為	0	0	0
利用者間トラブル	0	0	0

送迎	0	0	0
施設外徘徊	3	0	0
紛失/盗難	0	0	0
器物破損	1	0	0
業務手順	4	0	0
怪我（内出血・擦り傷・表皮剥離）	12	0	0
その他	2	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	ユーシャイン全体
車両事故事案	1

事故内訳	ユーシャイン全体
対物事故（停車中のトラックに接触）	1

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	訓練内容
30	9	24	(特養・SS) 夜間の火災を想定した避難訓練
	9	24	(通所介護) 事業所給湯室出火 ホール玄関への避難
31	3	21	(特養・SS) 日中火災発生を想定した避難訓練
	3	22	(通所介護) 特養ごか屋から出火 ホール玄関への避難

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
要望・苦情対応事案	1	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
感染症発症事案	0	0	0
食中毒発症事案	0	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
虐待事案	0	0	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	5	16	一般社団法人備北地域生活支援協会監事監査・理事会・総会	1
	5	18	平成30年度第1回三次ブロック施設長会	1
	5	23	庄原市介護人材確保等協議会設立総会	1
	5	25	平成30年度第1回広島県老人福祉施設連盟総会・施設長研修会	1
	5	29	新卒対象求人・採用選考に係る人権問題研修会	1

30	6	5	平成 30 年度第 1 回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	6	5	視察研修 「i s a i 大手町センター」	1
	6	9	逆手塾	2
	6	12	平成 30 年度広島県社会福祉法人経営者協議会第 1 回総会研修会	1
	6	13	土砂災害警戒区域等の指定及び警戒避難体制整備にかかる説明会	1
	6	21	庄原市社会福祉協議会第 1 回 評議員会	1
	6	22	三次高等技術専門校賛助会総会及び合同就職説明会	1
	6	23	夏の福祉就職総合フェア	2
	6	29	平成 30 年度第 2 回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	7	2, 3	社会福祉施設「防災安全研修」入所 C	1
	7	10	平成 30 年度 「社会福祉法人のための簿記・会計入門研修」	1
	7	18	「庄原でいきいき働く協議会」設立総会	1
	7	23	平成 30 年度介護職員処遇改善加算活用セミナー	1
	8	11	庄原市合同就職説明会	1
	8	13	平成 30 年度三次市就職・就農・定住相談・面接会	1
	8	21	第 1 回庄原福祉施設連絡会議	1
	8	27	介護現場で活用出来る口腔ケアのポイント	1
	8	29	高齢者虐待、不適切ケアを防ぐための権利擁護の実践	1
	8	30	採用&教育&定着の手法	1
	8	31	平成 30 年度広島県栄養士会 備北支部研修会	1
	9	3	広島県働き方改革実践企業の認定証授与式	2
	9	14	人材確保支援セミナー 商工会議所	2
	9	19	認知症の人への理解と事例で考える行動・心理症状への対応	1
	9	28	平成 30 年度 人権擁護研修（高齢者施設編）	1
	10	4	組織マネジメント研修「成果を上げる業務改善」	1
	10	9	介護労働安定センター 平成 30 年度賛助会員交流会	2
	10	12, 13	食×農×福祉×里山福祉（下町福祉）の追求	1
	10	16	平成 30 年度 褥瘡発生予防・排泄支援研修	1
	10	18	組織マネジメント研修「業務効率向上の時間管理」	1
	10	18	介護と医療の情報交換会	1
10	19	平成 30 年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1	
10	19	看取りに対する施設の取り組み	1	
10	26	平成 30 年度 高校生のための就職ガイダンス（高校新卒者合同就職説明会）	1	
10	27	適職フェア介護 2018	1	
10	29	平成 31 年度 社会福祉施設等整備費補助金に係る事業計画ヒアリング	1	
11	3, 4	第 13 回 日本ルーラルナーシング学会学術集会	1	
11	16	平成 30 年度 三次市高校生キャリア育成事業	3	
11	17, 18	第 6 回地域包括ケア実践研究会 「地域包括ケアからさらに飛躍するケアの実践」	1	
11	20	平成 30 年度 第 2 回人権・倫理部会	1	

30	11	21	キャリアパス研修 施設における感染防止対策・感染管理	1
	11	22	平成30年度 キャリアパス研修 「地域共生社会の実現と人材確保策の現状～優輝福祉会の取り組みから」	2
	11	29	平成30年度 第2回備北地域給食施設栄養士連絡協議会研修会	1
	11	30	庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
	11	30	株式会社NORTH HAND GROUP代理店向け勉強会	1
	12	4	平成30年度 第2回広島県老人福祉施設連盟総会並びに施設長研修会	1
	12	11	広島県老人福祉施設連盟 三次ブロック老人福祉施設職員研究発表会	3
31	1	11	総領中学生の意見発表及び意見交換会	1
	1	25	N-SYSTEM-Office 代理店向け勉強会	1
	1	31	いきかたノートアドバイザー講座	1
	2	4	介護労働安定センター 経験交流会	1
	2	4	キャリアパス研修 レクリエーション援助の視点(笑いの効用)	1
	2	5	平成30年度第3回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	2	5	平成30年度 広島県老人福祉施設連盟 三次ブロック施設長研修会及び施設長会議	1
	2	8,9	仙台視察研修	1
	2	13	施設視察	3
	2	14	平成30年度「社会保険・労働保険関係実務研修」	1
	2	15	平成30年度 老人福祉施設等研究発表会	1
	2	27	備北地域限定！福祉就職フェア	1
	2	28	社会福祉法人 会計セミナー 決算編 広島会場	1
	3	9	平成31年度「春の福祉就職総合フェア」	3
	3	14	一般社団法人備北地域生活支援協会平成30年度 通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	15	平成30年度第3回広島県老人福祉施設連盟総会・施設長研修会	1
	3	15	平成30年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	3	15	第1回ビジネスセミナー「働き方改革」	1
3	18	平成30年度 介護サービス事業者集団指導研修	2	
3	19	2020年春卒業対象学生合同就職説明会	1	
3	25	庄原社協 平成30年度第3回評議員会	1	

振り返り・総括

高齢者福祉総合センター ユーシャインは今年で28年を迎えました。

特養、SSでは、「あなたが輝けば、わたしも輝く」というご利用者主体のケアを目指し、ご利用者にいつまでも自分の役割・強みを持って頂けるよう自己決定・自己実現達成の支援を行ってまいりました。その自己実現の方法の一つは個別機能訓練です。ご利用者個々にあった機能訓練を行うことで、在宅

復帰や在宅生活の継続を目標に掲げ、ご利用者自身が「維持したい」という思いから「向上したい」という思いになったケースもありました。また、看取り介護の質の向上にも着目し、最期をどのように生き、逝くかをご本人・ご家族、職員で繰り返し検討しました。「その人らしく」支援することでかけがえのない時間をご本人・ご家族の皆さんと過ごして頂くことが出来ました。

地域ケア会議（ランチミーティング）では、他機関・多職種と協働し、施設内のケアだけでなく地域でどのようにその人を支えていくかを考え、可能な限り住みやすい自分の居場所で生活出来るよう検討しました。また、各自治会で開催された認知症講座に参加し、地域住民と認知症について一緒に考えることが出来ました。

調理部門では、日々改善をはかりながら食事提供に努めました。ご利用者に喜んで食べて頂けるよう見た目、食べやすさ、味付けなど工夫しながら調理を行いました。

今年度から土日の食事については一部前倒し調理を行い、土日の調理体制（人員）1名を減らすことを実行しました。調理工程を見直しながら働きやすさを意識した業務改善を行いました。

訪問介護では、平成30年度、支援センターと連携を取り、体調の変化に応じてのサービスを行ってきました。訪問看護との協働で自宅での看取り介護をチームで支えることが出来ました。また、障害者訪問介護もご利用者のニーズに応えながら広がっています。

デイサービスでは、入浴、軽体操、レクリエーション、脳トレなど、日々に行うメニューのほか、季節ごとにお楽しみ行事を取り入れて、ご利用者が意欲や楽しみを持ちながら、自立した在宅生活を続けていけるよう支援を行いました。

機能訓練では、ご利用者それぞれの生活環境や身体状況に合わせた個別の訓練計画を策定し、ご利用者が前向きに取り組めるよう訓練指導や声掛けにも工夫しました。

また、地域密着型事業所として、半年に一回行う運営推進会議では地域の方々のご意見を頂き運営の参考にし、年間行事の中で地元のボランティア団体とご利用者との交流機会をつくるなど、地域の方々との繋がりを大切にしています。

2) ともいきの里

実施事業

- ①生活介護事業
- ②施設入所支援事業
- ③短期入所事業
- ④日中一時支援事業
- ⑤相談支援事業

事業概要

①生活介護事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	33名
利用対象者	障害支援区分4以上（50歳以上は区分2以上）
職員体制	施設長、サービス管理責任者、看護職員、機能訓練指導員、生活支援員、管理栄養士
開所日	月曜日～金曜日
開所時間	9：00～17：00

②施設入所支援事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	31名
利用対象者	障害者支援区分4以上（50歳以上は区分3以上）
職員体制	※生活介護事業と同様
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	月曜日～金曜日 17：00～9：00 日曜日・土曜日 0：00～24：00

③短期入所事業

事業所名	短期入所事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	4名
利用対象者	障害者支援区分1以上の障害（身体・知的・精神）者・児
職員体制	※施設入所支援と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

④日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123
定員	特に定めない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	※障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来る と認める人員
開所日	365日
開所時間	8:30~17:00

サービス内容

◇生活介護・施設入所支援

①入浴

- ・身体の清潔はもとより、心身のリフレッシュ・気分転換を含め、入浴のひとときを自ら楽しんで頂くことが出来るよう雰囲気づくりに努め、支援の質の向上を目指しました。また、看護と連携し、身体の様子観察（皮膚の状態など）などにより衛生面のみならず、医療的ケアの一端を担いました。

②排泄

- ・人としての尊厳を大切にしたケアに努めました。個々に応じたケアの見直しとして、統一した対応の徹底、個々の排泄リズムに応じた個別ケアに努めました。また、心理的・精神的な恥辱が伴わないよう声掛け等にも配慮しつつ、プライバシーの保護に努めました。

③食事

- ・管理栄養士と連携し、ご利用者の障害に応じた自助具の有効活用や、食事形態について本人を交えて検討し安心して食べて頂けるよう努めました。また、独りで食べることの出来ない方には安心して食事を楽しんで頂けるよう、担当のスタッフを配置しご利用者の食事のペースでゆっくりと食事して頂けるよう個々の状態に応じた介助を行いました。

④機能訓練（リハビリテーション）

- ・ご利用者の個々の障害、身体機能に応じた残存能力と生活能力の維持を目的とした運動（関節可動域維持運動、ストレッチなど）を実施しました。生活の場（居室など）での起居動作の練習を行い、また、福祉用具などの購入相談、試行、補装具の給付や修理申請手続き代行など業者と連携して生活に根ざした支援活動に努めました。一方、随時、福祉用具を導入するなどご利用者の生活範囲の拡大、職員の介護負担の軽減に努めました。

⑤看護・医療的ケア

- ・ご利用者に安心して生活して頂けるよう、定期的なバイタルチェック等により日々の体調の変化等の把握に努めると共に、突発的な体調不良などが発生した際には、下記の医療機関等と連携し速やかな対応を図りました。また、知的障害者、精神障害者の精神的ケアについては、ご利用者の病状や心理面に配慮し必要に応じて相談、面談、医療機関への速やかな受診などに努めました。

【医療体制】

区分	協力医療機関等
内科	高場クリニック
精神科	府中市立湯が丘病院
歯科	金子歯科医院

⑥健康管理及び衛生管理

・年2回の定期健康診断の実施のほかご利用者に安心して共同生活して頂く為、インフルエンザ予防接種などを行い感染予防に努めました。また、年間を通してノロウイルス等の感染症予防対策として、定期換気や次亜塩素酸ナトリウムによる消毒活動を日々欠かさず行いご利用者のインフルエンザ・ノロウイルスの発症を0に抑えました。

・インフルエンザ予防接種： 11月

・健康診断（血液検査）：2回／年（利用者：6月・2月 職員：6月・2月）

⑦調理

・ご利用者の楽しみのひとつである食事は徹底した衛生管理のもとで調理し、常に「安全で美味しい食事の提供」に努め、必要に応じて食品の質を検討しました。

・前年度に引き続き、地元の農家からの新鮮な食材(以下里山産品)を使用した食事の提供を行いました。また、野菜の品質や状態改善の為、2カ月に一回法人全体の給食会議にて検討し、よりよい食材の確保を目指しました。さらに、食べやすい食事や体調に配慮した食事の提供を目指し、配膳時に工夫をすることで特別食等ニーズへ配慮した食事を提供しました。

・障害種別や年齢構成が開所当初に比べ変化している中、嗜好に配慮した行事食の提供や、ゆっくり落ち着いて食事の出来る環境を整えて提供することに努めました。また、食中毒や感染症等の発生しやすい時期は殺菌・消毒の方法を再確認し、発生回避の対応を強化しました。

○栄養管理～食事摂取基準設定～

栄養出納（1人／1日）

熱量(kcal)	1,556	カリウム (mg)	2,323
たんぱく質 (g)	58.4	ビタミンB1 (mg)	1.19
脂質 (g)	34.6	ビタミンB2 (mg)	1.34
カルシウム (mg)	679	ビタミンC (mg)	100
鉄 (mg)	7.3	食塩 (g)	7.7
食物繊維 (g)	19.1		

食事群別摂取量 (g) (1人／1日)

穀類	米	193.2	獣鳥鯨肉類	40.0
	パン	10.5	卵類	15.1
	その他	15.6	乳類	202.2
芋類及びでん粉類	34.2		乳製品	0.9
砂糖及び甘味類	22.5		緑黄色野菜	142.2
油脂類	2.9		野菜類	193.9
種実類	1.0		野菜漬物	14.0
豆類	大豆製品	18.0	果実類	9.3
	味噌類	14.6	柑橘類	29.5
	その他豆類	8.2	海藻類	3.7
魚介類	62.5			

○個別支援

個別の栄養アセスメントを始めとして摂食・嚥下機能の状況、食事摂取状況や食品衛生への配慮、食事の形態や食事空間、食生活歴、食環境などの「食事の要素」を考慮してその人に合った食事を提供するよう努めました。

また、ご利用者の体調を把握し、出来る限り柔軟に対応し、健康維持や体調回復に努めました。管理栄養士だけの判断だけではなく、他職種の意見を取り入れることでより良い状況に導かれるようにし、素早い対応に努めました。

また、新規入所や利用の際には、自宅での食事の状況を確認し、必要に応じて個別的な食事対応を行うと共に、生活になじんで頂きやすくする取り組みとして生活支援員と連携した食事支援を行いました。

○給食会議（1回／月）

食事内容、行事予定、業務内容等の調整を行い、質の向上を図りました。

また、法人内の他事業所の調理部門との会議で得た情報を共有し合い、施設の行事等に取り込みました。

さらに、法人内で取り組んでいる「きれい調査」の項目に沿って、厨房内や食品庫等の整理整頓に努め、結果、導線の分かりやすい環境になりました。

○衛生管理

衛生管理マニュアルに基づいた調理業務を行いました。また、年1回の衛生管理事項の研修等も活用して、食中毒予防及び感染症の情報・知識の周知を行うことで予防・発生時の対策を行いました。その他、害虫駆除を年2回業者に依頼して実施し、感染症が発生しやすい時期には、自主的に消毒を行いました。

○非常食

災害等の非常時に対応するため3日分の非常食（食糧と水）を備蓄しました。

備蓄食品の内容はこまめにチェックし、食べやすさや保管のしやすさだけでなく有効に活用出来るよう期限切れになる前に使い切る工夫や入替中の在庫ゼロ防止に努めました。また、有事の際の献立やどの食品をいつ使うか記録した書類を整理しました。

○クッキング・お楽しみおやつ

1月から毎月、ご利用者と一緒に「クッキング」を始めました。ご利用者が作りたい食べたいおやつをクッキングメンバーで話し合い、話し合った内容をもとに調理行程表を作り、調理工程を見ながらご利用者と職員が協同し、料理から楽しめるように工夫しました。また、嗜好調査によるご利用者からのリクエストに応じて手作りのおやつを提供を「食の楽しみ」を深めることを目的に行いました。

○行事食

ご利用者の嗜好やリクエストに応じた季節感のあふれるメニューの提供に努めました。また食事内容だけでなく、雰囲気作りも味わえるように装飾にも工夫しました。ご利用者から「お肉を食べたい」という希望が多く家族会でバーベキューをする予定でしたが、台風のため、中止となったので厨房よりお肉を焼いて提供しました。また、クリスマス会では、ご利用者の食べたいものをメニューに取り入れて提供いたしました。お正月のおせちは、手作りおせちが中心となるように配慮し、お雑煮の餅で誤嚥しないように工夫しました。

月	行事食
5	お楽しみ弁当
7	七夕：七夕そうめん 土用のうなぎ
8	お楽しみおやつ：アイスクリーム
9	お彼岸：おはぎ お月見：月見うどん 家族交流会会食（台風襲来により中止）：バーベキュー(厨房にて提供)
11	お楽しみおやつ：スイートポテト
12	冬至 クリスマス会 クリスマスケーキ 年越しそば
1	正月料理：雑煮・おせち・七草粥 鏡開き：おしるこ クッキング：型抜きクッキー
2	節分：恵方巻き・イワシ料理 バレンタインお楽しみおやつ：チョコババロア 新年会：お好み焼き クッキング：トリュフチョコ、ロールサンド
3	桃の節句：ちらし寿司 お彼岸：おはぎ クッキング：ホットケーキ

⑧施設行事

入所者の自治会である「生活協議会」が主体的に取り組めるように支援を行いました。例年参加していました「稲草西自治振興区盆踊り大会」におけるジュース販売については、夜間のイベントのため職員の同行が困難であることから参加を見合わせる結果となりました。

◇年間行事報告

平成/年	月	日	内 容
30	5	4	ハーレー試乗会（抱きしめて笑湖ハイヅカ）
	5	13	お花見会
	6	17	家族会総会
	8	2	フライングディスク大会参加（庄原市）
	9	13	人形劇
	9	30	家族会交流会（台風襲来のため中止）
	11	15	大正琴演奏会
	12	9	ヒューマンフェスティバル（販売活動：職員のみ参加）
	12	23	クリスマス会
31	1	1	互礼会
	1	2	書初め会
	2	10	新年会
	3	3	ひな祭り
	3	10	節分草祭（販売活動：職員のみ参加）

※ ①みんなの集い（毎月1回） ③訪問理容（毎月1回）

⑨日中活動

○創作活動等

ご利用者が日々の生活の中で共通の趣味活動を実施することで自主性を高め、お互いを認め合うことにより生活の中に楽しみや絆が見出せるように努めました。また、短期入所のご利用者が一時的に参加され日中活動のひとつとなることで「精神的な安定」につながる等の役割も担いました。音楽療法については前年度にて講師が退任されたため、新たに不定期ながら職員の演奏等による音楽活動を行いました。

【日中活動内容】

サービス内容	実施日	参加延人数（平均人数／回）
ちぎり絵・塗り絵等	月～金曜日（毎週）	1,163（ 4.9 ）
音楽活動	不定期（10回開催）	189（ 18.9 ）

○作業班 I K I

就労活動への取り組みとして製作意欲、労働意欲に溢れたご利用者で結成された「I K I」では、定番の「箸置き」、「籠」、「鍋敷き」、「マフラー」、「コースター」を中心に製作活動を行いました。地域のイベントでの販売活動については、メンバーの体調、障害の重度化等の理由により職員のみでの販売となりました。

【作業班 I K I 活動内容】

活動内容	活動日	参加実人数
商品製作	月～金曜日（毎週）	7

【工賃の支払い状況】

内容	金額
収入総額	120,005 円
支出総額（必要経費＋工賃総額）	120,005 円
必要経費	20,263 円
工賃総額	99,742 円
一人あたり平均工賃／平均従事者数	14,249 円（年）／ 7人

○自己負担サービスの実施状況

自己実現、自分らしい暮らしの実現への支援として、個人の地域活動を含めた外出などの個別的なニーズに応じた支援を実施しました。なお、2月から3月中旬まではインフルエンザ等の感染流行期であったため、対策として外出制限を行いました。

⑩生活協議会（ほほえみの会と改名）

入所者の自治活動として必要に応じて役員会を開催し、主に行事について職員と協議し魅力ある行事（クリスマス会等）となるよう活動しました。担当職員においては、専任相談員として役員が円滑に運営出来るように助言・支援に努める等のサポートを行いました。また、年度末に入所者からの提案で新たな名称を募り「ほほえみの会」に決定しました。

⑪家族会（TOMOの会）

TOMOの会（ご家族の負担軽減を主目的として特に役員を定めない会）として4年目を迎えました。今年度は総会にて会員より提案を頂いて9月に「バーベキュー会（交流会）」を企画しましたが、当日の台風の襲来により中止となりました。尚、会員数は、年々、後見人制度を利用される入所者が増えており、依然として減少の一途を辿っています。

1) 家族会開催状況

平成／年	月	日	活動内容	参加状況
30	6	17	総会	8家族
	9	30	交流会	中止

◇日中一時支援

・障害者・障害児の日中における活動の場として、また、そのご家族の諸事情や、介護の休息を目的として実施しました。定期的な利用や家族行事等にあわせた不定期利用など個々の家庭状況に応じた支援は、地域生活を支える重要なサービスのひとつとして定着しています。ちなみに他法人の事業所の休業日に代替的な利用増加傾向がみられました。

◇短期入所

自宅や地域で暮らすことが困難となった障害者を一時的に受け入れ、再び元の生活に戻れるよう取り組みました。知的障害者・精神障害者のご家族の高齢化による支援の困難、本人の高齢化による身体機能の低下やご家族の人間関係のトラブルによる利用、将来に備えて施設入所に慣れておくため体験的利用などの増加傾向がみられました。また、年々、障害者への虐待件数も増加する中、三次市内での虐待事案に対し、緊急一時保護対応を1件行いました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	内 容
30	4	9	接遇
	5	14	事故防止・リスクマネジメント
	6	11	個人情報保護
	7	9	感染症及び食中毒対策
	8	13	コンプライアンス
	10	8	褥瘡予防と治療
31	2	4	高齢者・障害者・児童虐待防止

◇職員勉強会

平成/年	月	日	内 容
30	6	4	火災時の対応
	7	2	ノーリフティングケア
	8	6	ノーリフティングケア
	9	7	床走行リフトの体験会
	10	1	口腔ケア
31	1	7	アンガーマネジメント

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	16	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	4	23	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	5	21	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	5	28	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	6	18	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	6	25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	7	23	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

30	7	30	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	8	20	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	8	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	9	10	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	9	10	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	10	22	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	10	29	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	11	22	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	11	26	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	12	10	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
	12	17	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	31	1	21	給食会議
1		28	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
2		18	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
2		25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
3		18	給食会議	食に関するケース検討・行事食の協議 等
3		25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

⑤相談支援事業所

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうき相談所
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123 (24 時間対応可能)
利用対象者	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市 神石高原町
職員体制	管理者、相談支援専門員 地域移行、地域定着を担当する者（一般相談支援事業のみ）
開所日	月曜日～金曜日（但し、年末 12 月 29 日～1 月 3 日を除く）
開所時間	8：30～17：00

◇相談内容

障害種別	相談実人員	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能	その他
障害者	494	145	6	155	144	20	4	20
障害児	11	2	1	8	0	0	0	0
人数	505	147	7	163	144	20	4	20

◇受付ルート

本人	家族	知人など	福祉サービス事業所	行政機関	医療機関	教育機関	その他	計
364	114	1	254	78	52	3	6	872

◇相談手段

訪問	来所	代理同行	電話	メール	個別会議	関係機関	その他	計
201	27	101	504	10	29	0	0	872

◇相談内容

相談内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	430
障害や病状の理解に関する支援	19
健康・医療に関する支援	91
不安の解消・情緒安定に関する支援	42
保育・教育に関する支援	11
家族関係・人間関係に関する支援	48
家計・経済に関する支援	81
生活技術に関する支援	25
就労に関する支援	74
社会参加・余暇活動に関する支援	36
権利擁護に関する支援	1
その他	14
合計	872

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能
障害者	三次市	1	0	0	0	1	0	0
	庄原市	22	5	0	8	9	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		23	5	0	8	10	0	0

◇計画相談・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	13	1	7	1	19
	庄原市	73	22	34	2	114
	その他	15	0	3	0	21
計		101	23	44	3	154

◇児童相談支援事業

児童相談支援については地域生活支援事業(日中一時支援)の紹介と利用調整が中心となっており、計画相談には至っていません。

◇障害支援区分認定調査 (庄原市委託事業)

障害支援区分認定調査 実施件数	身体障害	知的障害	精神障害
	3	4	4
合計	11		

◇職員研修(現任者研修)

※ともいきと合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期 (月1回)	共生相談FCC会議
	障害FCC会議
適宜	ケースカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回(第4水曜日)	庄原市相談支援部会
月1回	三次市相談支援部会
月1回(第4月曜日)	備北障害者就業・生活支援連絡会
週1回(金曜日)	総領町地域ケア会議
月1回(第4金曜日)	東城ひきこもり家族会「つばさ」
月1回(第4水曜日午後)	おはなしサロン

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	内 容
30	5	4	ハーレー試乗会(抱きしめて笑湖ハイヅカ)
	12	9	ヒューマンフェスティバル(販売活動)
31	3	10	節分草祭(販売活動)

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
通所ご利用者送迎、透析送迎、清掃、等	1

◇ボランティア・実習生の受け入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	6	7	総領中学校1年生	交流会
	7	31	三次高等技術専門学校	介護実習

30	8	1	三次高等技術専門学校	介護実習
	8	2	三次高等技術専門学校	介護実習
	9	13	ひょうたんクラブ	人形劇
	11	15	宴	大正琴演奏会

◇ヒヤリハット報告

区分	ともいき全体
ヒヤリハット報告事案	4

ヒヤリハット内訳	ともいき全体
配薬間違いの気づき	2
転落前の気づき	2

◇事故報告（※車両事故を除く）

区分	ともいき全体
事故報告事案	37

事故内訳	ともいき全体
転倒	1
ずり落ち	2
転落	1
暴行	2
誤嚥	2
誤薬	3
器物破損（ご利用者所持品）	2
器物破損（施設備品）	2
業務手順（ケアコール位置の未確認による呼び出し不可）	3
業務手順（ご利用者の体位の確認不足）	2
業務手順（ご利用者の受け入れ手続きのミスによる未送迎）	2
業務手順（胃ろう部品の保管不備）	1
業務手順（他のご利用者の靴を履いて帰宅）	1
業務手順（ご利用者の所持品に他のご利用者の名前を記入）	1
業務手順（停車中の公用車が動き出した）	1
業務手順（賞味期限の未確認）	1
業務手順（食品の保管方法の未確認によるカビの発生）	1
業務手順（包丁をご利用者の触れる場所（物の下）に放置）	1
その他（無断外出）	1
その他（居室への無断侵入による物の持ち去り）	1
その他（自立動作中にバランスを崩し受傷）	1
その他（車椅子の立ち往生）	2
その他（ご利用者の居室の水浸し）	1
その他（ご利用者が設置物を不適切に取り扱う）	2

◇車両事故 (件数)

区分	ともいき全体
車両事故事案	4

事故内容	ともいき全体
対物事故（車両との接触）	1

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	内 容
30	5	16	調理場からの火災想定による避難訓練（26名参加）
	11	1	地震想定による避難訓練として同時実施（28名参加）

◇非常災害時訓練

平成/年	月	日	内 容
30	5	16	広島県一斉防災訓練（風水害時の備えとして）
	11	1	地震想定による避難訓練として実施

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	ともいき全体
要望・苦情対応事案	1

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ともいき全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	ともいき全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	4	24	広島県知的障害者協会 平成30年度第1回役員会	1
	5	7	障害者就労継続支援施設見学会	1
	5	8	平成30年度広島県身体障害者施設協議会第1回総会	1
	5	8,9	社会福祉施設「防災安全研修」【入所型】	1
	5	10,11	平成30年度第1回中・四国身体障害者施設協議会総会・施設長会	1
	5	23	庄原市介護人材確保等協議会設立総会	1
	5	23	第12回備北商工会通常総代会	1
	5	25	平成30年度 第1回広島県知的障害者福祉協会総会・研修会・交流会	1

30	6	4, 5	全国身体障害者支援施設協議会第1回地域生活支援推進委員会	1
	6	5	視察研修 「i s a i 大手町センター」	1
	6	5	平成30年度第1回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	6	7	庄原法人会	1
	6	9	逆手塾	3
	6	12	平成30年度広島県社会福祉法人経営者協議会 第1回総会・研修会	1
	6	13	土砂災害警戒区域等の指定及び警戒避難体制整備にかかる説明会	1
	6	15	平成30年度 第26回庄原郷心会通常総会並び懇親会	1
	6	21	6月木曜会	1
	6	23	夏の福祉就職総合フェア	1
	6	26	一般社団法人備北生活支援協会 平成30年度臨時社員総会	1
	6	27	広島県知的障害者協会 平成30年度第2回役員会	1
	6	29	庄原市暴力追放協議会 平成30年度通常総会	1
	6	29	平成30年度第2回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	7	3	事例生活支援技術～自分の技術再チェック～	1
	7	18	広島身障施設協 第1回 施設長及び事務長等会	2
	7	19	7月木曜会	1
	7	20	しょうばら産学官連携推進機構主催セミナー	1
	7	23	身障協が考える地域共生社会の実現に向けたプロジェクトチーム	1
	7	30	広島県身障施設協 第1回 調査研究部会	1
	7	31	介護安全管理の基礎知識と介護事故防止に備える組織づくり	1
	7～8	31, 1	身体障害者施設協議会研究大会 私たちが進むべき道	1
	8	1	介護に役立つ褥瘡予防・スキンケア	1
	8	11	庄原市合同就職説明会	1
	8	21	第1回庄原福祉施設連絡会議	1
	8	22	備北商工会 理事会	1
	8	22	職場を変える「心理コミュニケーション術」	1
	8	23	8月木曜会	1
	8	27	介護現場で活用出来る口腔ケアのポイント	1
	8	29	広島県知的障害者福祉協会 平成30年度第1回人権・倫理部会議	1
8	30, 31	防火管理・防災管理「新規講習」	1	
9	5	キャリアパス サービス中の事故防止等のリスクマネジメント	1	
9	5, 6	平成30年度広島県相談支援従事者初任者研修 前半	1	
9	19	広島県知的障害者福祉協会 平成30年度第4回役員会	1	
9	21	平成30年度 広島県身障協サービス管理責任者意見交換会	1	
9	21	キャリアパス 人にやさしい介護技術 ～自立生活に視点をおいた介護を目指して	1	

30	9	26	キャリアパス 災害に強い医療福祉体制を作る～災害時の対応について～	1
	9	26	平成 30 年度 「福祉職員キャリアアップ研修」 中堅職員コース振替	1
	9	27	第 1 回広島県障害者支援施設協議会療法担当職員意見交換会	1
	9	28	障害者雇用優良事業所等表彰式	1
	9	28	広島県シルバーサービス振興会 中堅・管理職員合同研修会	1
	10	3～5	平成 31 年度広島県相談支援従事者初任者研修 後半	1
	10	6, 7	実地実習 及び 視察	2
	10	10	平成 30 年度第 2 回中・四国身体障害者施設協議会理事会	1
	10	11	第 43 回中・四国身体障害者施設職員研修大会	1
	10	11, 12	第 43 回中・四国身体障害者施設職員研修大会	3
	10	12, 13	食×農×福祉×里山福祉（下町福祉）の追求	1
	10	18	福祉車両安全運転講習会	1
	10	18	木曜会	1
	10	24	第 57 回広島県身体障害者福祉大会	1
	10	25	広島県身体障害者支援施設協議会「看護・介護・支援職員」研修会	1
	10	26	平成 30 年度 高校生のための就職ガイダンス（高校新卒者合同就職説明会）	1
	10	27	適職フェア介護 2018	1
	10	29	平成 31 年度 社会福祉施設等整備費補助金に係る事業計画ヒアリング	1
	10	30, 31	全国身体障害者施設協議会第 18 回地域生活支援推進研究会議	1
	11	1	ハローワーク庄原 会社説明会	1
	11	2	広島県知的障害者福祉協会 第 5 回役員会	1
	11	3, 4	第 13 回 日本ルーラルナーシング学会学術集会	1
	11	12	全身協 第 5 回身障協が考える地域共生社会の実現に向けたプロジェクトチーム	1
	11	14	キャリアパス研修苦情対応（クレーム対応）の基本と注意点	1
	11	14～16	平成 30 年度中・四国身体障害者施設協議会支援職員研修会	1
	11	16	平成 30 年度 三次市高校生キャリア育成事業	1
	11	20	広島県知的障害者支援協会 人権・倫理部会研修会	1
	11	23, 24	ニーズとイノベーション 日本社会事業大学 講師	1
	11	26, 27	全国身体障害者施設協議会 第 8 回職員スキルアップ研修会	1
	11	29, 30	平成 30 年度中・四国身体障害者施設協議会事務管理研修会	1
11	30	庄原市介護人材確保等協議会研修会	1	
12	3	平成 30 年度広島県身体障害者施設協議会 全体研修会	1	
12	20	第 3 回地域生活支援推進委員会	1	
31	1	28	平成 30 年度 広島県身体障害者支援施設協議会第 2 回 施設長及び事務長等会	2
	2	13	施設視察	1
31	2	13, 14	平成 30 年度強度行動障害支援者養成研修（第 2 回基礎研修）	1
	2	19	広島県知的障害者福祉協会 平成 30 年度第 7 回役員会	1

	2	19	広島県知的障害者協会平成30年度第3回人権・倫理部会議	1
	2	21, 22	平成30年度第2回中・四国身体障害者施設協議会 総会及び施設長研修会	1
	2	24	食べ事革命出版パーティ	1
	2	26	三次庄原倫理法人会 倫理経営講演会	1
	2	27	三次商工会議所 理財庶業部会 部会員交流懇親会	1
	2	27	備北地域限定！福祉就職フェア	1
	3	1	広島県身障施設協 平成30年度第2回総会（定例会）及び勉強会	1
	3	1	「若年性認知症を含む認知症の方の就労、社会参加等の支援のあり方に関する調査研究事業」事業報告	1
	3	2	「中山間地域等の高齢者に対する行政の居住支援、移動支援のあり方に関する調査研究事業」事業報告	1
	3	9	平成31年度「春の福祉就職総合フェア」	1
	3	12	平成30年度広島県知的障害者福祉協会第2回総会・研修会	1
	3	12	平成30年度広島県身体障害者支援協議会「事務長・事務管理者等研修会」	1
	3	12	平成30年度広島県身体障害者支援協議会第3回施設長及び事務長等会 送別会	1
	3	15	平成30年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	3	28	3月 木曜会「庄原で全国最先端のモビリティ（交通）環境を目指すには」	1

【相談支援・外部研修】

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	4	17	三次市相談支援部会	1
	5	19	平成30年度庄原市支え合いのまちづくり研修会つながりパワー	1
	5	28	平成30年度第1回障害者就業・生活支援連絡会	1
	6	9	平成30年度障害者就業・職場定着支援研修会	1
	6	9	逆手塾	1
	6	26	一般社団法人備北地域生活支援協会 臨時社員総会	1
	6	27	三次市相談支援部会 6月定例会	1
	7	18	自死遺族支援研修 「自死遺族として、自死遺族や希死念慮者に寄り添って」	1
	7	23	第3回障害者就業・生活支援連絡会	1
	8	27	第4回障害者就業・生活支援連絡会	1
	9	19	三次市障害者支援ネットワーク療育発達支援部会・相談支援部会研修会	1
	10	12	広島県障害者支援施設セミナー	1
	10	16	平成30年度障害者就業・職場定着支援会議視察研修	1
	30	11	17	「2018 みんなつながる地域交流会」
11		26	平成30年度第7回障害者就業・生活支援連絡会	1
12		7	三次市障害者支援ネットワーク相談支援部会 研修会	1

31	1	22	三次市 相談支援部会	1
	2	13, 14	平成 30 年度強度行動障害支援者養成研修（第 2 回基礎研修）	1
	3	9, 10	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	1
	3	15	平成 30 年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	3	25	平成 30 年度 第 10 回障害者就業・生活支援連絡会	1

振り返り・総括

「障害者総合支援法」が成熟しつつあるなかで、ともいきの里では障害者支援の転換を迎えています。

これは、地域で暮らす障害者が障害の重度化以外の理由により地域で暮らすことが出来なくなっているからです。同居家族の高齢化や疾病、本人の健康管理、地域で受け入れられない障害特性等その理由は様々ですが、まだまだ障害者支援の環境が不十分であることも否めません。

このような状況の中で障害種別はもとより、利用に至る経緯も様々な方々に対し次のような活動・支援を行いました。

入所ご利用者への支援では、これまでの支援の充足に努めながら個別性を重視し自己実現を目指した支援に努めました。地域活動等による社会参加においては、周辺地域で開催されたイベントに可能な限り参加することで地域との繋がりを大切にしました。一方で障害特性により、イベント会場等でパニックや衝動的な行動を起こすことも推測されるため、イベント内容によっては職員のみで販売活動を行う等の措置は継続して行うこととなりました。ご利用者からのニーズの高い施設外サービス（法定外サービス）については積極的に外出支援を通じての社会参加や自己実現への取り組みに努めました。自己選択・自己決定や主体性のあるものとなるよう、潤いのある暮らし、自分らしい暮らしが築けるよう個別的な支援を行いました。

在宅生活のご利用者への支援では、1年 365 日の通所受け入れや障害特性に応じて環境整備（畳敷き、センサーコールの設置等）を行った居室でのショートステイの受け入れを行い、安全・安心に配慮して利用して頂きました。また、ご家族のレスパイトとなるようショートステイサービスを織り交ぜながら柔軟に対応を行いました。

就労支援については、障害者が安心して落ち着いて働ける「働き場」として環境整備などに努めました。

本年度は、施設内でのインフルエンザ・ノロウイルスのまん延はありませんでしたが近隣地域でインフルエンザが流行していたため、定期的な消毒や換気の徹底と一時的な入所者の外出制限にて感染症予防に努めました。

また、働きやすい職場環境づくりを含めた 5S3 定に注力し取り組みましたが、支援員休憩室の確保や非常食備蓄品の整理等の不十分な部分もあり、次年度への持ち越しとなりました。

3) ケアハウス吉舎

実施事業

- ①軽費老人ホーム事業
- ②特定施設入居者生活介護事業
- ③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ④通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ⑤居宅介護支援事業
- ⑥配食サービス（三次市委託事業）

事業概要

①軽費老人ホーム事業

事業所名	軽費老人ホーム ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	10名
利用対象者	身体機能の低下、または高齢でご自宅での生活に不安があり、ご家族による援助を受ける事が困難な原則 60 歳以上の方
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、栄養士、調理員、事務員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

②特定施設入居者生活介護事業

事業所名	特定施設入居者生活介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	20名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、計画作成担当者
開所日	365 日
開所時間	24 時間

③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 吉舎 介護予防短期入所生活介護事業所吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	4名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 計画作成担当者
開所日	365日
開所時間	24時間

◇軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護サービスについて

(全体の日課の流れ)

区分	一日の流れ (生活支援スケジュール)			
	1・2番街 (特定施設入居者生活介護)		3番街 (ケアハウス)	
5:00		トイレ誘導		
6:00	起末	更衣介助、 オムツパット交換	起末	
7:00	朝食・与薬	食事介助・口腔ケア	朝食	
8:00	ラジオ体操	シーツ交換・ 居室清掃・消毒		スケジュール確認
8:30	申し送り			スケジュール確認
9:00	バイタルチェック	トイレ誘導、トイレ清掃 トイレタオル交換 オムツパット交換、洗濯		申し送り
10:00	ティータイム (水分補給)		ティータイム(水分補給)	共有場所掃除
11:00	レクリエーション・体操	トイレ誘導、オムツパット交換		相談業務・買物
12:00	昼食・与薬	食事介助・口腔ケア	昼食・与薬	
13:00	一般浴・特浴 バイタルチェック	トイレ誘導 入浴介助	一般浴	入浴準備
14:00		オムツパット交換		
15:00	ティータイム (水分補給)		ティータイム(水分補給)	浴室清掃
16:00		トイレ誘導、オムツパット交換		夕食準備
16:30		申し送り		申し送り
18:00	夕食・与薬	食事介助・口腔ケア	夕食・与薬	
19:00		トイレ誘導、オムツパット交換 共有場所清掃		
20:00		就寝前準備		
21:00	消灯	トイレ誘導、オムツパット交換	消灯	消灯前確認

(21:00 23:00 1:00 3:00 5:00)	
夜間巡視 定期トイレ誘導 オムツパット交換実施	

3番街のご利用者懇談会で出された意見を取り入れ、行事等を企画することで、ご利用者同士、職員との和やかな関係作りが出来ました。今年はお買い物ツアーやドライブを何度か計画しました。日常において介護サービスの必要なことについては、提供先の事業所とスムーズな連携を取ることを心掛けました。

◇軽費老人ホーム（3番街）年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画した、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んで頂けることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現出来るよう取り組みました。

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	1	誕生日会
	4	1	花見ドライブ
	5	24	買い物ドライブ
	8	15	花火観覧
	10	30	パン作り
	11	3	丑寅祭り
31	11	26	誕生日会 おやつ作り（スイートポテト）
	1	27	ぜんざい作り
	3	1	ひな祭り

◇特定施設入居者生活介護（1番街・2番街）の年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画し、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んで頂けることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現出来るよう取り組みました。

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	4, 28	お花見ドライブ
	5	13	母の日会
	6	17	あじさいドライブ 父の日
	7	1	誕生日会
	7	7	七夕祭り
	7	15	誕生日会
	8	15	花火観覧
	8	19	ごちそうの日
	8	21	夏祭り
	9	9	誕生日会
	9	16	敬老会

	10	7	ご利用者の夢実現大会（スシロー）
	10	12	ホットケーキ作り
30	11	3	丑寅祭り
	11	16	誕生日会
	11	18	紅葉狩り（ドライブ）
	11	20	クッキー作り
	12	9	カレーを作って食べよう会
	12	23	クリスマス会
31	1	2	書初め大会
	1	27	誕生日会
	2	3	節分豆まき
	2	17	誕生日会

・毎月…誕生日会

・第3土曜日…リンクさん来所（本読み、紙芝居、歌）

◇医療・看護体制

・ご利用者の体調の変化に対し迅速に対応するため、心身両面にわたって日々の健康チェックを心掛けました。疾病箇所早期発見・早期治療に努め、感染症対策についてもマニュアルに基づきながら入居者・職員ともこれらの予防に努めました。全体的に重度化が進み、医療面でのケアの比重が増加している現状を踏まえ、特定施設にとっては医療機関（主治医）との連携が欠かせないことから、身体状況の変化については綿密に連絡を取り、安心した生活が継続出来るよう努めました。

●ご利用者健康診断

平成30年5月～平成31年3月

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院等（主治医）医療機関に於いて実施…9名実施（入院中または自己受診されたご利用者を除く）

●インフルエンザ予防接種

平成30年10月～12月

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院等（主治医）医療機関に於いて実施 27名実施（入院中または家族対応されたご利用者を除く）

●医療機関利用状況

（人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
三次中央病院	1	1	2	1	2	1	4	5	1	4	0	1	23
三次医療センター	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	4
庄原日赤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	1	2	1	0	2	1	2	1	1	1	0	0	12
合計	3	3	3	2	4	2	7	7	2	5	1	1	40

◇調理

・調理業務の合理化としてクックチル調理法を継続して取り入れ、各番街の食事はもとより、ともいきの里・ユーシャイン・ゆうしゃいん庄原・みら屋・塩町・ゆうしゃいん三次・横山旅館・藤原別荘の朝食にも一役を担いました。月1～2回のサロンで地域の方々に喫茶でお昼の料理を提供しました。また、急な面会のお客様に対しても柔軟に対応し食事の提供が出来ました。

1)各番街への食事提供

主食のご飯は各番街の職員が準備し、副食2品と汁類は調理から提供しました。行事食・誕生日

のメニューを考え、ご利用者には食への関心・食に関する満足度を図る取り組みを行いました。

2) 地産地消

地域の方々から頂いた四季折々の食材を使用した料理を提供しました。地域の方々のお気持ちに感謝し応えるためにも、季節の食材は出来るだけ新鮮なうちにご利用者に提供するよう心がけました。

3) 検食日誌

朝夕は宿直、夜勤入り、昼は施設長が、量・味・見た目・残食量などを記入しました。職員の気付きや指摘があれば次回の献立で改善するよう努めました。

4) 嗜好調査

毎年6月と12月に行う嗜好調査の結果をもとに、ご利用者の希望を出来る範囲で献立に反映させました。朝食の汁の具材や昼食に提供するフルーツなど、ご利用者が好むものを多く取り入れるよう工夫しました。

5) 衛生管理

調理員は常に清潔を心がけ、厨房に入る際は手洗い・消毒をすること、厨房外へ行く時は履き物を替え、白衣を脱ぐことを徹底しました。毎日調理終了時に掃き掃除拭き掃除を行い、月末には普段出来ない場所の清掃を行いました。

6) 日彰館高校生徒への食事提供

寮で生活する日彰館高校剣道部の生徒4名に朝・昼・夕の3食食事を提供しました。

朝と夕はケアハウスで入居者様と一緒に食事を提供し、昼はお弁当を高校へ届けました。食事提供の場となるだけでなく、ご利用者・職員との関わりの中で社会人としてのモラルやマナーを培う場となるように努めました。

◇行事食

月	行事食名
4	お花見メニュー (ちらし寿司・茶碗蒸し・桜餅など)
5	子どもの日 (かしわ餅)、母の日メニュー (ミートローフ・ちらし寿司・ケーキなど)
6	父の日メニュー (ちらし寿司・鶏照焼き・メロンなど)
7	七夕メニュー (星のコロッケ・そうめん汁・スイカなど)
8	夏祭り (焼き鳥・そうめんなど)
9	敬老の日メニュー (ちらし寿司・てんぷらなど)
11	吉舎の祭りメニュー (炊き込みごはん・天ぷら・炊合せなど)
12	クリスマスメニュー (鶏照焼き・オムライス・スープなど)
1	正月メニュー (雑煮・ぶり照焼き・黒豆など)
2	節分メニュー (鯛・福豆・巻き寿司など)
3	桃の節句メニュー (ちらし寿司・ひなあられ・甘酒など)
3	お彼岸 (おはぎ)

7) 食中毒対策

食品…肉類・魚類は他の食品との接触を防ぐため、業者から受け取った後は専用の容器に入れ替えました。卵を割る際は(殻が衛生的でない為)卵と卵をぶつけて割り、割った殻は直ぐに処理することを徹底しました。

器具類…食洗機での洗浄(熱湯殺菌)、乾燥庫での十分な乾燥を徹底し清潔に保ちました。

その他…月1回の検便、ノロウイルス検査など月間行事予定に組み込んで実施しました。感染症予防・食中毒予防の研修会に参加し予防に努めました。

8) 給食会議

毎月、栄養士・調理員を中心に職員全体で年間・月間行事予定、衛生管理、業務内容の点検、各番街の食事の様子等、調理に関する事項を協議し、より良い食事が提供出来るように努めました。

◇職員研修（現任者研修） ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護合同実施

平成 / 年	月	日	現任者研修内容
30	6	19	法令遵守・コンプライアンス・個人情報保護・接遇・リスクマネジメント・事故防止
	7	24	緊急時・非常災害時の対応、高齢者・障害者・児童虐待防止・苦情処理
	9	25	褥瘡予防と治療、看取りケア・介護技術論・身体拘束ゼロへの取り組み
	11	27	感染症及び食中毒対策・認知症ケア・介護予防に関する取り組み

◇職員会議及び各種委員会 ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策について、ケース会議
	5	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	6	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	7	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	8	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	8	31	特定ミーティング	業務改善について
	9	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	10	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	11	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	12	19	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
31	1	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	2	3	特定ミーティング	業務改善について
	2	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	2	27	虐待・身体拘束ゼロ会議	虐待・身体拘束件数報告、来年度の予定について
	3	22	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議

④通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	通所介護事業所 吉舎 介護予防通所介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	20 名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、機能訓練指導員、介護職員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）休業
開所時間	9：20～16：30

◇通所介護について

○運営基本方針

- 1) ご利用者の ADL や趣味・関心に配慮した満足度の向上
 - 2) ご利用者の心身機能の維持及び向上
 - 3) ご利用者の閉じこもりの防止及び社会的孤立感の解消
 - 4) ご利用者が積極的にサービス企画に参加して頂けるシステム作り
 - 5) 安心で安らぎのある環境作り
 - 6) ご利用者の家族・介護支援専門員・主治医等と連携を密にした協力関係の構築
 - 7) サービスの質の管理
- 以上 7 点を目標として日々の活動に取り組みました。

○生活相談

- ・デイサービス利用時及び電話・訪問による相談や介護サービスに関する相談に対応しました。

○日常動作訓練

- ・希望者へのマシントレーニングの参加、個別での機能訓練・軽体操・集団体操・レクリエーション等を実施しました。希望者へ理学療法士による個別機能訓練プログラムを作成して評価しながら実施しました。

○養護

- ・昼食後から 14：00 まで心身の休息を実施しました。

○健康チェック

- ・看護師による来所時のバイタルチェックや健康相談を行い疾病の予防や早期発見、早期治療への対応をしました。

○入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた、介助・見守りによる身体の保清、入浴に心がけました。また、心身のリフレッシュにも取り組み、入浴希望者以外の方には足浴を行い、足裏マッサージや足先の保清を行いました。

○送迎

- ・専用車によりご利用者宅とデイサービスセンター間の送迎を実施しました。

○洗濯サービス

- ・ご利用者・ご家族の希望・必要に応じ着替え等の洗濯サービスを実施しました。

○タイムスケジュール

時 間	ご利用者の流れ	職員業務
8:00～		出勤・ミーティング 送迎 お茶・サービス準備
9:00～	ご利用者来所・健康チェック	健康チェック
10:00～	始まりの会・入浴サービス 生きがい活動（手芸・手作業等）	入浴サービス 生きがい活動・個別機能訓練
11:45～		昼食準備・口腔体操 食事介助
12:00～	口腔体操 食事サービス 休憩 生きがい活動	休憩 連絡帳記入 生きがい活動・個別機能訓練 おやつサービス準備
14:00～	生きがい活動（転倒予防体操等）	送迎 掃除・事務整理 ミーティング
15:15～	おやつサービス	
15:30～	脳トレ・歌	
16:30～	ご利用者帰宅	
17:00～		日勤退勤
17:30～		遅出退勤

※生きがい活動（軽体操、ゲーム(レクリエーション)、ウォーターベッド、ホットパック・マシントレーニング、マッサージチェア、足浴・脳トレ、手芸、散歩等、その他)

○年間行事報告

平成/年	月	日	内 容
30	4	12, 14, 17, 18	花見ドライブ（三次尾関山・吉舎・三良坂の土手）
	6	18～	吉舎町檜「憩いの森」アジサイドライブ 吉舎中学生職場体験
	8	15	吉舎町ふれ愛祭り灯籠大会見学 日彰館高校生実習2名
	8	23	吉舎中学校茶華道部によるお手前披露 交流
	9	8	結城会琴演奏
	9	17, 19～22	敬老会・歌謡ショー・フラダンス
	10	15	結城会琴演奏
	11	3, 8	紅葉狩りドライブ・地祭り
	12	20	甲奴松本様歌謡ショー
	12	21, 22, 24	忘年会

○月間スケジュール

区分	内 容
月～土曜日	理学療法士・機能訓練指導員による機能訓練
月1回	職員ミーティング
随時	ご利用者のカンファレンス

⑤居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・安芸高田市
職員体制	管理者、介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇実態把握

在宅高齢者の状況を調査、介護ニーズの把握と援護が必要な高齢者への適切な助言、サービス提供を行いました。

◇職員研修 (現任者研修)

平成 / 年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	1	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止、組織論、リーダー論
	6	4	感染症及び食中毒対策、事故防止・リスクマネジメント
	7	3	高齢者・障害者・児童虐待防止・身体拘束ゼロへの取り組み・介護技術論
	8	7	法令遵守・コンプライアンス・個人情報保護
	9	4	認知症ケア・褥瘡予防と治療
	10	2	介護予防に関する取り組み・総合事業・看取りケア
	11	1	人権と倫理について
	11	6	非常災害時の対応・接遇
	12	4	メンタルヘルス・苦情処理

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	2	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	4	18	甲奴町地域連絡会議	事例検討・ゆげんき見学
	4	18	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・今年度計画・定例民児協報告
	5	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	5	16	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	5	23	甲奴町地域連絡会議	三次市の情勢について・事例検討
	6	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	6	20	甲奴町地域連絡会議	甲奴町内の社会資源について・事例検討
	6	20	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告・吉舎ネット
	7	2	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	7	18	甲奴町地域連絡会議	地域包括ケアを考える・事例検討
	7	18	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告・吉舎ネット
	8	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	8	22	甲奴町地域連絡会議	事例検討

30	8	22	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	9	3	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	9	19	甲奴町地域連絡会議	訪問診療について・事例検討
	9	19	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	10	2	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	10	24	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	10	31	甲奴町地域連絡会議	府中北市民病院医療連携室について・事例検討
	11	5	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	11	21	甲奴町地域連絡会議	お薬について・事例検討
	11	21	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・災害について
	12	3	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	12	19	甲奴町地域連絡会議	お口のケアについて・事例検討
	12	19	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
31	1	4	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	1	16	甲奴町地域連絡会議	在宅栄養指導について・事例検討
	1	23	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	2	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	2	20	甲奴町地域連絡会議	チアフル活動について・事例検討
	2	20	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	3	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	3	20	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	3	20	甲奴町地域連絡会議	事例検討・ゲートキーパー研修について

※毎月1回のFCC全事業所によるケース調整会議

◇居宅・総括

居宅サービス計画の作成・サービス担当者会議の開催・給付管理・三次市の委託を受け認定調査などの業務を行い、平成30年介護保険改定により、医療・介護の一体改革、地域包括ケアシステムに向けて、地域包括支援センターみよしとの合同研修会・多職種連携を目的とした研修会参加、吉舎町地域連絡調整会議・甲奴町地域連絡会議へ参加し、関係機関との連携を図りました。行政・医療・保健・福祉など、関係機関との連携や協力につとめることも出来ました。前年度と比較して、利用契約者数が減少している。原因として、介護者の体調不良により在宅生活が困難となり入所や小規模多機能型居宅介護事業所への移行ケースが多く、また療養型医療施設への長期入院と在宅看取りケースといった医療ニーズが高いケースが増えたことが考えられました。

⑥配食サービス

事業所名	配食サービス ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
利用対象者	市内に住所を有し、概ね65歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。 (三次市委託事業)
サービス提供地域	三次市吉舎町

サービス提供	月曜日～日曜日	昼食・夕食
--------	---------	-------

◇食の自立支援事業（配食サービス）

- ・三次市からの委託事業「食の自立支援事業」において、高齢者世帯を対象に配食サービスを実施しました。

〈配食サービス実績〉

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食数	568	564	446	437	436	428	456	420	407	381	379	410	5,332

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
30	5	31	チャレンジデー
	6	18	いきいきサロン
	6	29	吉舎町高齢者児童等支援連絡会議
	7	6	豪雨災害要介護者避難受け入れ2名
	7	18	豪雨災害ボランティア派遣1名
	8	15	ふれあい祭り 花火スポンサー
	10	15	日彰館高校顔出しパネル世界一挑戦
31	1	21	吉舎地区防災訓練
	3	3	吉舎町一斉防災訓練
年間			福祉避難所
月1回			吉舎町地域連絡調整会議
月1回			サロンリーダー養成会
月1回			吉舎公園清掃
年3回			自治振興会議
年3回			吉舎地区自主防災会議
年間			こども110番の家
年4回			花水木サロン DS職員レク実施

◇ボランティア・実習生受け入れ

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
毎月/第3土曜			リンク	(入居) 読み聞かせボランティア
30	6	18～22	吉舎中学校	職場体験実習
30	7	30～31	日彰館高校	実習

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
ヒヤリハット報告事案	27	0	0

ヒヤリハット内訳	ケアハウス (入居)	通所介護	居宅
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	0	0	0
食事介助時の誤嚥・誤飲の事前気づき	1	0	0
食事内容の確認不足・取り違い	0	0	0
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	10	0	0
内出血・表皮剥離・擦過傷 (いつ・どこで不明)	1	0	0
設備・道具の片付けを忘れていたことからの危険	0	0	0
離床センサーの設定間違い	0	0	0
自力移乗・立ち上がり	4	0	0
異食未遂	5	0	0
無断外出 (施設内)	2	0	0
環境整備不足	3	0	0
紛失	1	0	0
食事への異物混入	0	0	0
残食持ち帰り	0	0	0
面会者の移乗介助	0	0	0
せき込み・痰の対応	0	0	0

◇事故報告 (※車両事故を除く) (件数)

区分	ケアハウス (入居)	通所介護	居宅
事故報告事案	68	5	0

事故内訳	ケアハウス (入居)	通所介護	居宅
ずり落ち・転落	17	1	0
つまずき・ふらつき・転倒	21	3	0
誤嚥	1	0	0
誤薬・落薬・服薬忘れ	13	0	0
紛失	1	0	0
火傷	1	0	0
施設外徘徊	1	0	0
異食	1	1	0
その他	12	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
車両事故案件	0

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	9	27	消防避難訓練
31	3	30	消防避難訓練 (夜間想定)

◇非常災害時等訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	11	1	(地震) 広島県一斉地震防災訓練
31	3	3	(火災) 吉舎町一斉防災訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
要望・苦情対応事案	1

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ケアハウス吉舎	通所介護吉舎
感染症発症事案	1	0
食中毒発症事案	0	0

(感染状況)

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
31	2	18	インフルエンザ	居室対応(隔離)・面会制限

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
虐待事案	0	0	0

◇外部研修

(ケアハウス)

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
30	4	25	平成30年度 広島県認定調査員新規研修	1
	5	1	介護福祉施設における雇入れ時安全教育(指導員養成研修)	1
	5	7	平成30年度 三次市老人福祉施設連絡協議会	1
	5	18	平成30年度 老施連第1回三次ブロック施設長会	1
	6	12	食中毒予防衛生講習会	1
	6	23	夏の福祉就職総合フェア	1
	7	20	しょうばら産学官連携推進機構主催セミナー	1
	7	23	社会福祉施設労働災害防止講習	1
	8	1	介護に役立つ褥瘡予防・スキンケア	1
	8	2	キャリアパス 介護現場で活用出来る口腔ケアのポイント	1
	8	8	キャリアパス 高齢者虐待、不適切ケアを防ぐための権利擁護の実践	1
	8	13	平成30年度三次市就職・就農・定住相談・面接会	1
	8	22	安全運転管理者等講習	1
	8	31	平成30年度(50回)中国地区老人福祉施設研修大会	2
	9	3,4	全国グループホーム等研修会 四国地区大会 in えひめ	1
	10	3	「介護業界の外国人受け入れセミナー」	1
	10	3	「介護ロボット導入・活用セミナー」	1
10	11	平成30年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1	

30	10	27	適職フェア介護 2018	1
	11	9	外国人雇用促進セミナー 地域として技能実習生の受け入れを考える	1
	11	16	平成 30 年度 三次市高校生キャリア育成事業	1
	11	20	キャリアパス生活相談員・管理者のための相談面接援助技術	1
	12	11	定期巡看訪問介護説明会	1
31	1	19	最期まで口から食べる食機能をダメにするケア、引き出すアプローチ	1
	1	21	家族の”心の揺れ”を支援する 看取り期に望まれる実際のケア	1
	2	5	平成 30 年度 広島県老人福祉施設連盟 三次ブロック施設長研修会及び施設長会議	1
	2	8,9	仙台視察研修	1
	2	13	施設視察	1
	3	9	平成 31 年度「春の福祉就職総合フェア」	1
	3	15	平成 30 年度 第 3 回広島県老人福祉施設連盟総会・施設長研修会	1
	3	18	平成 30 年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	20	平成 31 年度介護予防事業等説明会	1

(居宅)

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
30	4	24	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修 1	2
	5	21	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修 2	2
	6	21	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会 3	2
	7	28	第 1 回 他職種連携研修会「みんなで支える終活」～いきかたノートを活用して	1
	8	26	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修共通	2
	9	5,6	平成 30 年度広島県相談支援従事者初任者研修 前半	1
	9	8	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修①	2
	9	16	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修②	2
	9	30	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修③	2
	10	3~5	平成 30 年度広島県相談支援従事者初任者研修 後半	1
	10	25	平成 30 年度 第 4 回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	2
	10	31	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修④	2
	11	3,4	日本ルーラルナーシング学会学術集会	1
	11	18	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修⑤	2
	11	22	平成 30 年度在宅緩和ケア研修会	1
	11	30	平成 30 年度居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会 ハラスメント	2
	31	12	11	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修⑥
12		25	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修⑧	2
1		6	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修⑦	2

31	1	26	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修⑨	2
	2	12	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修⑩	2
	2	24	平成 30 年度広島県主任介護支援専門員研修⑪	2
	3	1	介護保険認定調査研修会	2
	3	15	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	2
	3	18	平成 30 年度介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	27	介護保険事業所及び受領委任払協定締結事業者研修会	1

振り返り・総括

ケアハウス吉舎は、特定施設・通所介護ともにご利用者の身体状況でサービスの質が変わることなく、より良いサービスを提供していくことを目指し、一人ひとりの職員がご利用者の日頃の状況を把握し、個々の介護力を発揮し、職員間の連携を高めることに努力をしてきました。

特定施設ではご利用者の希望を叶える取り組みを行い、行事食、おやつ作り、1対1での対応、その季節に合ったドライブなどを実施して喜んで頂きました。

ショートステイは9～10名のご利用者に年間を通じてコンスタントに利用頂きました。これからも引き続き認知症ケアや一人ひとりのニーズに沿った適切な関わり方が出来る介護を心掛けていきます。

デイサービスは、マシントレーニング・転倒予防体操など理学療法士のプログラムを加えて、介護予防、要介護者の方への個別機能訓練を実施してきました。

三次市より委託の配食サービスはご利用者、配食数が減少しましたが、引き続き安否確認も兼ね、訪問させていただきます。

ご利用者の笑顔は私たちの元気の源であり、ご利用者にとっても職員の笑顔は元気の源であるのだという原点に立ち返り、ご家族からも安心して頂けるよう職員が一致団結して前進していきます。

地域でねばる方を支え、「よき舍りかな」と思って頂ける施設となるべく、「居宅介護支援センターゆうしゃいん」、「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん」と連携・協力し、地域の幅広いニーズ、個々の希望に沿えるサービスが提供出来るように努力しています。

4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん

実施事業

- ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
- ②訪問看護事業

事業概要

①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	要介護 1～5
サービス提供地域	三次市全域
職員体制	管理者、オペレーター、計画作成責任者、看護職員、訪問介護員
営業日・営業時間	365 日・24 時間

②訪問看護事業

事業所名	ゆうしゃいん 訪問看護ステーション
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	かかりつけ医から訪問看護指示書の交付を受けている方。 要支援 1・2 要介護 1～5
サービス提供地域	三次市・庄原市・府中市上下町
職員体制	管理者・訪問看護師
営業日・営業時間	月曜日～日曜日 年末年始（12月31日～1月3日） 8:30～17:00 ※緊急時訪問看護加算契約ご利用者に対しては24時間体制にて 電話でのご相談及び緊急時訪問をします。

○配置職員	管理者（常勤）	1名	
	看護師・准看護師（常勤・非常勤）	5名	常勤換算 : (3.3)
	計画作成責任者：（常勤）	1名	
	オペレーター（常勤・非常勤）	14名	
	訪問介護員（常勤・非常勤）	28名	
○事業形態	一体型（訪問介護と看護を提供）		
○スマケア導入	シフト管理・データ集計・書類作成・訪問看護計画・介護計画 サービス状況をリアルタイムで把握・ケア内容と手順の確認 ご利用者情報を表示・申し送りを簡単共有・IDカードで簡単認証		

◇平成 30 年度の利用状況

	利用登録者数	総訪問回数	夜間緊急訪問回数 22:00～5:00	看取り件数	訪問地区						
					吉舎	三良坂	旧三次	君田	甲奴	総領	旧庄原
定期巡回随時対応型訪問介護看護	33名	11,005回	18回	2件	14名	8名	8名	2名	1名		
訪問看護ステーション	37名	1,560回	2回	4件	8名	3名	5名	2名	2名	16名	1名

◇職員研修（現任者研修）

※経費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	5	1	定巡連携検討会議	業務応援体制について
	5	23	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
	6	6	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	6	20	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
	7	4	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	7	12	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
	7	26	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
	8	8	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	8	27	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
	9	27	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
	10	10	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	10	26	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
	11	7	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	11	26	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
31	12	5	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	1	9	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	2	13	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	3	13	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	3	19	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換

◇介護医療連携推進会議

平成/年	月	日	参加メンバー	主な会議の内容
30	10	25	市高齢者福祉課、医師、民生委員、ご利用者、ご利用者ご家族、みら屋三良坂管理者、居宅、ケアハウス吉舎相談員	平成 29 年度の活動報告、事例を通しての意見交換、その他、質疑応答

共通必要事項

◇ヒヤリハット報告

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
ヒヤリハット報告事案	0

事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
事故報告事案	10

事故内訳	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
誤薬	1
訪問忘れ	5
訪問時間遅れ	1
転倒	1
業務手順の間違い	1
異物	1

◇車両事故 (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
要望・苦情対応事案	1

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	5	23	庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
	9	12	介護職のための看取り期の観察ポイント	1
	10	4	組織マネジメント研修「成果を上げる業務改善」	1

30	10	12, 13	食×農×福祉⇄里山福祉（下町福祉）の追求	1
	10	18	組織マネジメント研修「業務効率向上の時間管理」	1
31	2	5	平成30年度第3回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	3	9	平成31年度「春の福祉就職総合フェア」	1
	3	18	平成30年度 介護サービス事業者集団指導研修	1

振り返り・総括

平成30年度は、定期巡回随時対応型訪問介護看護事業（以下、定期巡回という）4名、訪問看護ステーション（以下、訪問看護という）5名、合計9名の新規利用開始という状況で幕を開けました。以降、定期巡回の利用数は頭打ちから微減といった状況である反面、訪問看護は開設から3年経過したこともあり認知が広がった為か、順調に登録者数を伸ばしていています。

両事業とも地域包括ケアシステムの根幹を担う事業として、最期まで安心して地域で住み続けたいと願うご利用者に寄り添ってきました。平成30年度は自宅での6名の方のお看取りにも関わらせて頂く事が出来ました。

地域でねばる方をさらに掘り起こしお支えする為に、当事業所としましては今後、ICT機器の有効活用による業務効率化を進め、各関係機関との連携もさらに充実させることを目標とし、平成31年度取り組んでいきます。

5) ゆうしゃいん庄原

実施事業

- ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③小規模多機能型居宅介護事業
- ④居宅介護支援事業
- ⑤共同生活援助事業
- ⑥福祉ホーム事業
- ⑦ユニバーサルホーム事業

事業概要

①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業

事業所名	サテライト型地域密着型特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 2F
連絡先	0824-75-0310
定員	22名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

○年間支援目標

◇身体拘束の禁止

- ・事業所内で研修を行い、職員の知識の向上に努めました。

◇リスクマネジメント

- ・事故対応マニュアルの徹底、ヒヤリハット、アクシデント報告の検証を行い、施設での事故を未然に防ぐように取り組みました。

◇感染予防

- ・インフルエンザの予防接種（職員・ご利用者）を行いました。集団感染を未然に防ぐよう、手洗いうがいの徹底、また換気や室温・加湿など適切な環境を整えるよう努めました。皮膚・排泄物への感染がある方には、手順を徹底し感染の蔓延を防ぐよう努めました。

◇食事

- ・ご利用者一人ひとりに合わせた食事形態や介助用食器、盛付けの量等、その方に合った食事を提供出来るように取り組みました。行事食では、季節感を感じて頂けるようなランチョンマットを使用しました。

◇排泄

- ・ファンレストテーブルを使い、トイレに行きにくいご利用者へのトイレ誘導を継続する事でご利用者の能力を維持出来るように取り組みました。ベッド上での排泄介助も、羞恥心に配慮した排泄ケアを行う事が出来ました。

◇入浴

- ・身体状況に合わせて残存機能を生かせるよう、一般浴・特殊浴槽を使い分け、ご利用者の能力にあった入浴が行えるように取り組みました。ときには、ショートステイの広い浴槽を使用したことで、銭湯の様な、いつもとは違う雰囲気を感じて頂けました。入浴方法も、羞恥心に配慮し、一人ずつ入浴して頂きました。

◇医務・看護

- ・ご利用者の日々の健康管理に努め、異常の早期発見、主治医との情報交換を行いました。胸部X-P・心電図・尿検査を1回/年、採血を2回/年実施しました。

◇ターミナルケア

- ・ご利用者やご家族が適切な選択が出来るよう、医師との連携をとりながら正しい情報を提供し、馴染みの環境の中でご家族と共に、自然で穏やかにその人らしい最期を迎えられるよう取り組みました。

◇ケース会議

- ・定期的にケース会議を開催し、一人ひとりの状態を話し合い、ケアに取り入れました。

◇環境作り

- ・各ユニットにて環境・空間作りに取り組みました。空間を作る際は、折り紙や飾り等を使い季節感が出るように取り組みました。

◇家族交流

- ・はじめに、全体で行事報告や事故報告などをさせて頂き、その後、ご利用者、ご家族と一緒に食事会を行いました。日頃の状態報告等も含め担当職員と個別交流する事が出来ました。参加されたご家族も10家族と半数近く来て頂きました。

◇運営推進会議

- ・小規模多機能型居宅介護事業所ゆうしゃいん庄原と合同で2カ月に1回行いました。日々の取り組みの報告や、今後の予定等、委員の方と意見交換を行う事が出来ました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	排泄介助
7:00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7:30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9:30～	バイタル測定
10:00～	水分補給
10:30～	排泄介助、入浴（一般浴）
12:00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13:00～	入浴（特浴）
15:00～	水分補給
15:30～	排泄誘導、排泄介助
17:30～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18:30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20:00～	服薬介助
21:00～	消灯

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	5, 6	お花見ドライブ
	5	13	母の日を祝う会
	5	20	永末小学校運動会 見学
	5	28	お菓子作り クッキー
	6	3	団地内環境整備
	6	17	父の日を祝う会
	6	24	第4回東三区芸能祭
	7	7	七夕行事
	7	18, 19, 24	外出 アイスクリームを食べに行こう
	8	4	ほほえみ愛ん祭 子どもみこし見学
	9	16	敬老会
	10	7	市民クリーンアップ活動
	10	11	長寿のお祝い、市長訪問
	10	17	人形劇 ひょうたん茶屋
	10	28	家族交流会
	11	13	紅葉ドライブ、ランチ ふらり
	11	15	紅葉ドライブ、ランチ ゆめさくら
	11	23	のろし祭り
	11	30	永末小学校交流会
31	12	23	クリスマス会
	1	13	みとうとんど祭り
	2	3	節分豆まき
	3	3	ひな祭り

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	6	22	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止、個人情報の取り扱い
	7	27	感染症及び食中毒対策、高齢者の虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	31	介護技術論、褥瘡予防と治療
	9	28	認知症ケア、看取りケア
	10	26	介護予防、接遇
	11	30	非常災害時の対応、苦情処理
	12	21	メンタルヘルス、感染症及び食中毒対策、褥瘡予防と治療
31	1	25	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束ゼロの取り組み

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	26	特養 ショート会議	運営会議・全体研修、ケース担当・職務分担の変更、記録方法の変更、外出行事について、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討など

30	5	25	特養 ショート会議	熱中症対策、ケース検討、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、東三区芸能祭の参加について、アクシデントレポートについて、郷心会点検、実業生との交流会など
	6	28	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、水分補給、業務での改善点・困っていることなど
	7	18	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ほほえみ愛ん祭、今年の家族会について、ケース検討、業務の改善点、全体研修
	8	25	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、車椅子の掃除点検について、爪切りについて、倉庫の片付け、実地指導報告、家族会、ケース検討、就業規則変更
	9	4	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、アクシデント発生時・緊急時の対応の再確認、苦情発生経過と今後の対応について
	10	17	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、5S3定の結果、ケース検討
	11	15	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、感染症流行期に向けての対応、情報伝達研修報告、記録の書き方、ゴミ捨て場所について、ケース検討
	12	27	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、面接を終えて、低栄養の方への対応・プロテイン追加検討、休憩時間（喫煙）の取り方を該当者で再確認する。ボランティアの受け入れ、ケース検討
31	1	15	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、業務の改善点
	2	19	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、情報伝達研修報告「レクレーション」「看取りケア」、5S3定調査の結果、来年度の処遇改善について、ケース検討
	3	16	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、異動について、新年度の業務分担、ケース担当について、ケース検討

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原 介護予防短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	15名		
利用対象者	短期入所生活介護事業所	要介護	1～5
	介護予防短期入所生活介護事業所	要支援	1・2

職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画の作成に努めました。

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をして頂きます。職員もご利用者と一緒に食事をする事により、コミュニケーションをとりながら楽しい食事時間を提供出来るように努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況とその日の体調と気分に合わせて安心、安全に入浴して頂くようにし、ゆっくりと入浴して頂けるようマンツーマンの対応をしました。（身体状況によっては2人介助で対応しました。）

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：00～	バイタル測定
10：00～	水分補給
10：30～	自由時間
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	自由時間、入浴（特浴）
15：00～	水分補給
18：00～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

③小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者も含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握し、ご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、ケアプランに添った生活支援、介護サービスを提供しました。ご利用者が必要としている事を必要な時間にお手伝いすることで、住み慣れた地域で生活が続けられるような柔軟なサービス提供を心掛けました。

◇食事

- ・季節の食材やご利用者の希望を聞きながら食べたいものを食べて頂くことに努めました。また、一人ひとり心身の状況にあわせた食事を準備しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと入って頂き安全で快適な入浴を提供します。体調に応じて、足浴を行いました。

◇排泄

- ・個々の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようなケアを心掛けました。また、ご利用者のプライドや尊厳を大切に、さりげなく声掛けをして排泄介助を行いました。

◇健康管理

- ・体温、脈拍、血圧だけでなく日頃の変化を見逃さず体調維持管理に努めました。また、定期的な体重測定を実施し、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば受診及び服薬管理等、主治医の指示のもと対応しました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた機能訓練を実施しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を楽しみながら機能訓練をすることも意識し継続していく事を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食
8:20～	片付け、口腔ケア、朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助
10:00～	受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	ラジオ体操、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎
14:00～	日中活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎
16:00～	送迎、訪問
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	送迎、訪問、配食
18:00～	夕食
18:30～	送迎
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	3	お花見ドライブ
	4	22	お茶会及び家族会
	5	20	永末小学校運動会見学
	6	24	東三区芸能祭
	8	4	ほほえみ愛ん祭 子ども神輿見学
	8	24	夕涼み会
	9	25	彼岸花ドライブ
	10	17	人形劇ひょうたん茶屋「花咲かじいさん」
	10	27	かわせみの家 秋祭り、防災訓練
	10	28	焼肉を食べよう会
	11	6～11	紅葉狩り
	11	18	永末小学校ふれあい交流会
	11	23	のろし祭り おやつ作り
	12	23	クリスマス会 おやつ作り
31	1	1	お正月を楽しもう
	1	2	初詣
	1	10	大正琴演奏会
	1	13	とんど
	2	3	節分 豆まきしよう

31	3	3	早春ドライブ 節分草 梅
----	---	---	--------------

◇運営推進会議

・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催します。小規模多機能型居宅介護支援事業所ゆうしゃいん庄原のサービス内容の報告を行いました。また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施いたしました。

◇職員研修

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	31	リスクマネジメント・事故防止、法令遵守・コンプライアンス
	6	28	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	26	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	30	介護技術論、接遇
	9	27	看取りケア、認知症ケア
	10	25	介護予防に関する取り組み、褥瘡予防と治療
	11	29	非常災害時の対応
31	12	27	苦情処理
	1	24	メンタルヘルス
	2	21	リスクマネジメント、身体拘束ゼロへの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種研修会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	10	3階会議	キャリアパス・目標管理シート作成・年間計画について
	4	26	3階会議	ケース会議・研修報告・ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	5	31	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	6	28	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	7	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	8	30	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	9	27	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	10	25	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	11	29	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	12	18	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
31	1	18	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他

31	2	21	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	3	30	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他

④居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F
連絡先	0824-75-0310 (24時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・府中市・神石高原町
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇居宅ユーシャインの振り返り

①居宅介護事業所集中減算

平成30年度の介護保険改正で集中減算対象内容が緩和され、平成30年10月からは、集中減算回避出来ると考えていましたが、実際には回避出来ず減収が持続しました。地域密着通所サービス利用については他法人のサービス提供がほぼなく、当法人の利用率が100%です。集中減算対象のため特定事業所加算の出来ない現状が続きました。

②介護予防事業から地域支援事業への移行が全て完了しました。地域支援事業対象者が介護申請を行った際に要介護認定結果が出るまでは、暫定でサービス利用出来ない現象が制度上起こり、ご利用者や介護者の負担が大きくなる事態がみられました。

事業対象者が他市に移住した際も他市のサービスが円滑に受けられないという制度上の課題がみられました。委託を受けた居宅介護支援事業所のケアマネージャーのサービス調整に係る負担感は大きいものでした。

③毎週1回ランチミーティングが開催され、ケアマネージャーや他の関係機関から個別検討事例が提出されました。事例について共有と個別検討会が行われました。当事業所からは全ケアマネージャーが参加し、事例提出の協力、研修会の開催を行いました。地域の繋がりが出来、ケアマネージャーのスキルアップすることが出来ました。

④居宅介護支援事業所の収益を上げる目標は達成出来ませんでした。現任者研修、地域ケア会議への参加、地域への認知症出前講座実践を踏まえケアマネージャー個々のスキルを上げることが出来ました。制度の理解度や地域とのつながりを拡大することが出来ました。個々の判断力や決断力、行動力も上げる事が出来ました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	4	2	平成30年度介護報酬改定について
	5	17	非常時の対応「風水害・土砂災害」
	5	22	自立支援について
	6	4	リスクマネジメント・事故防止と事故発生時の対応、感染症及び食中毒対策について、組織論
	7	2	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止について

30	8	1	個人情報・プライバシーの保護、法令遵守
	9	4	認知症ケア、褥瘡予防と治療
	10	1	介護予防 総合事業・地域包括ケアシステム、看取りケア
	11	2	非常災害時の対応 地震・津波、接遇について
	12	1	メンタルヘルスケアについて、苦情処理の取り扱いについて

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
月1回	月曜日		居宅ミーティング	事例検討・研修会
毎月1回			FCC	全事業所によるケース調整会議

⑤共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん庄原 (※共同生活援助事業所 横山旅館 従たる事業所)
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	8名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者(65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)、知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 (※夜間支援員は主たる事業所横山旅館と兼務)
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けるように調整をしました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図ります。希望に沿ったメニュー提供を試みました。

◇健康管理

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。また、必要に応じて主治医との連携をとりながら健康管理に努めました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス(訪問介護・移動支援等)の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談の対応をしました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	起床 朝食(服薬確認)	起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
17:30～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	消灯	消灯

◇年間行事報告

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

⑥福祉ホーム事業

事業所名	福祉ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	入所定員 5名
利用対象者	住居を必要としている人に低額な料金で居室等を提供するとともに日常生活において支援が必要な方。
職員体制	管理人
開所日	365日
開所時間	24時間

◇事業方針

- ・障害のある方と家庭環境や住宅事情等で居宅での生活が困難な方を対象にした集合住宅で、施設管理や生活支援を行いました。日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

⑦ユニバーサルホーム事業

事業所名	ユニバーサルホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 4F
連絡先	0824-75-0310
定員	7名
利用対象者	高齢者、障害者の種別を問わず自立した生活を目指す人。

◇事業方針

- ・日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
30	5	20	永末小学校運動会観覧
	6	24	第4回東三区芸能祭
	6	3	団地内環境整備
	8	4	子どもみこし見学、ほほえみ愛ん祭
	10	7	市民クリーンアップ活動
	11	18	永末小学校 ふれあい交流会
	11	23	のろし祭り
	11	30	永末小学校3年生との交流会
31	1	13	とんど祭り

居宅介護支援

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
30	4	27	認知症相談窓口 えんがわ
	5	25	認知症相談窓口 えんがわ
	6	21	濁川サロン 認知症講座
	6	29	認知症相談窓口 えんがわ
	7	24, 25	総領町 認知症講座
	7	27	認知症相談窓口 えんがわ
	8	3	総領町 認知症講座
	8	24	認知症相談窓口 えんがわ
	9	28	認知症相談窓口 えんがわ
	11	2	拡大版地域ケア会議について情報交換
31	3	14	柳原サロン 認知症講座
毎月 金曜日			地域ケア会議
毎月 第1火曜日			民協

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	6	6, 7, 8	特別支援学校	就業体験
	6	18, 19	庄原中学校	職場体験学習

◇ヒヤリハット報告 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
ヒヤリハット報告事案	12	7	0

ヒヤリハット内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
ご本人による義歯の取り違い	1	0	0
見守りなく行動される	5	0	0
無断外出	2	2	0
電動アシスト付き車椅子の電池切れ	1	0	0
見当識障害での臥床	1	0	0
ベッドから落下しそうになる	1	0	0
無断でエレベータに乗り降下	1	0	0
車両運行報告書への記入漏れ	0	1	0
私有物品破損	0	1	0
押し車歩行者の単独歩行	0	1	0
蛍光灯カバーの落下	0	1	0
誤報（救急車呼び出し）	0	1	0

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
事故報告事案	46	24	0

事故内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
ベッドからの転落	8	2	0
車椅子からのずり落ち、転落	8	3	0
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	13	4	0
窓の閉め忘れ	0	1	0
利用者間トラブル	0	1	0
誤薬	0	4	0
階段からの転落	0	1	0
便座からの転落	0	1	0
服薬忘れ	0	3	0
座り込む	3	0	0
徘徊	3	0	0
器物損壊	1	0	0
表皮剥離	7	2	0
異食	1	0	0
食事の詰まり、窒息	0	1	0
内出血	1	1	0

介護拒否による外傷	1	0	0
-----------	---	---	---

◇車両事故 (件数)

区分	ゆうしゃいん庄原全体
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	5	24	日中を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(自主訓練)
	10	27	夜間を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(立会い訓練)

◇非常災害時等訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	5	30	火災時消防署立会 はしご車を使用した救出避難訓練 広島県みんなで減災一斉防災、風・水害に関する学習、周辺のハザードマップ活用
	11	10	広島県みんなで減災一斉地震防災、情報伝達安否確認の訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
要望・苦情対応事案	2	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
感染症発症事案	1	0	0
食中毒発症事案	0	0	0

(感染状況)

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
31	1	26	インフルエンザ A 型	1/18 発熱あり受診。インフルエンザ (-) 1/21 食欲なく、受診し点滴し、SS へ戻られる。その後も体調がすぐれず多床室をカーテンで仕切ってベッド上で安静にして頂く。 1/26 再度発熱あり、受診しインフルエンザ (+) で自宅に帰っていただいた。

◇虐待防止対策 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
虐待事案	0	0	0

◇外部研修

(特養・ショート)

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
30	4	25	平成 30 年度 広島県認定調査員新規研修	1
30	6	14, 15	社会福祉施設「防災安全研修」【入所 B】	1

	8	24	介護現場で押さえておきたい記録のポイント	1
	8	31	平成30年度(50回)中国地区老人福祉施設研修大会	1
	9	21	平成30年度 人権擁護研修(高齢者施設編)	1
31	1	16~18	2018年度 ユニットリーダー研修第44回中四国ブロック⑤	1
	2	12~15	2018年度 ユニットリーダー研修第45回中四国ブロック⑤ 実地研修	1

(小規模)

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	6	9	逆手塾	1
	7	23	社会福祉施設労働災害防止講習	1
	7	27	直伝!安藤祐介の「認知症がある」利用者に心地よい介護技術	1
	8	22	職場を変える「心理コミュニケーション術」	1
	8	24	介護現場で押さえておきたい記録のポイント	1
	9	5	キャリアパスサービス中の事故防止等のリスクマネジメント	1
	9	21	人にやさしい介護技術～自立生活に視点をおいた介護を目指して～	1
	11	14	平成30年度 広島県サービス管理責任者研修(共通)	1
31	1	16,17	平成30年度 広島県サービス管理責任者研修(知的精神)	1
	2	21	庄原赤十字病院 介護と医療の情報交換会	1
	2	12	今さら聞けない ケアマネジメント研修会	1
	3	18	平成30年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	22	平成30年度 庄原市認定調査従事者研修会	1

(居宅)

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	4	26	居宅介護支援事業所等管理者研修	1
	5	8	ケアマネジメント基礎研修	1
	6	12	主任介護支援専門員フォローアップ研修コミュニティソーシャルワーク	1
	6	16	一般社団法人広島県介護支援専門員協会 平成30年度 向上研修会 定期総会	1
	7	31	介護支援専門員の倫理研修	1
	9	11	庄原市介護支援専門員連絡協議会研修会 ソーシャルコミュニティワーク	1
	10	20	”自分らしく”を支えるわたしの職のこだわり	2
	11	14	庄原・総領地域「高齢者虐待防止連絡会・研修会」	2
	11	15	平成30年度 在宅緩和ケア研修会	2
	12	13	庄原市介護支援専門員連絡協議会研修会 ケアマネジャーに必要な認知症の専門知識を学ぶ	1
31	2	5	広島県自立支援型ケアマネジメント個別研修・アセスメント力向上研修	1
	2	12	今さら聞けない ケアマネジメント研修会	1
	2	21	庄原赤十字病院 介護と医療の情報交換会	1

31	2	23	他職種連携会議 研修会 「地域包括ケアシステムの構築を考える医療・福祉のケアの質を向上するためにどうするか」	1
	3	1	介護保険認定調査研修会	1
	3	18	平成30年度 介護サービス事業者集団指導研修	1

振り返り・総括

平成23年5月にゆうしゃいん庄原がスタートして7年目を迎えることが出来ました。

地域密着型小規模特別養護老人ホームでは、日々、ご利用者へ寄り添い、顔なじみの関係を築き、共に作業を行っていく中でやりがいをもちながら生活して頂けるよう支援してまいりました。また、少しずつではありますがこの地域と共に暮らしていけるよう交流の場に参加させて頂き、ご利用者も職員も楽しい時間を過ごしました。

小規模多機能型居宅介護事業所では、ご利用者・ご家族の要望に合わせ、通い・泊まり・訪問を中心に柔軟なサービス提供を行ってまいりました。充実した楽しい時間を過ごして頂くために、お花見・新緑ドライブ・紅葉ドライブ・初詣等、季節を体感出来る外出行事の実施、おはぎ作りやぜんざい作り等、季節の手作りおやつを提供を行いました。

一人ひとりに寄り添い、情報共有を行いながらご利用者・ご家族の心情を汲み、支援に繋がる事が出来ていると思っています。

共同生活援助事業ゆうしゃいん庄原では、安心・安全な生活を提供出来るように、ご利用者の思いをしっかりと汲み取り、自立へ向けての支援に努めました。また、地域の小学校に赴き、運動会・芸能祭等への参加、地域のお祭りや行事への積極的な参加を行い、地元地域との交流を深めてまいりました。

6) みとう温泉

実施事業

- ①通所介護事業
 - ・通所介護事業
 - ・介護予防通所事業
- ②障害者多機能型事業
 - 1. 生活介護事業
 - 2. 就労継続支援B型事業
- ③日中一時支援事業
- ④子育て支援サービス事業（託児）
- ⑤ユニバーサルリビング事業

事業概要

① 通所介護事業

事業所名	通所介護事業所 美湯 介護予防通所サービス事業所 美湯 社会参加通所サービス事業所 美湯
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	通所介護事業・介護予防通所介護・介護予防通所サービス 20名 社会参加通所サービス 13名
利用対象者	通所介護事業 要介護1～5 介護予防通所介護 要支援1・2 介護予防通所サービス 要支援1・2の方で介護予防通所サービス事業所の利用が必要と 計画された利用者 社会参加通所サービス 要支援1・2の方で社会参加通所サービス事業所の利用が必要と 計画された利用者
職員体制	(通所介護・介護予防通所介護・介護予防通所サービス) 管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士 (社会参加通所サービス) 管理者、介護職員
開所日	月曜日～土曜日 (12月31日～1月3日までを除く)
開所時間	8:00～17:30 (※社会参加サービスは時間設定あり)

◇基本方針

- ・通所介護事業所美湯では、介護保険対象のご利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように援助支援を行いました。また、理学療法士プログラムの機能訓練を取り入れ、身体機能の向上にも努めました。

◇食事

- ・ご利用者同士の交流や職員との関係を深める場として楽しみにして頂ける雰囲気作りに努めました。また一人ひとりの身体状況に合わせて楽しく食べて頂ける食事を用意しました。

◇入浴

- ・天然ラドン温泉にゆったり入って頂き、心身のリフレッシュをして頂きました。また足湯を実施し温泉効果を最大限引き出すよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく会話からも健康状態の把握に努めました。

◇機能訓練

- ・多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動を行い、日常生活動作訓練（日常生活での動きを取り入れた運動）や個別の機能訓練を中心に実施しました。また、集団で行う運動として、体操や音楽（歌）、散歩、創作活動等を実施しご利用者の意欲向上、生きがい、身体機能の維持向上につなげることに努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の状況に合わせた専用車両で送迎を行いました。

◇ほほ笑みサロン

- ・要支援認定の方で、くらしまかせてセンターの登録を行っている方が対象で、総合事業への移行対策と柔軟なサービスを行う目的で実施しました。

◇日課（通所介護事業・介護予防通所介護）

時 間	内 容
8：00～	受け入れ準備、ミーティング、迎え
9：20～	手洗い、うがい、健康チェック、朝の会
9：40～	女性入浴、男性入浴、水分補給
11：50～	テレビ体操、健康体操
12：00～	昼食、口腔ケア、休憩
13：30～	水分補給
13：50～	365歩のマーチ、ズンドコ節体操
14：00～	ストレッチ、手指の体操等、レクリエーション（集団での運動）、個別機能訓練（個別での運動）
15：00～	ティータイム（水分補給）、テーブルゲーム、合唱
16：00～	帰宅準備
16：15～	365歩のマーチ体操
16：30～	送り準備、片付け、翌日準備
17：00	終業

◇年間行事報告（通所介護事業・介護予防通所介護）

平成/年	月	日	行事内容
30	4	7, 9～12	お花見ドライブ
	5	16	いちご狩りをしよう
	6・7	13～5	七夕飾りを作ろう
	7	4	花壇に花を植えよう
	7	23～28	露天風呂へ入ろう
	8	13～18	そうめん流し物大会

30	9	12~15, 18	敬老会
	9	25, 27	おはぎを作ろう
	11	8, 15, 27, 28	三茶に行こう
	11	23	のろし祭り
	12	18~22	忘年会
31	2	14	節分レクレーション
	3	5	ひな祭り
	3	19, 21	おはぎを作ろう

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	7	18	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護
	8	23	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	9	19	苦情処理、メンタルヘルス、接遇
	10	17	感染症及び食中毒対策、褥瘡予防と治療
	11	21	認知症ケア、介護予防に関する取り組み
	12	19	看取りケア、介護技術論
31	1	19	事故防止・リスクマネジメント、非常災害時の対応

◇職員会議及び各種委員会（通所介護・障害合同にて実施）

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
毎月第2水			DSミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認
毎月第4金			障害者ケース会議	モニタリング、支援計画作成会議
毎月不定日			ほほ笑みキッズ園会議	保育目標と反省、子どもの現状と課題等
30	5	23	工賃判定会議	新規ご利用者への工賃判定会議
	6	21	みとうケース会議	業務改善について
	9	26	工賃判定会議	事業所変更に伴う工賃判定会議
	10	25	工賃判定会議	新規ご利用者への工賃判定会議
	11	20	工賃判定会議	事業所変更に伴う工賃判定会議
	11	26	工賃判定会議	新規ご利用者への工賃判定会議
31	1	31	工賃判定会議	新規ご利用者への工賃判定会議
	2	27	工賃判定会議	新規ご利用者への工賃判定会議

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 みとう温泉
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番 2 ※B型従たる事業住所：庄原市総領町中領家 みず幸場
連絡先	0824-75-0310
定員	1. 生活介護 10名 2. 就労継続支援B型（本体） 10名 （従たる事業所） 10名
利用対象者	1. 生活介護 ・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。 ・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、医師 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：00～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・障害のある方も安心して入浴して頂けるようシャワーチェアの使用、バスリフトを設置して環境整備を行いました。

◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	健康チェック、朝礼
9：40～	入浴、生産活動
12：00～	昼食、休憩
13：00～	レクリエーション
14：00～	個別機能訓練
15：00～	ティータイム
15：30～	掃除、帰宅準備
16：00～	送り
17：00	終業

○就労継続支援B型

◇支援方針

- ・一般企業等で就労が困難な人に働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行いました。

◇生活プログラム

- ・初期段階で生活リズムの定着や基礎体力の向上を目的とした入浴やスポーツ等の余暇活動も取り組みました。

◇就労プログラム

- ・里山SWEETS 幸房、ヴァンベール、三軒茶屋、かまどや厨房内の作業や接客
- ・清掃、営繕、環境整備作業
- ・みず幸場の水製造、営業、販売
- ・野菜作り
- ・手作り商品の製作（木工製品、編み物）
- ・介護補助

※働くことへの充実感や喜びを見出し障害者が地域貢献を担う人材として活躍出来る環境づくり支援体制づくりを目指し、より実践的な現場での就労プログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	作業、生産活動
12：00～	昼食 休憩
13：00～	作業、生産活動
15：00～	ティータイム

15:30～	掃除、帰宅準備
16:00～	送り
17:00	終業

◇年間行事報告（生活介護・就労B型）

平成/年	月	日	行事内容
30	4	3	お花見ドライブ
	4	22	里山祭り
	5	4	抱きしめて笑湖ハイジカフェスタ
	7	4	花壇に花を植えよう&何でも落書きしていいよ♪
	7	22～28	露天風呂に入ろう
	8	13～18	そうめん流し物大会
	9	25, 27	おはぎを作ろう
	10	21	子ども祭り 2018
	10	24	広島県身体障害者福祉大会への物販
	11	23	のろし祭り
	12	4	講演会「コミュニティワーカーをめざせ！」参加
	12	14, 15	プリズムを見学しよう
	12	24	みず幸場クリスマス会
31	1	5	初詣に行こう♪

③日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 みとう温泉
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来ると認める人員
開所日	365 日
開所時間	8:30～17:00

◇支援方針

- ・ 障害者及び障害児の方の地域に於ける自立生活の支援及び社会参加の促進を図るため、活動の場を提供し見守り及び社会に適応するための訓練等のサービスを提供しました。

④子育て支援サービス事業（託児）

事業所名	事業所内保育施設 ほほえみキッズ園
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
定員	5 名
利用対象者	優輝福祉会職員の乳幼児を対象とし生後 6 ヶ月から就学前の乳幼児
職員体制	管理者、保育士
開所日	月曜日～金曜日（職員の勤務状況により曜日を変更する）

開所時間	(ただし、12月31日～1月3日までを除く) 8:00～17:00
------	--------------------------------------

◇基本方針（保育方針）

- ・事業所内にて勤務する職員の仕事と育児の両立を目指すと同時に、障害者・高齢者との交流を持つことを目的とし活動しました。
 - 1)山間散策などを通し、自然との関わりの中での体験からたくましく育っていく事を目指しました。
 - 2)基本的な生活習慣の自立を目指した保育を行いました。
 - 3)節分会などの行事を通して、また、日々の保育で障害者と高齢者との交流を出来るだけ多く取り入れました。

◇年間行事

平成/年	月	日	行事内容
30	4	3	お花見会
	6	1	栽培活動、トマト・さつまいも植え見学
	7	4	DS交流（花植え）
	7	12	じゃがいも収穫見学
	7	30	地域保育所交流会（ジョイフル）
	8	14～16	DS交流（そうめん流し）
	9	18	DS交流（敬老会）紙芝居
	10	17	DS交流（コミセン）人形劇
1	10	23	さつまいも掘り
	11	6	合同避難訓練（地震）
	11	8	障害者交流（三軒茶屋）
	11	10	ショート交流
	11	14	地域保育所交流会（たんね保育園）
	12	18, 19	DS交流（クリスマス会）
31	1	17	DS交流（ぜんざいを食べる会）
	2	14	DS交流（節分）

⑤ユニバーサルリビング事業

事業所名	ユニバーサルリビング 美湯
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
利用定員	8 世帯
利用対象者	高齢者・障害者、障害の種別を問わずどなたでも入所可能。

◇支援方針

- ・これまでの生活を継続して頂ける支援を心掛けました。ヘルパーの利用はもちろんデイサービス等の在宅サービスを利用頂き、自立したその人なりの充実した生活を実現することを目指しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
毎月第二水曜日			地域サロン むつみ会
30	6	3	みとう団地環境整備
	8	4	ほほ笑み愛ん祭
	11	23	のろし祭り
	11	25	みとう団地環境整備
31	1	13	みとう団地とんど

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成 / 年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	6	18~22	庄原中学校	職場体験
	11	15~16, 19~21	庄原特別支援学校	職場実習
	12	22	庄原中学校	話し相手・掃除・洗濯干し
31	1	4	地域住民	音楽療法
	2	11	地域住民	音楽療法
	3	11	地域住民	音楽療法
	3	29	庄原中学校	話し相手・掃除・洗濯干し

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	みとう温泉全体
太極拳(毎月6回程度)	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	通所介護	障害多機能
ヒヤリハット報告事案	4	0

ヒヤリハット内訳	通所介護	障害多機能
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	2	0
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	0	0
送迎時間・利用サービス日の間違いの事前気づき	0	0
その他	2	0

◇事故報告(※車両事故を除く)

(件数)

区分	通所介護	障害多機能
事故報告事案	9	12

事故内訳	通所介護	障害多機能
歩行時のつまづき、ふらつき、転倒	5	4
誤嚥	1	0

誤薬・服薬忘れ	0	3
利用者間のトラブル	0	2
送迎時間・場所等の間違い	2	0
納品時数量不足	0	1
作業中のケガ	0	2

◇車両事故 (件数)

区分	みとう温泉全体
車両事故事案	6

事故内訳	みとう温泉全体
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	2
走行中のパンク	3
駐車中にあてられる	1

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	5	24	日中を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
	5	25	日中を想定した地震避難訓練
	9	26	みず幸場 日中を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
	10	27	日中を想定した消火・通報・避難訓練（立ち会い訓練）
	11	6	日中を想定した地震避難訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	みとう温泉全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	12	25	インフルエンザA型	DS利用者、午前の検温時は平熱。14時の声かけになかなか起きられず。熱感有。検温すると40℃で、家族対応にて受診。インフルエンザ (+) 感染症委員会にて拡大防止策を講じた

◇虐待防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	5	7	障害者就労継続支援施設見学会	1
	5	16	平成 30 年度備北地域生活支援協会	1
	5	22	第 36 回逆手塾事前打ち合わせ	1
	5	28	庄原まちなか協議会	1
	6	7	食品衛生講習会	1
	6	8	障害者支援協議会就労支援部会	1
	6	9	逆手塾	3
	6	28	食品衛生講習会	1
	7	26	庄原市障害者支援事業所連絡協議会総会	1
	8	8	キャリアパス研修 高齢者虐待、不適切ケアを防ぐための権利擁護の実践	1
	8	29	庄原市障害者支援事業所連絡協議会 作業部会	1
	9	4	キャリアパス 介護現場で明日から使えるレクリエーション講座	1
	9	11	販路開拓支援セミナー食品表示適正化セミナー	1
	9	13	障害者支援協議会就労支援部会	1
	9	13	一般社団法人備北地域生活支援協会 平成 30 年度臨時社員総会	1
	10	2	広島県食品の適正表示推進者フォローアップ講習会	1
	10	4	組織マネジメント研修「成果を上げる業務改善」	1
	10	5	庄原市障害者支援事業所連絡協議会作業部会 スポーツ分科会	1
	10	18	組織マネジメント研修「業務効率向上の時間管理」	1
	11	2	工賃向上実践報告研修会『1人ひとりの力を引き出し、工賃アップへのチャレンジ!!』	1
	11	12, 13	備北商工会 視察研修 愛媛県 内子町他	1
	11	16	障害者支援協議会就労支援部会	1
	11	20	庄原社協 ボランティア活動意見交換会	1
11	28	源泉所得税の年末調整説明会及び消費税の軽減税率制度説明会	1	
12	7	平成 30 年度障害者就労支援研修会	1	
31	1	25	平成 30 年度「社会福祉法人 理事・評議員研修」	1
	2	6	ふるさと応援寄付金の業務委託に係る説明会	1
	3	14	一般社団法人備北地域生活支援協会 平成 30 年度 通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	15	平成 30 年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	3	18	平成 30 年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	20	障害者支援協議会就労支援協議会 就労支援部会	1

振り返り・総括

ユニバーサルケア美湯では、子ども・高齢者・障害者がひとつ屋根の下で時間を過ごすことで交流

を深めることが出来ました。また、外出行事や季節の行事を一緒に行うことで、ご利用者同士の親近感が高まりました。職員も共生福祉を目指しサービスの種類を問わず業務を行う事が出来ました。

コアハウスについては、管理清掃業務を中心にした活用方法しか実施出来ませんでした。

高齢者サービスについては、介護予防・日常生活支援総合事業のサービスと介護保険サービスの提供サービスの差別化を実施し、ご利用者や庄原市保健師等に周知して頂く事が出来ました。

障害サービスについては生活介護の日中プログラムを充実した事で、ご利用者の楽しみの選択肢を増やすことが出来ました。就労継続サービスについては、外部受注した作業を新たに行いました。従たる事業所のみず幸場では水の定期購入先として大手メガネチェーン店との契約を行う事が出来、社員職員のモチベーションアップに繋がりました。

託児サービスについては共生保育を目標にキッズ園の日課に高齢者・障害ご利用者との関わりが日常的に自然に行えるようになりました。高齢者サービスのお見送り「バイバイ！またきてね！」を欠かさず行い、稼働率アップに貢献しています。

7) 里山福業

実施事業

障害者多機能型事業

1. 就労継続支援A型事業
2. 就労継続支援B型事業

事業概要

○障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 里山福業	
住所地	庄原市永末町 5151-1	
連絡先	0824-74-6230	
定員	1. 就労継続支援A型	10名
	2. 就労継続支援B型	10名
利用対象者	1. 就労継続支援A型 ・企業等に就労が困難な者であって、雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な65歳未満の者（利用開始時65歳未満の者）。 ・就労移行支援事業を利用したが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 ・特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった者。 ・就労移行支援事業を利用した結果、B型の利用が適当と判断された者。 ・上記に該当しない方で50歳に達している者、もしくは障害基礎年金1級受給者。	
職員配置	1. 就労継続支援A型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、賃金向上達成指導員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員	
開所日	月～金曜日 ※仕事の状況により土曜日・日曜日の開所あり (休業日：土曜日、日曜日、12月31日～1月3日)	
	開所時間	8：30～17：00

◇個別支援計画（A型事業・B型事業共通）

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供することに努めました。支援計画に沿って実施することで段階的に就労技術の獲得と就労に対する自信、意識向上を促すことを目的に支援しました。

◇就労条件等（A型事業）

- ・原則、A型のご利用者の方は障害福祉サービス利用契約と同時に、雇用契約を締結し、雇用条件に沿って就労に取り組みました。職員は就労技術の獲得・向上や仕事面での相談対応にて側面的

に支援をしました。

◇工賃向上計画（B型事業）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指し支援しました。

◇送迎（A型事業・B型事業共通）

- ・ご利用者の心身の状態に合わせ、必要な方については専用車両で送迎しました。

◇日課（A型事業）

時 間	内 容
8：30～	朝礼（スタッフミーティング）・作業準備・体操
9：00～	作業開始
10：00～	休憩
10：10～	作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業
15：00～	休憩
15：10～	作業
16：30～	片付け・送迎
17：00～	作業終了

◇日課（B型事業）

時 間	内 容
8：30～	（スタッフミーティング）
8：40～	送迎
9：30～	朝礼、体操、健康チェック
10：00～	各作業所へ移動し作業、施設内作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業
15：00～	休憩
15：30～	片付け、振り返り等
16：00～	送迎
17：00～	作業終了

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	5	4	外出行事
	5	11	火災避難訓練
	5	17	社員研修
	12	4	社員研修
31	1	12	新年会
	1	26	避難訓練・勉強会
	3	9	九日市参加

◇職員研修(現任者研修)

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	6	26	看取りケア、接遇
	7	27	法令遵守・コンプライアンス、感染症及び食中毒対策、非常災害時の対応、
	8	29	高齢者・障害者・児童虐待防止、介護技術論
	9	28	リスクマネジメント・事故防止、介護予防に関する取り組み、メンタルヘルス
	10	26	障害者の現場支援について
	11	9	個人情報保護、認知症ケア、苦情処理
	12	4	過疎地における経営方法について
31	1	26	褥瘡予防と治療、身体拘束ゼロへの取り組み

◇会議及び各種委員会等

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
30	4	3	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	5	2	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	5	23	工賃会議	社員工賃判定報告
	6	6	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	7	4	昼食提供会議	昼食を提供する上での注意事項確認
	8	6	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	9	12	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	10	10	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	11	7	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
31	2	4	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	3	4	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議

共通必要事項

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
ヒヤリハット報告事案	0

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
事故報告事案	9

事故内訳	里山福業 A 型・B 型
人身 (通院の必要有)	1
人身 (通院・治療の必要無し)	3
物損	1
制作物への異物混入	1

利用者の把握欠如	3
----------	---

◇車両事故 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
車両事故件数	6

事故内訳	里山福業 A 型・B 型
対物事故 (車両と建物・壁・木等への衝突)	2
車両単独 (車両にて溝にはまる、脱輪)	2
外的損傷による車両のパンク	2

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	11	26	火災防災訓練
31	1	26	防災避難訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	6	23	溶連菌感染症	疑い有、受診後報告。ペニシリン系抗生剤の必要有、24 時間後就労に復帰

◇虐待防止対策 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
虐待事案	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
30	4	1	「羽場集落協定」設立総会	1
	5	7	障害者就労継続支援施設見学会	1
	6	5	視察研修 「i s a i 大手町センター」	1
	6	9	第 36 回逆手塾	1
	6	20	平成 30 年度 福祉車両安全運転講習会	1
	8	24	ひろしまブランドショップ TAU 販路開拓支援セミナー&個別相談会	1
	8	30	2018 年度 庄原市企業人権啓発推進連絡協議会総会	1
	8	31	緊急ミニ逆手塾	2

30	10	10	平成 30 年度中・四国身体障害者施設協議会懇親会	1
	10	11, 12	第 43 回中・四国身体障害者施設職員研修大会	1
	10	26	平成 30 年度 高校生のための就職ガイダンス（高校新卒者合同就職説明会）	1
	11	2	工賃向上実践報告研修会『1 人ひとりの力を引き出し、工賃アップへのチャレンジ！！』	1
	11	23, 24	自然栽培パーティ 第 3 回全国フォーラム i n 福岡	1
	12	15	2018 第 3 回 みんなつながる地域交流会	1
	12	18	キャリアパス研修 これは知っておきたい障害者総合支援法の基礎の基礎	1
31	2	2	しょうばら花会議 平成 31 年通常総会	1
	2	23	「食」で町家再生～店舗事業化ワークショップ～	2
	2	24	食べ事拡命出版パーティ	1

振り返り・総括

里山福業は耕作放棄地を使った農業や林業、「困った」を解決する「くらしまかせて事業」により外部受注による引っ越しや草刈り作業、看板の製作や取り付け、印刷業、木材を使った加工製品の開発、また薪ボイラーを稼働させながら薪の製造、販売を行う等多岐に渡り活動を行ってきました。

また地域との協力活動によりみとうハイツの冬季凍結問題を解決、みとう自治会が行うアダプト制度などへの協働により地域社会との繋がりを増やすことが出来た一年であったと思います。

それら活動を通じて、ご利用者の活動範囲や社会参加の機会を増やし、役立ち感を育て仕事に対する満足度を増やしていくことを目標にしてきました。結果、ご利用者の利用も着実に増え、定員満杯を超えても利用を希望される方からの問い合わせが来るなど、職員一同感謝しています。

場所を選ばず作業に従事する事は、ご利用者の安全意識を育てると同時に、ご利用者に安全で活発的な作業を提供することを目標の一つとして職員も活動しておりましたが、今年度は事故が 1 件有り、県への報告を行う結果となりました。その場で気を付けていれば事故にならなかった些細なことで、管理する職員の未熟さからの結果となりました。反省を活かし職員一同さらなる支援の質の向上を目指す所存です。

来年度は他事業所との連携により定員を増やし、活発な活動が困難であったご利用者にも作業提供が出来る形を模索し、ご利用者の満足度、要望への対応にバリエーションを増やせる事業形態を目指すことを目標に業務に邁進していきます。

8) 横山旅館

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②共同生活援助事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館		
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2		
連絡先	0824-72-1177		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	4名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援、介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・楽しく、家庭的な雰囲気のもと、一人ひとりの心身の状況にあわせた食事提供に努めました。また、季節の食材やご利用者の希望を取り入れながら食べたいものを食べて頂くことに配慮しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと浴槽に入って頂き安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、清拭、足浴を行いました。

◇排泄

- ・ご利用者の尿意、便意、トイレサイン(しぐさ)をよく観察し、トイレ誘導や声掛けを行いました。ご利用者の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行うことで生活リハビリを意識した支援を行い個別機能の低

下防止に努めました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：30～	【日中サービス】起床介助
7：00～	朝食、訪問、配食
8：30～	朝礼
8：45～	送迎、バイタル測定、訪問、ティータイム、受診介助、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	ラジオ体操、口腔体操
12：00～	昼食、清掃
13：00～	送迎
13：30～	入浴介助
14：00～	日中活動（レクリエーション等）
15：00～	ティータイム、送迎
15：30～	送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問、配食
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	夕食
18：00～	送迎
18：30～	送迎
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
30	4	1, 2, 3	お花見 上野池
	5	22, 26	買い物ツアー ザ・ビッグ庄原
	5	29	誕生会
	6	19	雨天を楽しもう
	7	7	七夕会
	7	24, 26, 27	回転寿司に行こう はま寿司
	8	18	誕生会
	8	25	よいとこパレード見学会
	9	8	はなの木グループ見学 ユーシャインDSホール
	9	15	敬老会
	10	20	十三夜お月見団子作り
	10	27	誕生会
	11	24	ホットケーキ作り
31	12	24	忘年会、クリスマス会
	1	2	初詣 丑寅

31	2	2	節分
	2	19	誕生会
	3	9	手作りおやつ フルーチェ作り
	3	20	コアハウスへ行こう
	3	26	春を迎えよう

※毎月9日は九日市へ外出

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。横山旅館のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をして頂きました。また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施いたしました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
30	5	29	ご利用者、ご家族、民生委員、高齢者福祉係担当者、管理者、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、避難訓練見学、意見交換他
	7	17	ご利用者、ご家族、民生委員、管理者、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	9	18	ご利用者、民生委員、管理者、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	11	16	ご利用者、民生委員、管理者、介護支援専門員	利用状況、活動報告・予定、意見交換他
31	1	22	ご利用者、ご家族、高齢者福祉係担当者、管理者、介護支援専門員	30年度サービス評価、利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	3	19	ご利用者、高齢者福祉係担当者、民生委員、管理者、介護支援専門員、主任	30年度サービス評価総括の報告、利用状況、活動報告・予定、意見交換他

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	26	法令遵守・コンプライアンス、褥瘡予防と治療
	6	22	リスクマネジメント
	7	20	感染症及び食中毒対策、非常災害時の対応
	8	28	認知症ケア、介護予防に関する取り組み
	9	25	看取りケア、苦情処理
	10	23	身体拘束ゼロへの取り組み
	11	27	メンタルヘルス、高齢者・障害者・児童虐待防止
	12	25	個人情報保護、接遇
31	1	27	介護技術論

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	20	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	4	30	横山会議	30年度計画について（事業所目標、各業務担当目標設定など）
	5	26	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	6	22	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	7	20	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	8	28	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	9	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	10	23	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	11	19	介護ソフト研修	Nーシステム
	11	27	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	12	17	横山会議	職員サービス評価、事業所自己評価
	12	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
31	1	27	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	2	26	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	3	27	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 横山旅館
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2
連絡先	0824 - 72 - 1117
定員	入所定員 6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 （※夜間支援員は従たる事業所うしやいん庄原と兼務）
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況等の確認(モニタリング)を定期的に行いました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係を築くことに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合、障害支援区分の変更や関連福祉サービス(訪問介護・移動支援等)の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談することに努めました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事

- ・各々の就労事業所や小規模多機能型居宅介護事業所横山旅館と合同で実施し、高齢者との交流を深める機会を設ける。

◇職員研修

※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

◇職員会議及び各種研修会

※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

共通重要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
30	4	29	地域一斉清掃
	8	25	よいとこパレード見学、施設開放
	10	7	丑寅神社祭りの縄はり
毎月9日			九日市への参加

◇ボランティア実習生受け入れ 無し

◇ヒヤリハット報告 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
ヒヤリハット報告事案	9

ヒヤリハット内訳	小規模横山・共同生活援助横山
ベッド柵の付け忘れ	2
洗浄後の茶碗にたわしの破片付着	1
衣類に針が残っていた	1
訪問先での居室内確認不足	4
施設内備品の不備	1

◇事故報告 (※車両事故を除く) (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
事故報告事案	30

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
服薬忘れ	7
誤薬	4
車椅子のフットサポートで足に外傷	1
義歯装着時に唇外傷	1
原因不明の表皮剥離	1
見守り不足でお茶をこぼし足にかかる	1
歩行時転倒	6
車乗降時の見守り不足でドアに挟む	1
施設内不備による網戸落下	1
ストーブの灯油蓋破損	1
ベッドからのずり落ち	1
買い物の確認不足による希望物品誤り	1
訪問忘れ	1
食数確認不足	1
異食	1
更衣ミス	1

◇車両事故

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	5	23	火災避難訓練（夜間想定）
	11	9	火災避難訓練（夜間想定）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模横山	共同生活援助
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
感染症発症事案	2
食中毒発症事案	0

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
31	1	10	インフルエンザA	肺炎もあり入院された。宿泊された部屋は消毒した
	2	24	インフルエンザA	独居だったため入院された

◇虐待防止対策

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
虐待事案	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
30	6	23	夏の就職総合フェア	1
	8	2	キャリアパス 介護現場で活用出来る口腔ケアのポイント	1
	8	21	介護中に緊急事態が発生した時の対処方法	1
	11	27	安全運転管理者講習	1
31	1	14～18	平成 30 年度認知症介護実践研修第 6 回	1
	2	13	施設視察	1
	2	21	庄原赤十字病院 介護と医療の情報交換会	1
	2	24	食べ事拡命出版パーティ	1
	2	26	平成 30 年度認知症介護実践研修第 6 回	1
	3	5	平成 30 年度障害者雇用納付金制度事務説明会	1
	3	9	平成 31 年度「春の福祉就職総合フェア」	1
3	18	平成 30 年度 介護サービス事業者集団指導研修	1	

振り返り・総括

平成30年度は「“笑顔”“ふれあい”横山旅館」を年度目標に掲げ、各業務担当を中心に目標管理シートを活用し取り組んで参りました。

ご利用者、ご家族のニーズに沿った「通い・泊り・訪問」の柔軟なサービスの提供を関係者の方に協力を得ながら支援に努めて参りました。また、共同生活援助事業に於いても同様に取り組んで参りました。

行事では、ご利用者がやりたい事、食べたい事を中心に意見を取り入れ行事へ反映、実行することが出来ました。来年度は誕生日にその方の食べたい物を可能な限り取り入れ、提供していきたいと考えています。

来年度も多種多様なニーズに応えていけるように職員一同一丸となって、支援に努め、地域にも出向いていきたいと考えています。

9) 藤原別荘

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 藤原別荘		
住所地	広島県三次市甲奴町西野 85 番地		
連絡先	0847-67-3310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	6名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~ 21:00	
	・宿泊サービス	21:00 ~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の強みを活かし、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に組み合わせことに努めました。ご利用者が住み慣れた自宅で、住み慣れた地域で暮らし続けることを念頭に支援計画を作成しました。

◇食事

- ・統一献立をもとに、可能な限り旬の食材、地元の食材を使って、季節感のある食事、行事食も取り入れ、楽しくゆったりと食べて頂けるよう配慮しました。今年度は季節に応じた食事を一緒に作り楽しく食事をする機会を多く取り入れ、ご利用者に喜んで頂きました。

◇入浴

- ・穏やかな自然環境の中で、一人でゆっくりと入浴して頂くように支援しました。また、希望に応じて、清拭の実施で保清に努めました。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、適切な「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行いました。

◇健康管理

- ・来所後バイタルチェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとることに努めました。不調時にはかかりつけ医等と連絡し対応しました。また、心身的なことの把握にも努め、日頃の何気ない会話を通して安心感を持って頂けるよう努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルに沿った生活リハビリを意識しご利用者の機能低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食、通院介助
8:30～	朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問
10:00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	機能訓練、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎
14:00～	日中活動
15:00～	ティータイム、送迎
15:30～	送迎、訪問
16:00～	送迎、訪問、配食
17:00～	訪問
17:30～	夕食
19:30～	就寝準備・就寝介助
21:00～ 6:00	【宿泊サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
30	4	3	お花見ドライブ
	4	9	お花見・認知症カフェ
	4	13	誕生日会
	4	21	新緑と花のドライブ
	4	23	よもぎ餅作り
	4	24	オカリナコンサート
	5	8	ちまき作り
	5	11	鯉のぼり見学
	5	14	認知症カフェ
	5	15	ドライブ
	5	18	たこ焼き作り
	5	21	誕生日会
	5	30	チャレンジデイ

30	6	9	ドライブ
	6	11	認知症カフェ
	6	15	鮎を食べよう会
	6	18	柏餅作り
	6	23	誕生日会
	7	12	七夕
	7	19, 20	土用の丑の日ウナギを食べよう会
	7	21	誕生日会
	8	2, 6	そうめん流し
	8	15	提灯作り
	8	20	認知症カフェ
	8	23	夏祭り
	9	2, 3	焼き団子作り
	9	8	琴演奏会
	9	10	認知症カフェ
	9	20	誕生日会
	9	24, 25	ドライブ
	9	27	新米を食べよう会
	10	1	秋刀魚を食べよう会
	10	4	十三夜のお団子作り
	10	6	輪投げ大会
	10	8	認知症カフェ
	10	16	敬老会
	10	22	誕生日会
	10	27	かかし見学
	10	28	紅葉ドライブ
	11	4	秋祭り
	11	5	紅葉狩り
	11	6	猪鍋を食べよう会
	11	8	かかし祭り
	11	12	認知症カフェ
	11	17	書道パフォーマンス
	12	10	認知症カフェ
12	17~19	ゆず湯に入ろう会	
12	24, 25	クリスマス会・忘年会	
12	27	餅つき	
31	1	7	七草を食べよう会
	1	10, 11	鏡開き
	1	14	認知症カフェ
	1	25	誕生日会
	2	4, 7	豆まき
	2	11	認知症カフェ
	2	22	バレンタインデー
	2	25	誕生日会

31	3	1	ドライブ
	3	4	ひな祭り
	3	7	大根餅作り
	3	14	桜餅作り
	3	15	誕生日会・上下のひな人形見学
	3	21, 22	彼岸のぼたもち作り

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。藤原別荘のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換を頂きました。
また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施しました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
30	5	17	市高齢者福祉課、包括支援センター、民生委員、ご利用者代表、みら屋三良坂管理者、介護支援専門員、管理者、保健師、駐在所	自己紹介、今後の取組み、ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、その他
	7	19	市高齢者福祉課、民生委員、ご利用者代表、介護支援専門員、管理者、保健師	利用サービス状況、活動報告、その他
	9	20	市高齢者福祉課、包括支援センター、民生委員、ご利用者代表、三次管理者、介護支援専門員、管理者	利用サービス状況、活動報告、その他
	11	15	包括支援センター、保健師、民生委員、ご利用者代表、みら屋三良坂管理者、介護支援専門員、管理者、市高齢者福祉課	サービス評価について 利用サービス状況、活動報告、その他
31	1	24	包括支援センター、ご利用者代表、介護支援専門員、管理者、駐在所	サービス評価について 利用サービス状況、活動報告、その他
	3	14	ご利用者代表、ご家族代表、三次管理者、介護支援専門員、管理者、民生委員	サービス評価について 利用サービス状況、活動報告、その他

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	24	接遇、感染症及び食中毒対策、
	6	27	介護技術論、メンタルヘルス
	7	26	身体拘束ゼロへの取組み、非常災害時の対応
	8	28	個人情報保護、介護予防に関する取組み
	9	27	褥そう予防と治療、高齢者・障害者・児童虐待防止
	10	24	事故防止・リスクマネジメント、法令遵守・コンプライアンス
31	1	18	看取りケア、苦情処理

31	2	1	認知症ケア
----	---	---	-------

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	25	職員会議	運営会議報告・事業所内職務分担・その他
	5	31	職員会議	運営会議報告・ヒヤリハットについて・キャリアパス研修他
	6	14	ケース会議	個別ケース検討
	6	21	ケース会議	個別ケース検討
	6	26	ケース会議	個別ケース検討
	6	30	職員会議	運営会議報告・三次圏域の障害福祉サービスについて他
	7	30	ケース会議	個別ケース検討
	7	31	職員会議	運営会議報告・7/6 避難について(災害)他
	8	1	ケース会議	個別ケース検討
	8	17	ケース会議	個別ケース検討
	8	23	職員会議	運営会議報告・統一献立・自己点検ツール他
	9	4	ケース会議	個別ケース検討
	9	25	職員会議	運営会議報告・行方不明者シート・アクシデントシート他
	9	26	ケース会議	個別ケース検討
	10	4	ケース会議	個別ケース検討
	10	11	ケース会議	個別ケース検討
	10	17	ケース会議	個別ケース検討
	10	24	職員会議	運営会議報告・分野別(運営・介護支援・研修)・事業課題他
	11	27	職員会議	運営会議報告他
	12	22	職員会議	運営会議報告・無駄をなくす事・大掃除他
12	26	ケース会議	個別ケース検討	
31	1	31	職員会議	運営会議報告他
	2	28	職員会議	運営会議報告他
	3	29	職員会議	運営会議報告・新年度の担当割り・ハラスメント他

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	行事内容
30	4	20	梶田ふれあいサロン
	5	18	梶田ふれあいサロン
	7	20	梶田ふれあいサロン
	8	24	梶田ふれあいサロン
	9	21	梶田ふれあいサロン
	10	5	甲奴中学校3年生との交流会

30	10	19	梶田ふれあいサロン
	11	16	梶田ふれあいサロン
31	1	18	梶田ふれあいサロン
	2	15	梶田ふれあいサロン
	3	15	梶田ふれあいサロン

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	4	9	劇団こうぬ	フラダンス・カラオケ（お花見）
	4	26	カコ美容室	散髪
	7~8	30~3	甲奴中学校	職場体験学習
	8	2	カコ美容室	散髪
	10	16	劇団こうぬ	歌・踊り・マジック（敬老会）
	11	4	西野地区	秋祭り・神輿
	12	10	カコ美容室	散髪

◇ヒヤリハット報告 (件数)

区分	小規模藤原別荘
ヒヤリハット報告事案	18

ヒヤリハット内訳	小規模藤原別荘
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	5
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	4
内出血・表皮剥離・擦過傷（いっどこで不明）	2
衣類の取り違え・渡し間違え	2
その他	5

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	小規模藤原別荘
事故報告事案	22

事故内訳	小規模藤原別荘
車椅子からのずり落ち、転落	3
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	2
誤薬	2
誤嚥	2
利用者間トラブル	2
無断外出・搜索	3
その他	8

◇車両事故 (件数)

区分	小規模藤原別荘
車両事故事案	3

事故内訳	小規模藤原別荘
対人事故	1
対物事故	1
車両単独	1

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	訓練内容
30	7	31	避難訓練・消防訓練
31	3	5	避難訓練(夜間設定)

◇非常災害時訓練

平成/年	月	日	訓練内容
30	5	31	広島県一斉防災訓練
	10	14	甲奴町一斉防災訓練
	11	5	広島県一斉防災訓練(地震)

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模藤原別荘
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	4	24	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修	1
	6	21	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会 3	1
	6	27	平成 30 年度三次市認知症対策連絡会議 第 1 回ワーキング会議	1
	7	20	地域密着型サービス事業所連絡会	1
	8	21	介護中に緊急事態が発生した時の対処方法	1
	8	29	平成 30 年度三次市認知症対策連絡会議 第 2 回ワーキング会議	1
	8	29	介護支援専門員交流会	1
	8	29	高齢者虐待、不適切ケアを防ぐための権利擁護の実践	1
	9	11	庄原市介護支援専門員連絡協議会研修会	1
	9	26	平成 30 年度三次市認知症対策連絡協議会議第 3 回ワーキング会議	1
	9	28	土砂災害警戒区域等の指定に係る説明会	1
	10	25	第 4 回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1

30	11	7	平成 30 年度 三次市認知症対策連絡会議第 4 回ワーキング会議	1
	11	30	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会 ハラスメント	1
31	2	22	事例を通して自立支援と自律支援を考える	1
	3	1	介護保険認定調査研修会	1
	3	15	平成 30 年度第 6 回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	3	18	平成 30 年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	27	介護保険事業所及び受領委任払協定締結事業者研修会	1

振り返り・総括

平成 19 年 2 月から始まった小規模多機能型居宅介護事業所藤原別荘は 12 年目を迎えることが出来ました。サービス内容もご利用者・ご家族の思いを汲み取り必要なサービスを上手に組み合わせ「通い」「泊り」「訪問」を行って来ました。

今年度は老衰による看取りの方や末期がんで「自宅に帰りたい」というご本人の思いと「自宅での生活を少しでも長く送って欲しい」というご家族の希望、また「自宅での介護は困難だが、残された時間を住み慣れた甲奴で過ごしたい」というご本人・ご家族の希望の実現に向け、支援させて頂くと共に、他職種（医療機関・訪問看護）との連携を図ることでご本人・ご家族をお支えする事が出来ました。

職員の不安はありましたが、ご家族の方から「藤原別荘で看てもらって良かった」との言葉を頂けた事が職員の大きな力となっています。

7 月には豪雨による水害や土砂災害の危険から町内の高齢者福祉避難所への避難がありました。その際、地域の関係機関・ご家族との連携や協力を頂くことが出来ました。これを機に災害時避難場所や職員の対応などを見直し、法人内の繋がりも持てるようになりました。

昨年度から始めた認知症カフェや地域サロンへ出向いての地域の方との交流も定着しつつあり、今後も継続していきます。

来年度もご利用者・ご家族の思いを汲み取り、適切なサービスを行い、住み慣れた場所で暮らしが続けられるよう支援し、また地域との関わりを持っていけるよう職員一丸となって頑張っていきたいと考えています。

10) みら屋三良坂

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②認知症対応型共同生活介護事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三良坂		
住所地	三次市三良坂町三良坂 1782 番地		
連絡先	0824-44-3008		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況・希望及びその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び泊まりサービスや、必要に応じて他機関のサービスについても柔軟に組み合わせることにより、ご家族の支援も含めて、地域での暮らしを支援出来るように小規模多機能型居宅介護サービス計画を作成しました。

◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと食べて頂けるように配慮しました。また、一人ひとりの嗜好や状況に合わせた食事を提供しました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調などに合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように心掛けました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助をしました。また、プライバシーの保護に配慮し、安心して排泄が出来るよう配慮しました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプ

プログラムを実施しました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎に努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:00～7:00	起床介助
7:00～	朝食
8:00～	口腔ケア、清掃
8:30～	申し送り、送迎
9:10～	健康チェック、入浴
10:00～	ティータイム
10:30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
11:30～	体操、レクリエーション等
12:00～	昼食
13:00～	口腔ケア、生活リハビリ、休息、個別プログラム、趣味活動、申し送り
15:00～	おやつ
15:30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
16:00～	送迎、夕食準備
17:00～	送迎
18:00～	夕食、口腔ケア、掃除
20:00～	就寝準備、介助
21:00～ 6:00	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
30	4	2, 3, 5	お花見ドライブ
	4	9, 27	三良坂誕生会
	4	12	お花見
	4	24	みら屋誕生会
	5	5	端午の節句
	5	13	母の日
	5	16	三良坂誕生会
	5	26	みらやカフェ
	5	30	三次市チャレンジデー
	6	3	みらさか学園運動会
	6	12	三良坂誕生会
	6	15	みら屋誕生会
	6	17	父の日
	6	24	環境整備・害虫駆除
	7	5	三良坂誕生会
	7	7	七夕

30	7	12	みら屋誕生会
	7	26, 28, 29	三良坂美術館平和の灯ろう見学
	8	6	原爆死没者追悼式典出席
	8	16	ドライブ
	9	1	夕涼み会
	9	2	結城社中訪問
	9	22	敬老会
	10	13	三良坂誕生会
	10	17	ドライブ
	10	20	みらさか商店街祭り
	10	25	ふれあいコンサート
	11	1, 2	ドライブ
	11	13, 14	紅葉ドライブ
	12	25	クリスマス会 (みらやカフェ)・ミニコンサート
31	1	2, 3	書初め
	1	6, 7	初詣
	1	13	とんど
	2	3	節分
	2	14	バレンタイン
	3	3	ひな祭り
	3	24	地域合同防災訓練

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。小規模多機能型居宅介護事業所三良坂のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をして頂きました。また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施しました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
30	5	23	保健師・民生委員・ご家族・地域住民・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
	7	25	行政（介護保険係）・地域包括支援センター・民生委員・ご家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
	9	26	地域包括支援センター・民生委員・ご家族・福祉関係者	避難訓練・事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
	11	28	行政・地域包括支援センター・民生委員・ご家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
31	1	23	行政・地域包括支援センター・ご家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）・民生委員・保健師	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他 サービス外部評価（小規模）

31	3	27	地域包括支援センター・ご家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）・行政・保健師	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
----	---	----	---	----------------------------

◇職員研修（現任者研修）

平成 / 年	月	日	現任者研修実施内容	
30	5	24	法令遵守・コンプライアンス、接遇	
	6	26	個人情報保護、リスクマネジメント	
	7	23	感染症及び食中毒対策、高齢者・障害者・児童虐待防止	
	8	30	身体拘束ゼロへの取り組み、介護技術論	
	9	25	褥そう予防と治療、看取りケア	
	10	29	認知症ケア	
	11	28	非常災害時の対応、介護予防に関する取り組み	
	12	20	苦情処理、メンタルヘルス	

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容	
30	4	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	5	24	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	6	26	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	7	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	8	30	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	9	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	10	29	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	11	28	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	12	20	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項	
	31	1	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
		2	21	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
		3	27	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
		随時	ケース会議	必要に応じて開催	

②認知症対応型共同生活介護事業

事業所名	認知症対応型共同生活介護事業所 グループホームみら屋
住所地	三次市三良坂町三良坂 1789 番地の 2
連絡先	0824-44-3008
定員	9名
利用対象者	要支援 2、要介護 1～5
職員体制	管理者、計画作成担当者、看護職員、介護職員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

◇入院日数

区分	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
4 月	0	0	0	0	0	0
5 月	0	0	0	0	0	0
6 月	0	0	0	0	0	0
7 月	0	0	0	0	0	0
8 月	15	0	0	12	0	27
9 月	0	0	0	0	0	0
10 月	0	0	0	0	0	0
11 月	0	0	0	0	0	0
12 月	0	0	0	0	0	0
1 月	0	0	0	0	0	0
2 月	0	0	0	0	0	0
3 月	0	0	0	0	0	0
合計	15	0	0	12	0	27

◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況、希望、その置かれている環境を踏まえて、ご本人・ご家族、職員、主治医、関係機関等と協議の上、支援計画を作成しました。入所時、更新時、状態が変化した時のケアプランの作成・見直しを実施しました。

◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの嗜好や体調に合わせた食事提供を行いました。また、ご利用者の状況に応じて、食事作りにも関わってもらうことで、一人ひとりの役割や役立ち感を見出して頂くことに努めました。
- ・おやつ：一日 2 回（午前・午後）楽しみと水分補給・団欒の為に提供しました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調等に合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立を意識した対応を心掛けました。

◇健康管理

- ・日々、健康チェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速に対応することに努めました。体調不良等の際にはご家族・主治医等と連携をとり対応しました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の残された機能を見出し、本人がその力を発揮出来るように、環境を整え、健康に過ごして頂く事を目指しました。生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを計画しました。

◇日課

時 間	内 容
6：00～	トイレ、洗面、着替え、朝食準備
7：00～	朝食、片付け、歯みがき、部屋の掃除、ホーム全体の掃除
9：00～	バイタルチェック
9：30～	洗濯干し
10：00～	おやつ、戸外活動（散歩・日光浴等）、レクリエーション
11：30～	昼食準備
12：00～	昼食、片付け、歯みがき、食後の団欒、リラックスタイム、入浴準備、入浴
14：00～	出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
15：00～	おやつ、休息、夕食準備、出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
18：00～	夕食・片付け・歯みがき・洗濯干し、テレビ団欒
19：30～	就寝の準備
21：00～	就寝（各自自由）

◇年間行事

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
30	5	26	みら屋カフェに地域住民が来所
	5	30	三次市チャレンジデー（三良坂健康ウォーキング参加者来所）
	6	3	みらさか学園運動会見学
	8	2	平和の灯ろうコンテスト（三良坂平和美術館）に出品
	8	6	被爆73年原爆死没者追悼式典出席
	9	22	敬老会に地域住民の参加
	10	25	ふれあいコンサート（於：三良坂保育所）に参加
31	1	13	地域のとんどに参加
	3	24	地域消防団・地域住民合同の消防訓練実施

◇ボランティア・実習生受け入れ

平成 / 年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	7~8	30, 31, 1	三次高等技術専門学校	介護職員初任者研修実習（小規模）
	7	30, 31	三良坂中学校	職場体験学習
	8	1~3	三良坂中学校	職場体験学習
	12	17~21	庄原特別支援学校	就業体験
31	1~2	30, 5, 6	三次高等技術専門学校	介護職員初任者研修実習（小規模）

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
ヒヤリハット報告事案	14	32

ヒヤリハット内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
歩行時のふらつき	2	2
トイレ介助時のふらつき	1	0
薬袋への日付記入誤り	1	0
鍋の空炊き	1	0
中に靴下が入っている状態での靴の着用	1	0
移乗時の座り込み	1	0
食物により喉が詰まりそうになる	1	0
就寝訪室時に在宅酸素チューブが首に巻きつきを発見	1	0
異食	2	1
ベッド柵の隙間から両足を出されていた	1	0
見守りなしでのウッドデッキへの外出	1	0
見守り歩行を要される方の単独歩行	1	4
無断外出	0	7
無断で敷地内草取り	0	1
椅子に座り損ねそうになる	0	1
ベッドからずり落ちそうになる	0	1
薬の渡し忘れ	0	1
薬のセット誤り	0	2
日光浴時間が長すぎて大腿部が赤くなる	0	1
ご利用者が他のご利用者の車椅子を押して歩行	0	1
電話子機の水没	0	1
来客に気づかず放置	0	1
義歯がゴミ箱に落ちていた	0	1
壁の張り物の画びょうをマットレスに刺していた	0	1
内出血（原因不明）	0	1
薬が床に落ちていた	0	1
貼り薬（数日前の日付け）がそのまま貼ってあった	0	1
在宅酸素のカニューラを結んであり、酸素供給されていなかった	0	1
移乗時介助が必要な方が、介助なしで移乗されていた	0	1
利用者間トラブル	0	1

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
事故報告事案	30	55

事故内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
転落	1	1
ずり落ち	4	6
歩行時のふらつき、転倒	10	18
誤薬	1	0
服薬ミス	0	10
貼り薬忘れ	1	0
爪切りの際の出血	0	1
食事への異物混入	1	0
異食	2	1
内出血・表皮剥離・擦過傷	7	12
利用者間トラブル	1	0
送迎	1	0
器物破損	0	2
業務手順	0	3
車のドアに指を挟む	0	1
浴室の鍵かけ忘れ	1	0

◇車両事故

(件数)

区分	グループホームみら屋・小規模三良坂
車両事故事案	1

事故内訳	グループホームみら屋・小規模三良坂
対物事故(車両と建物・壁・木等への衝突)	1

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	訓練内容
30	9	26	日中想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、避難誘導。
31	3	24	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、地域住民の協力による避難誘導、地元消防団による消火実演および消防署による消火訓練。

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
感染発症事案	0	0

食中毒発症事案	0	0
---------	---	---

◇虐待防止対策

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
虐待事案	0	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
30	4	20	平成 30 年度 広島県認定調査員新規研修	1
	4	24	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修	1
	5	18	地域密着サービス事業所連絡会	1
	6	21	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	6	26	介護支援みらさか連絡会意見交換会	1
	7	9	三良坂平和を願う会 総会	1
	7	20	地域密着サービス事業所連絡会	1
	7	31	介護安全管理の基礎知識と介護事故に備える組織づくり	1
	8	7	地域共生とこれからのまちづくりを考える	1
	8	7	広島県介護支援専門員更新専門研修課程Ⅱオリエンテーション	1
	8	20～24	広島県認知症介護実践研修	1
	8	28	住みなれた地域で私らしく暮らしたい	1
	8	29	介護支援専門員交流会	2
	8	31	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ①②	1
	9	11	キャリアパス 災害に強い医療体制を作る	1
	9	20	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ③④	1
	9	28	平成 30 年度 人権擁護研修（高齢者施設編）	1
	10	2	広島県認知症介護実践研修	1
	10	19	地域づくり懇談会 三和	1
	10	5	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ⑤	1
	10	24	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ⑥⑦	1
	11	12	三次市介護支援専門員連絡協議会ケアマネジメント事例検討会	1
	11	15	第 43 回食事支援をしましょう会高齢者の低栄養とサルコペニア	1
31	1	14～18	平成 30 年度認知症介護実践研修第 6 回	1
	1	16	介護に役立つ摂食嚥下障害の理解とリハビリテーション	1
	2	26	平成 30 年度認知症介護実践研修第 6 回	1
	3	6・7	平成 30 年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1
	3	11	居宅ケアマネジャー・小規模多機能型居宅ケアマネジャーの集い	1
	3	13・14	平成 30 年度認知症対応型サービス事業者管理者研修第 3 回	1
	3	18	平成 30 年度 介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	22	平成 30 年度三次ブロック職員研修会（認知症）	1

振り返り・総括

平成15年に開設したグループホームみら屋は、16年目を迎えました。

みら屋では、ご利用者の心身の状態把握に努め、より安心して日々の生活が送れるように支援してきました。年々、高齢化・重度化されるご利用者ですが、個々の希望や体調に合わせて、よりその人らしい生活を支援する体制作りを、医師やご家族とも協力しながら目指していきます。

平成20年に開設した小規模三良坂は、11年目を迎えました。ご利用者はもとよりご家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者のおかれている生活環境や心身の状況をふまえて、柔軟にサービスを組み合わせて、住み慣れた地域での生活を支えることを念頭に、サービス提供を実施してきました。

両事業所においては、地域密着型サービスとして、地域との交流にも力を入れています。みらさか保育所やみらさか学園等との行事交流、みらさかカフェの開催や介護支援みらさか連絡会意見支援会への参加、近所の理容院利用、年1回の地域の方々や消防団にご協力を頂いての消防訓練等、さまざまな交流機会を持つことによって地域との交流を深めていっています。

今後は、地域包括ケアの構築に向けて、より地域との関わりを大切にし、社会貢献も視野にいれながら、サービスの充実を目指していきます。

最後に、「一緒に大笑い 楽しい一日 ありがとう」を理念とし、ご利用者が、ご家族や仲間、職員、地域の方々とのふれあいを通して、楽しい日々を送って頂けるよう、職員一丸となって、サービスの充実に向けていきます。また、今後、少子高齢化が進む社会の中で、ご利用者・職員・地域住民といった枠を超えて、お互いに支え合える地域づくりを目指していきます。

11) ゆうしゃいん塩町

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん塩町		
住所地	広島県三次市塩町 2112-4		
連絡先	0824-66-6040		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~	21:00
	・宿泊サービス	21:00 ~	6:00
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護の提供を開始する際には、ご利用者の心身の状況、要望及びそれぞれのおかれている状況並びにご家族等介護者の状況を十分に把握し、「通い」「訪問」「宿泊」サービスを柔軟に組み合わせて個別に小規模多機能型居宅介護計画を作成しました。

◇食事

- ・可能な限り旬の食材、地元の食材を取り入れ、行事食や季節感のある食事を提供しました。また、身体状況・咀嚼嚥下状況に応じてその人に適した食事を提供しました。

◇入浴

- ・一人ひとりの身体状況に応じて、ゆっくりと安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さないように心掛け、不変時にはご家族や主治医と連携をとりあい、迅速な対応をしました。

◇機能訓練

- ・日常生活を営むために必要な機能の減退を防止するための訓練及び心身の活性化を図るためのアクティビティを取り入れ、有する能力・機能に応じ自立した日常生活を営むことを目的とした訓練を行いました。サイクル運動は日課になり音楽に合わせて意欲的にされています。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、心身の状況にあわせてプライバシーに配慮し、個々にあ

わせた「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行うことに努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食、服薬確認、口腔ケア
7:30～	通院介助
8:30～	朝礼、訪問、バイタル測定、送迎
9:00～	水分補給、入浴、サイクル運動
9:30～	マッサージ、低周波
10:00～	ティータイム
10:30～	レクリエーション
11:00～	体操、口腔体操、趣味活動
11:30～	排泄介助、配食、訪問
12:00～	昼食、下肢運動
12:30～	服薬確認、口腔ケア
13:30～	リラックスタイム、足浴、趣味活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎、訪問
16:30～	訪問、配食
17:00～	夕食準備
18:00～	夕食
18:30～	服薬確認、口腔ケア
19:30～	就寝準備
21:00～6:00	【宿泊サービス】 ※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	1～4	花見・ドライブ
	4	18	えがおする会（塩町喫茶）
	4	20	誕生日会
	5	2	誕生日会
	5	7	端午の節句の会
	5	16	えがおする会（理学療法士によるリハビリについて）
	5	19	田幸小学校運動会の見学
	5	24	田幸小学校3年生来所交流会
	6	2	塩町中学校体育祭の見学
	6	10	神杉花田植えの見学
	6	18	えがおする会（塩町駐在所巡査部長の話）
	6	21	誕生日会
	7	5	誕生日会
	7	23	えがおする会（夏祭り）

30	7	30～3	塩町中学生職場体験
	8	10	誕生日会
	8	22	えがおする会（歌）
	9	15	敬老会・えがおする会（箏曲・詩吟・踊り）
	9	19	誕生日会
	10	17	えがおする会（お好み焼き作り）
	10	21	恵比寿神社の祭り
	10	24	誕生日会
	11	12	田幸小学校1・2年生来所交流会、誕生日会
	11	19	えがおする会（オカリナ演奏）
	12	3	誕生日会
	12	19	えがおする会（クリスマスリース作り）
31	1	2～4	書き初め
	1	7～11	初詣
	1	13	とんど
	1	16	誕生日会
	2	4	節分の会
	2	19	誕生日会
	3	3	ひな祭りの会
	3	21	誕生日会

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご家族、塩町駐在所、民生委員、児童委員、地域代表、市町高齢者福祉課、健康福祉、地域包括支援センターを招いて開催しました。ゆうしゃいん塩町のご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告等の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をして頂き地域連携を図りました。また、運営推進会議にてサービス評価を実施しました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
30	5	28	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、消防署立ち会いの火災訓練に参加してもらった感想、その他ご意見感想
	7	23	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、その他ご意見感想
	9	25	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想

30	11	26	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご連絡利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想
31	1	28	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想
	3	25	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	25	認知症ケア
	6	25	非常災害時の対応、メンタルヘルス
	7	25	接遇、法令遵守・コンプライアンス
	8	24	個人情報保護・苦情処理
	9	28	感染症及び食中毒対策
	10	24	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止
	11	24	介護予防に関する取り組み、介護技術論
	12	22	褥瘡予防と治療・看取りケア

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	5	職員会議	全職員へ介護職員処遇改善加算計画書についての説明
	4	23	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	5	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	6	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	7	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	8	24	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	9	28	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	10	24	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他

30	11	24	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	12	22	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
31	1	18	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	2	22	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議、ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他
	3	27	職員会議・ ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒ ヤリハット・アクシデント検証、その他

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容	
29	4	18	サロン・えがおする会（塩町カフェ）	
	5	16	サロン・えがおする会（若井達也理学療法士・リハビリについて）	
	5	19	田幸小学校運動会見学	
	5	24	田幸小学校3年生来所交流会	
	6	2	塩町中学校体育祭見学	
	6	10	神杉花田植え見学	
	6	18	サロン・えがおする会（塩町駐在所・吹田武彦巡查部長講話）	
	7	20	恵比寿神社の清掃	
	7	23	サロン・えがおする会（夏祭り）運営推進委員さん参加	
	8	22	サロン・えがおする会（大山律子様・下井敏信様の歌）	
	9	15	敬老会、サロン・えがおする会（結城会様・箏曲・詩吟・歌・踊り）	
	10	7	地域の清掃	
	10	17	サロン・えがおする会（みんなでのお好み焼きを作って食べる）	
	10	20	恵比寿神社の清掃、準備	
	10	21	恵比寿神社の祭り見学	
	31	11	12	田幸小学校1・2年生来所交流会
11		19	サロン・えがおする会（内堀オカリナ教室・オカリナ演奏）	
12		19	サロン・えがおする会（クリスマスリース）	
31	1	13	とんどの手伝い・見学	

◇ボランティア・実習生受入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	8	22	大山律子・下井敏信	歌
	9	15	結城会	箏曲・詩吟・歌・踊り
	10	1～5	庄原特別支援学校	就業体験
	11	19	内堀オカリナ教室	オカリナ演奏

◇ボラバイト受入れ状況 (人数)

ボラバイト内容	小規模塩町
送迎、洗車、掃除、環境整備、訪問	3

◇ヒヤリハット報告 (件数)

区分	小規模塩町
ヒヤリハット報告事案	13

ヒヤリハット内訳	小規模塩町
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	6
ベッドマット上での立ち上がり	2
椅子の肘掛けに足を乗せる	1
掲示物用押しピンの落下放置	1
異食	2
掛布団カバーと布団を安全ピンで留めていた	1

◇事故報告 (※車両事故を除く) (件数)

区分	小規模塩町
事故報告事案	18

事故内訳	小規模塩町
表皮剥離	2
歩行時のふらつきによる転倒	6
ベットからのずり落ち	3
薬の準備忘れ・床に薬が落ちていた	7

◇車両事故 (件数)

区分	小規模塩町
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	訓練内容
30	6	27	夜間想定で、消防署立ち会いのもとで消火・避難・通報の消防訓練をする
	12	26	昼間想定で、通報・消火・避難訓練をする

◇非常災害等訓練

平成/年	月	日	災害設定	訓練内容
30	4	27	災害時の連絡	職員の連絡網を使い、スムーズに連絡が出来るか連絡網を回す
	5	23	広島県一斉防災訓練	土砂災害や風水害への備え、災害から命を守るための3ステップを知る 広島県で起こった災害を知る

30	7	26	社会福祉施設の近年の火災事例から学ぶ	14 施設の火災事例から火災時の概要、行動、問題点、教訓等を学ぶ 大きな被害を出しているところは夜間に発生している
	8	29	「家族でやろう防災クイズ」をしながら防災意識を高める	地震・津波・雨・土砂災害・火事・風・洪水・高潮についての防災クイズをみんなで解きながら学ぶ
	9	26	7/6,7の水害について事業所での対応等を振り返る	7/6,7の水害について、事業所での対応の仕方等を話し合い、反省や課題をもとに今後に生かしていく
	10	26	備蓄品について再確認する	備蓄品の置き場所、内容、緊急持ち出し用備品、簡易トイレ、排泄用品などについて話し合い再確認する
	11	1	広島県一斉地震防災訓練	震度 1~7 までの揺れの地震の訓練、姿勢を低くして（しゃがむ）体や頭を守って（隠れる）揺れが収まるまでじっとする（待つ）
31	1	26	大雨で停電になった時の対応	日勤帯、夜勤帯の対応について、季節によっても異なるが寒暖の工夫、カセットコンロやランタン、水の準備など備蓄品の見直し
	2	19	総合訓練フローチャートに沿った訓練	通報・消火・避難訓練実施マニュアルに沿った訓練をして再確認と評価表をチェックする
	3	28	火災訓練	昼間、一階の浴室から火災が発生した想定で通報・初期消火・避難誘導をして評価・反省をする

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模塩町
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模塩町
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応
31	1	26	インフルエンザA型	医療機関受診。ｲﾝﾌﾙ吸入剤処方。発症から7日間休養

◇虐待防止対策

区分	小規模塩町
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	4	24	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修①	1
	4	25	平成 30 年度 広島県認定調査員新規研修	1
	6	18	社会福祉施設「防災安全研修」【通所 A】	1
	7	2~6	認知症介護実践研修	1
	8	1	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱオリエンテーション	1
	8	10	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ①	1
	8	10	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ②	1
	8	17	認知症介護実践研修 実習報告・修了式	1
	8	21	介護中に緊急事態が発生した時の対処方法	1
	8	29	介護支援専門員交流会	1
	9	3	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ③	1
	9	3	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ④	1
	9	28	平成 30 年度 人権擁護研修（高齢者施設編）	1
	10	15	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ⑤	1
	10	15	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ⑥	1
	10	18	福祉車両安全運転講習会	1
	10	25	平成 30 年度 第 4 回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
11	19	介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ⑦	1	
31	3	1	介護保険認定調査研修会	1
	3	6, 7	平成 30 年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1
	3	15	居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	3	18	平成 30 年度 介護サービス事業者集団指導研修	1

振り返り・総括

今年度の小規模多機能型居宅介護事業所ゆうしゃいん塩町は、1 年間の登録者数はほとんど 24 名で運営を行いました。介護度の平均は 2.2 でした。

地域で継続して生活が出来るように、ご利用者やご家族のニーズを傾聴して一人ひとりに合ったサービスの提供が柔軟に出来るように、ご家族にもご協力を頂きながら計画を立てて支援をしてきました。

昨年度同様に、年 2 回の消防訓練以外にも毎月継続して色々な防災訓練を行いました。職員の防災意識も高まっており、継続して取り組んでいきたいと思えます。

「地域でねばる」の理念のもと、開かれた事業所になるように地域の方々との交流の場となるサロン「えがおする会」に継続して取り組み、クチコミで参加人数が増えており、地域の方々にご利用者との交流を楽しみにして頂いているようで、何より嬉しく思いました。また、「えがおする会」に参加されていた方が事業所に登録・利用になるケースが増えており、日頃から信頼関係が出来ているため不安なく利用頂いております。これからも地域に溶け込み、開かれた事業所であるように努めていきたいと思えます。

12) ゆうしゃいん三次

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②障害者多機能型事業所
 - 1. 就労移行支援事業
 - 2. 就労継続支援B型事業
- ③放課後等デイサービス事業
- ④共同生活援助事業
- ⑤相談支援事業（笑花）

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市島敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	8名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00～21:00	
	・宿泊サービス	21:00～6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援・介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・ご利用者の希望を取り入れ、季節感のある食事の提供を行いました。また、四季折々に応じて行事食を取り入れ、食事を楽しんで頂けることを心掛けました。

◇入浴

- ・ゆっくり入って頂き安全で快適な入浴を提供することに努めました。

◇排泄

- ・個々の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調

の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。
- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルをそのまま実行し、機能の低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：30～	起床介助
7：00～	朝食、訪問、配食
8：30～	朝礼、送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助、足浴
11：00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11：45～	トイレ介助、配食、訪問、ラジオ体操、口腔ケア
12：00～	昼食、口腔ケア、清掃
13：00～	日中活動（レクリエーション等）
14：00～	入浴介助
15：00～	日中活動（レクリエーション等）
15：30～	ティータイム、送迎
16：00～	送迎、訪問
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	送迎、訪問、配食
18：00～	夕食
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	2, 9, 15, 16	お花見ドライブ
	4	23	竹弦教・大山百合香コンサート
	5	1	クッキング（ピザパン）
	5	5	高谷山に行こう
	5	6	三次ワイン祭り
	5	8	ゲーム大会（答えはその先に）
	5	13	母の日
	5	16	庭で出来たイチゴでゼリー作り
	5	18	ふきの皮むき
	5	19	風土記の丘 講演会、誕生日会
	5	20	布野道の駅 アイスを食べよう
	5	22	庭で出来たイチゴでイチゴタルト、季節の飾り作り

30	5	26	クッキング (スノーボール)
	5	27	クッキング (たこ焼き)、三和の花田植え
	5	29	カープ観戦 (三次きんさいスタジアム)
	5	31	防災訓練
	6	3	作木カヌー公園に行こう
	6	7	クッキング (チヂミ)
	6	10	クッキング (梅ジュース)
	6	16	父の日、誕生日会
	6	17	コーギーガーデンに行こう
	6	19	ホットケーキ作り
	6	22	みたらし団子作り
	6	24	梅干し漬け
	6	25	灯ろう作り
	7	7	七夕行事 (浴衣で記念撮影)
	7	8	収穫祭 (ピーマンの肉詰め)
	7	14	梅干しをつくろう
	7	15	ドライブ (藤原別荘にてお茶会)
	7	29	ホットケーキピザ作り
	8	11	かき氷をいただこう
	8	31	誕生日会
	9	2	結城社中様訪問 (琴演奏・演劇)
	9	10	成人お祝い会
	9	11	かるた大会
	9	16	きりりコンサート
	9	17	敬老会
	9	18	ピオーネゼリー作り
	9	22	ボランティア訪問 (八次さくら会様・八次JAアロハローゼ様)
	9	24	お月見会 (みたらし団子作り)
	9	28	19種雑穀米を使った料理を作ろう (五平餅)
	10	2	ゆうしゃいん三次の名物料理を作ろう (ピーマンの肉詰め)
	10	17	牛乳・オレンジ2色ゼリー作り
	10	19	芋の茎クッキング
	10	20	誕生日会
	10	21	三次駅伝を応援しよう
	10	27	児童と一緒にハロウィンパーティ
	10	28	きりりコンサート「いけばな展」
	11	1	一斉防災訓練
	11	3	誕生日会
	11	6	しし鍋を食べよう
	11	9	紅葉を見に行こう
11	10	にこにこ祭り、君田かかし祭り	
11	18	邦楽日本舞踊の祭典	
11	25	作木天然記念物大イチョウウィーク見学	
11	29	大蔵流「狂言」山本会公演鑑賞	

30	12	1	三次市歴史民俗資料館訪問（三次人形）
	12	2	残り僅かな紅葉散歩（君田口和布野）
	12	8	抹茶ホットケーキを作ろう
	12	16	ドライブ（三和三良坂ティタイム）
	12	23	クリスマスコンサート（三次きりり）
	12	24	クリスマス会
31	1	1	初詣
	1	2	書初め・高谷山に登ろう
	1	3	おみくじをひこう
	1	6	作木の家のお雪かき、消防出初式見学
	1	12	懐かしのレコードコンサート
	1	13	とんどを楽しもう
	1	18	誕生日会
	1	20	おばあちゃんの着物展見学
	2	2	節分行事（児童と一緒に玉入れ）巻き寿司
	2	3	ドライブ（七塚原牧場でティタイム・岡三淵で自宅を見に行こう）
	2	10	みよし伝統文化・芸能フェスティバル
	2	12	たこ焼きホットケーキ作り
	2	17	吉舎を散歩しよう
	2	20	誕生日会
	2	24	気球を見に行こう
	3	1	生け花
	3	3	ひな祭り
	3	10	作木のクリスマスローズを見に行こう
	3	11	大山百合香ライブ
	3	14	お礼の気持ちを伝えよう
	3	16	防災訓練
	3	17	絵はがきを作ろう
	3	18	誕生日会
	3	20	畑で収穫した野菜でお好み焼き
	3	21	誕生日会
	3	25	三江線を見に行こう
	3	27	クッキング（ふわふわホットケーキ）
	3	29	生け花をしよう
	3	30	あかね会と尺八奏友会

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。ゆうしゃいん三次のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換を頂き地域連携を図りました

た。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
30	5	25	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	7	24	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	消防訓練、現状報告、行事活動等について その他
	9	19	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、塩町管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	11	20	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
31	1	22	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	3	19	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、塩町管理者、管理者、介護支援専門員等	消防訓練、現状報告、行事活動等について その他

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	4	27	認知症を理解する
	5	24	感染症及び食中毒対策
	6	17	個人情報保護
	7	28	事故防止・リスクマネジメント
	8	24	褥瘡の予防と治療、看取りケア
	9	27	介護技術論
	10	27	苦情処理、法令遵守・コンプライアンス
	11	27	身体拘束ゼロへの取り組み、接遇
12	29	介護予防に関する取り組み、非常災害時の対応	
31	1	29	高齢者・障害者・児童虐待防止、メンタルヘルス

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
30	4	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	5	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	6	17	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	7	28	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	8	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	9	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	10	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他

30	11	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	12	29	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
31	1	19	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	2	22	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	3	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市島敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	1. 就労移行	6名	
	2. 就労継続支援B型	24名	
利用対象者	1. 就労移行 ・就労を希望する 65 歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で 50 歳に達している方もしくは障害基礎年金 1 級受給者の方。		
職員体制	1. 就労移行 ・管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員 2. 就労継続支援B型 ・管理者・サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員		
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日を除く）		
	開所時間	9：00～16：00	

◇個別支援計画

(就労移行)

- ・ご利用者本人の意思を基本として、一緒に話し合い、要求や希望に沿えるように作成します。就労に必要な知識及び技能習得や一般就労に向けた支援計画を策定しました。

(就労継続支援B型)

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。支援計画は作業の達成状況等の確認（モニタリング）を定期的に行いご利用者の要望に沿ってサービス提供することに努めました。

◇就労内容（就労移行・就労継続支援B型）

- ・法人事業所内清掃、資源物の回収、事業所内販売、委託事業（ダンボール組立、袋詰め、ネジ締め、シール貼り等）、調理補助、パン販売、クリーニング委託、等

◇就労支援プログラム（就労移行）

- ・一般就労に向けた心構え、履歴書の書き方、面接対応等の練習を取り入れ、ハローワーク等からの求人情報の収集に努めました。
- ・特別支援学校から一般企業への就業の際、ご家族・市町・特別支援学校等と連携を図り、就労

訓練の実施・評価を行い、卒業後の就労がスムーズに定着出来るよう支援をしました。

◇工賃向上計画（就労継続支援B型）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムをつくとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加をめざしました。

◇送迎（就労移行・就労継続支援B型）

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課（就労移行・就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	各作業所へ移動、作業（室内作業・清掃活動等）
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業（室内作業・清掃活動等）
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り・スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告（就労移行・就労継続B型）

平成/年	月	日	行事名
30	8	26	フライングディスク競技大会参加
	11	3	技能祭出店
	11	11	みよし健康福祉まつり出店

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	6	30	メンタルヘルス、接遇、高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	12	29	法令遵守、個人情報保護、苦情処理、防犯対策、事故防止・リスクマネジメント、感染症及び食中毒対策、アンガーマネジメント

◇職員会議及び各種研修会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
30	4	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、工賃改定、運営会議伝達、その他
	5	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	5	31	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	6	7	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	6	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	7	12	ケア会議（相談支援）	ケース検討

30	7	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	8	9	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	8	31	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	9	6	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	9	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定計画、運営会議伝達、アンケート結果報告、その他
	10	4	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	10	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定、運営会議伝達、その他
	11	8	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	11	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	12	6	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	12	29	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、就労移行支援について、その他、
	31	1	10	ケア会議（相談支援）
1		29	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
2		7	ケア会議（相談支援）	ケース検討
2		27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、ヒヤリハット検討、運営伝達、その他
3		14	ケア会議（相談支援）	ケース検討
3		27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、その他

※ケア会議にはご利用者の情報を共有する為、関係相談支援事業所の参加を依頼

③放課後等デイサービス事業

事業所名	児童デイサービス事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市畠敷町 234
連絡先	0824-68-0344
定員	10名
利用対象者	原則として6歳から18歳までの就学児童で障害手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの手帳を所持する児童。
職員体制	管理者、児童発達支援責任者、保育士、指導員
開所日	放課後）月曜日～金曜日 休日）土曜日・祭日・学校が臨時休業の日・長期休暇日 (但し、12月29日～1月3日を除く)
開所時間	放課後） 14：00～17：30 休日） 9：00～17：30

◇児童発達支援計画

- ・主に児童の保護者の方からサービス利用の要望をもとに、放課後や休校日の充実した過ごし方に繋がるようなプログラムの作成と、個別の児童の発達状況に応じた支援計画を作成しました。

◇支援内容

- ・障害や発達段階に応じた個別療育。
- ・社会性やコミュニケーションスキルを育成するための様々な行事や社会体験、集団療育等を行いました。
- ・表現、創作活動。
- ・ご家庭や関係機関との連携。
- ・相談支援
- ・年1回以上ご家族へのアンケート調査を実施し、要望や意見を取りまとめ療育支援の見直しを行いました。

◇送迎

- ・学校または自宅からの事業所への送迎については要望に沿って実施しました。

◇日課（放課後）

時 間	内 容
14：00～	室内清掃、学校への迎え準備・送迎
14：10～	児童受入れ（周辺学校）
14：30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習（宿題）、おやつ
15：00～	児童受け入れ（支援学校）
15：30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習（宿題）、おやつ
15：45～	集団ゲーム、絵本語り
16：30～	終わりの会、片付け
17：00～	保護者への引継ぎ、伝達事項報告
17：10～	送迎
17：30～	片付け、終了

(休業日)

時 間	内 容
9：00～	児童受け入れ開始
10：00～	始まりの会、個別療育、創造活動、買物
11：00～	昼食準備、手洗い、トイレ誘導、台拭き
12：00～	昼食
12：45～	昼食片付け、歯磨き指導
13：00～	集団活動、野外ドライブ、レクリエーション
15：00～	手洗い、トイレ誘導、おやつ（水分補給）
15：45～	個別学習、絵本読み語り
16：30～	終わりの会、片付け
17：00～	保護者への引き続き、伝達事項の報告
17：10～	送迎
17：30～	片付け、終了

◇年間行事（休業日）報告

平成/年	月	日	行事内容

30	4	8	お花見ドライブ&クッキング
	4	28	野菜の苗を植えよう
	5	5	鯉のぼりを見に行こう&ボウリング大会
	5	12	母の日カード作り
	6	2, 4	特別支援学校運動会応援 買い物体験
	8	6, 8, 9	納涼かき氷を食べよう会
	8	21	そうめん流し
	9	17	敬老会 お祝いプレゼント渡し
	9	29	遠足ドライブ (島根ゴビウス)
	10	13	きらきらコンサートへ行こう
	10	27	ハロウィンパーティ (小規模合同)
	11	10	庄原特別支援学校 にこにこ祭の検討
	12	15	ままっこクラブ クリスマス会に行こう
31	1	4, 5	お正月行事を楽しもう
	2	2	節分行事
	2	9	バレンタインチョコ作り
	3	2	ひな祭りクッキー作り
	3	23	ティーブレイクコンサートへ行こう

◇職員研修 (現任者研修)

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	6	28	児童・障害者虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み、メンタルヘルス
	8	15	法令遵守、接遇、個人情報保護、
	12	29	苦情処理、非常災害の対応、防犯対策、事故防止・リスクマネジメント、感染症及び食中毒対策、アンガーマネジメント

◇会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
30	4	28	児童会議	新規ご利用者、ヒヤリハット検討
	5	28	学校連携・ケース会議	個別ケース検討
	5	30	児童会議	ヒヤリハット検討、学校連携会議報告
	6	28	児童会議	ヒヤリハット検討、行事計画、連絡事項報告
	7	17	児童会議	夏休みの過ごし方について
	8	15	児童会議	夏休み振り返り、ヒヤリハット検討
	8	28	学校連携・進路相談	個別ケース検討
	9	25	児童会議	ヒヤリハット検討、連絡事項報告
	10	24	児童会議	ヒヤリハット検討、個別ケース検討
	11	27	児童会議	ヒヤリハット・アクシデント検討、ケース検討
	12	29	児童会議	アクシデント検討、ケース検討
31	1	22	児童会議	ヒヤリハット・アクシデント検討、連絡事項報告
	2	20	学校連携・ケース会議	個別ケース検討
	2	22	児童会議	ヒヤリハット・アクシデント検討、連絡事項報告
	3	20	児童会議	連絡事項報告、来年度担当分担

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次	
住所地	広島県三次市畠敷町 238	
連絡先	0824-68-0344	
定員	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次	6名
	共同生活援助事業所 笑花	5名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。 障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。	
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員	
開所日	365日	
開所時間	24時間	

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館・入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	15	フジグラン東広島ショッピングツアー
	5	29	きんさいスタジアム野球観戦
	6	17	きりりみんさい市散策 ホットケーキ作り
	8	4	映画鑑賞
	9	15	三次市内買い物ツアー
	9	29	庄原市内買い物ツアー
	10	20	三次花火大会鑑賞
	11	11	三次健康福祉祭り散策 紅葉ドライブ
	11	18	日帰り旅行 みろくの里
	12	23	クリスマス会 忘年会
31	1	1	初詣
	1	2	書初め 初詣
	1	6	三次消防署出初式見学 作木方面ドライブ
	1	13	地域行事とんど参加
	1	20	あーとあい吉舎鑑賞 ドライブ
	2	9	食事会「匠」
	2	10	芸能フェスティバル観賞
	3	24	お茶会「一年間の振り返り 行事・掃除当番について」

◇職員研修

※就労会議と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
30	4	27	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	5	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	6	27	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	7	26	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	8	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	9	24	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	10	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	11	30	グループホーム会議	ケース検討、行事予定
	12	26	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、自己評価検討
31	1	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	2	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	3	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定

⑤相談支援事業

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうしゃいん
住所地	広島県三日市十日市東5丁目13-3
連絡先	0824-62-3705 (24時間対応可能)

利用対象者	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市
職員体制	管理者、相談支援専門員
開所日	月曜日～金曜日（但し、年末12月29日～1月3日を除く）
開所時間	8：30～17：00

◇相談内容 ※重複有り

区分	地域	相談者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	三次市	369	21	0	136	133	44	19	16
	庄原市	211	0	0	114	68	27	1	1
	その他	11	0	0	0	0	0	10	1
障害児	三次市	58	2	0	52	0	4	0	0
	庄原市	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5	0	0	1	0	4	0	0
計		654	23	0	303	201	79	30	18

◇相談手段

区分	訪問	来所	同行	電話等相談	個別ケア会議	関係機関	その他	合計
件数	68	188	27	308	26	16	0	636

◇相談内容

内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	590
障害者や病状の理解に関する支援	8
健康・医療に関する支援	8
不安の解消・情緒安定に関する支援	16
保育・教育に関する支援	0
家族関係・人間関係に関する支援	0
家計・経済に関する支援	0
生活技術に関する支援	0
就労に関する支援	3
社会参加・余暇	0
権利擁護	2
その他	9
合計	636

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
障害者	三次市	8	2	0	2	2	2	0
	庄原市	2	0	0	1	1	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		10	2	0	3	3	2	0

◇計画相談・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	43	8	36	4	69
	庄原市	16	2	9	1	26
	その他	2	0	1	0	3
計		61	10	46	5	98

◇児童新規利用者数

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害
障害児	三次市	0	0	0	0	0	0
	庄原市	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0	0

◇児童計画・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害児	三次市	9	0	10	0	10
	庄原市	0	0	0	0	0
	その他	2	0	1	0	0
計		11	0	11	0	10

◇職員研修

※障害者多機能型事業所ゆうしゃいん三次と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期(月1回)	共生相談FCC会議
適宜	ケアカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回	三次市相談支援部会
月1回	備北障害者就業・生活支援連絡会

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
31	1	13	左義長の準備と参加
毎月月初め (1日)			ゆうしゃいん三次周辺及び笑花・願橋のゴミ拾い

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成 / 年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	7~8	30~3	八次中学校	職場体験学習
	8	20~24	十日市中学校	職場体験学習
	9	2	結城社中	琴演奏・演劇

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
ヒヤリハット報告事案	44	28	0

ヒヤリハット内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
ご利用者が鼻にビーズを入れる	0	1	0
ご利用者同士のもみあい	0	1	0
送迎の車中、ご利用者が運転手へ暴行	0	2	0
ご利用者が椅子をふりあげる	0	1	0
施設から飛び出し	0	5	0
メール便の配達間違い	0	1	0
汁碗、鍋をひっくり返す	0	2	0
車動作中にご利用者がドアを開けようとする	0	1	0
ご利用者書類を公用車に置き忘れ	0	1	0
私物の持ち帰り忘れ、他のご利用者との入れ間違い	0	5	0
利用日把握ミス	0	2	0
利用中に背中擦りむき、保護者からの指摘	0	1	0
外出中に忘れ物	0	1	0
外出時車に取り残され	0	1	0
薬の服用忘れ、遅れて服用してもらう	0	1	0
制作で使ったカッターの歯がテーブルの下で発見	0	1	0
ご利用者が公用車の天井の窓を開閉して、開けたまま放置	0	1	0
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	15	0	0
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	1	0	0
食事内容の確認不足・取り違え、配食訪問忘れ	2	0	0
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬・内服忘れ	8	0	0
内出血・表皮剥離・擦過傷 (いつ・どこで不明)	3	0	0
車両運転中、器物にぶつけそうになる	2	0	0
忘れ物	1	0	0

薬が落ちたまたは落ちていた	2	0	0
ベットの柵にぶつかる	1	0	0
施設からの飛び出し 施設内徘徊	7	0	0
熱いお茶をお出しした	1	0	0
生の食事の提供	1	0	0

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
事故報告事案	43	14	0

事故内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
転倒裂傷	1	1	0
休み連絡の報告忘れ	0	1	0
ご利用者が耳にビーズをいれて受診	0	1	0
誤薬	2	1	0
食事数間違い	4	0	0
手帳を保護者に渡し忘れ	0	1	0
薬の服用忘れ、のみのこし	7	1	0
パニックになり暴れる	0	2	0
靴を履き違い帰宅	0	1	0
外出時、行方不明	0	3	0
他のご利用者への暴行	0	1	0
施設内で行方不明	0	1	0
茶碗がひっくり返り熱いお茶が手にかかる	1	0	0
施設から飛び出し、行方不明	8	0	0
転倒	9	0	0
ベッドから転落	6	0	0
受診送迎忘れ	1	0	0
訪問忘れ	1	0	0
車中にご利用者持ち物忘れ	1	0	0
オムツ介助中にベッドの柵で怪我	1	0	0
ご家族との連絡確認ミス	1	0	0

◇車両事故報告 (件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
車両事故事案	0	0	0

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	7	24	三次消防避難訓練（立ち会い無し）
	11	1	一斉地震防災訓練
31	3	25	消防避難訓練（立ち会い有り）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
感染症発症事案	2
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	5	29	百日咳	三次小規模ご利用者。内服と自宅療養
	10	31	溶連菌感染症	三次小規模ご利用者。医師指示機関通い中止

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	4	24	平成30年度居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	4	25	平成30年度 広島県認定調査員新規研修	1
	5	7	障害者就労継続支援施設見学会	1
	5	12	平成30年度三次市認知症予防支援者研修会	1
	6	5	視察研修 「i s a i 大手町センター」	1
	6	22	三次高等技術専門校賛助会総会及び合同就職説明会	1
	7	20	バンビ保護者勉強会「ライフステージに合わせた支援」	1
	7	20	地域密着型サービス事業所連絡会	1
	7	23	平成30年度介護職員処遇改善加算活用セミナー	1
	8	3	キャリアパス 認知症ケアの理解と認知症カフェの取り組み	1
	8	23	高齢者（老年期）における精神疾患の理解	1
	8	29	介護支援専門員交流会	2
	8	29	事務打ち合わせ	1
	8	31	知的障害者協 保健衛生・給食担当職員研修会	1
	9	3, 4	全国グループホーム等研修会 四国地区大会 in えひめ	1
	9	5, 6	平成30年度広島県相談支援従事者初任者研修 前半	1
	9	7	初期消火操法技術競技会事前練習	2
	9	11	ハイブリッド車の車検整備に関する研修	2
	9	19	三次市障害者支援ネットワーク療育発達支援部会・相談支援部会研修会	1
	9	20	初期消火操法技術競技会	2
9	21	人にやさしい介護技術～自立生活に視点を置いた介護を目指して～	1	
9	28	平成30年度障害者雇用優良事業所等表彰式	1	

30	9	30	社会福祉法人美和会創立 50 周年記念式典並びに祝賀会	1
	10	1	「車両積載車による事故車排除業務に係る有償運送許可」研修	1
	10	3~5	平成 30 年度広島県相談支援従事者初任者研修 後半	1
	10	6	第 36 回 広島院内感染対策研究会 慢性期病棟、高齢者施設での感染対策	1
	10	19	地域づくり懇談会 三和	2
	10	29	平成 31 年度 社会福祉施設等整備費補助金に係る事業計画 ヒアリング	1
	10	29	平成 30 年度第 7 回 精神・発達障害者しごとサポーター養成講座	2
	11	1	巻き上げ機の運転業務に係る「安全衛生特別講習」	3
	11	6	タクシーメーター装置検査 ユーシャイン ハゼット	1
	11	14	平成 30 年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修 (児童)	1
	11	16	高齢者複合施設 ゆかり落成式	1
	11	26, 27	全国身体障害者施設協議会 第 8 回職員スキルアップ研修会	1
	12	18, 19	平成 30 年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修 (児童)	1
31	1	8	三次広域商工会 吉舎支部 新年互礼会	1
	1	17	新春講演会並びに会員交流会 (三次広域商工会)	1
	1	25	平成 30 年度「社会福祉法人 理事・評議員研修」	1
	1	28	ピア・カウンセリング公開講座	1
	2	4	キャリアパス研修 レクリエーション援助の視点 (笑いの効用)	1
	2	13, 14	平成 30 年度 強度行動障害支援者養成研修 (第 2 回基礎研修)	1
	3	14	一般社団法人備北地域生活支援協会 平成 30 年度 通常理事会及び臨時社員総会	1
	3	15	平成 30 年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
	3	18	平成 30 年度 介護サービス事業者集団指導研修	2
	3	20	平成 31 年度 介護予防事業等説明会	1
	3	25	三次市障害者支援ネットワーク差別解消支援部会学習会	1

◇相談支援・外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
30	4	23	平成 30 年度 第 1 回備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議	1
	6	14	平成 30 年度 発達障害支援基礎研修 「限局性学習障害」	1
	7	3~5	平成 30 年度広島県相談支援従事者現任者研修	1
	9	19	三次市障害者支援ネットワーク療育発達支援部会・相談支援部会研修会	1
	10	12	平成 30 年度 広島県身体障害者支援施設セミナー	1
	10	30, 31	全国身体障害者施設協議会第 18 回地域生活支援推進研究会議	1
	11	9	相談支援研修・意見交換会	1
	11	18	強度行動障害支援者養成研修	1
	11	25	強度行動障害支援者養成研修	1
	12	7	三次市障害者支援ネットワーク相談支援部会 研修会	1

31	1	13	強度行動障害支援者養成研修（実践）	1
	1	20	強度行動障害支援者養成研修（実践）	1
	3	15	平成30年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1

振り返り・総括

小規模多機能型居宅介護事業所の利用状況は、入院・特養への入所等で定員の増減が激しくなかなか定着しない状況でした。反面、定期巡回随時対応型訪問介護看護事業や障害ヘルパーについては協力体制を組み、意欲的に取り組みました。サービス提供の内容については、ご利用者が「ゆうしゃいん三次を利用して良かった」と言って頂けるように季節を感じる行事や心ときめく行事を計画し実施しました。

昨年より導入された認知症カフェについては、軌道にものり、民生委員さんのご紹介もあり、沢山の方にご参加頂き皆様に大変喜んで頂きました。認知症カフェ等の取り組みを活かし、地域包括支援センターや他関係機関と連携を取り情報共有をしながら、地域に根差した福祉事業所として運営していくことを目指しました。また、今年度より三次地域で立ち上がった地域密着型サービス事業所連絡会に参加し、他法人の地域密着型サービス事業所とも交流を持ちながら、地域で困った人を見落とさないことに努めました。

障害多機能型サービスのB型事業については、作業部署のルーティン化が図られ、稼働状況はほぼ横ばいで継続して利用して頂く事が出来ました。従たる事業所YCCについては仕事のマッチングが出来たご利用者もあり、定着をすることが出来たのは収穫でした。

一旦休止した就労移行支援事業を再開しましたが、ご利用者への周知が不十分なこともあり、今年度はご利用者の確保が出来ない状況でした。ただ、一般就労のニーズは確実に増えていることから、移行サービスに結び付け定着支援が出来るような体制確保の目途が立ちつつあります。

放課後等デイサービス事業については、三次市内に他事業所が開設した影響もあり平日は減少傾向にありましたが、土曜・祭日・長期休暇時の利用は昨年並みの利用を維持することが出来ました。サービスの質を維持・向上するためにマンネリ化している行事の工夫や送迎サービスの導入、来年度から義務化されるご利用者・ご家族からのニーズ調査及び調査結果の開示を前倒しで実施し、積極的にご利用者・ご家族のご要望に応えることに努めました。

共同生活援助事業については、生活の質の向上や連帯意識を築くことを目的とし、定期的な行事や地域交流の機会を作り、関心事を見つけるための取り組みを積極的に行いました。また、生活力を高めるために洗濯や掃除、金銭管理等についても積極的な支援を試みました。

今年度一年を振り返ると、小規模多機能については他事業所との連携強化、就労系サービスについては就労種目の確保と充実、加えて一般就労を見据えた支援体制の構築、放課後等デイサービスについてはサービス提供の質向上、共同生活援助については個別支援の取り組みと、これまで安定的な状況で推移していた利用状況にも変化があり、新たな対応を迫られました。今後もこうした環境の変化や介護・支援体制の安定化等を見極めながら継続的に普遍的なサービス提供が図られるよう職員が団結して取り組んでいかなければなりません。

13) コージーガーデン

実施事業

- ①障害者多機能型事業
- ②共同生活援助事業
- ③通所介護事業・予防通所介護事業
- ④子育て支援事業

事業概要

①障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 コージーガーデン
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	1. 生活介護 30名（含む共生型、通所介護） 2. 就労継続支援B型 20名
利用対象者	1. 生活介護 ・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。 ・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、介護職員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：30～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・障害のある方も安心して入浴して頂けるようシャワーチェアを使用して環境整備を行いました。

◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	健康チェック、朝礼
9：40～	生産活動（日中活動、通所介護と共同、もしくは個別活動）
12：00～	昼食
13：00～	休憩
14：00～	個別活動、入浴など
15：00～	ティータイム
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り
17：00	終業

○就労継続支援B型事業

◇個別支援計画

- ・個別支援計画を基に、生産活動及びその他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動を行います。また、ご利用者個々の特性や興味から発展し、就労へ結びつくようプログラムの開発に努めました。

◇生活プログラム

- ・生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動にも取り組みました。

◇就労プログラム

- ・パン工房事業
パンの成形、商品開発、下準備、清掃、包装商品、陳列、接客、レジ、店内装飾等
- ・レストラン事業
接客、食器洗浄、清掃、下処理、手仕事等
- ・里山産品事業
里山地産の野菜の集荷、野菜下処理、農作業補助、塩事業（商品開発・製造・販売）等
- ・営繕作業
周辺環境美化等

◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行います。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	迎え
9：30～	健康チェック、ラジオ体操、各担当部署へ移動
10：00～	作業開始
12：00～	昼食、休憩
13：00～	作業開始
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り
17：00～	スタッフミーティング・終業

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
30	5	8	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・危機管理
	6	12	感染症および食中毒予防、苦情処理、接遇
	7	31	緊急時・非常災害対応、個人情報保護
	8	29	虐待防止（高齢者、障害者、児童）
31	1	31	介護予防、介護技術論、ターミナルケア、認知症ケア、褥瘡防止
	2	25	褒めたつ、マインドフルネス

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
30	4	27	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（各種役割分担など）
	5	24	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、障害ケース検討
	6	28	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	7	31	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	8	29	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	9	28	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、目標管理シート内容振り返り
	10	29	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題

30	11	29	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	12	27	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
31	1	31	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、障害ケース検討
	2	25	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	3	25	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）

共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 コージーガーデン
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定員	6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7：00～	朝食(服薬確認)	朝食(服薬確認)
8：00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9：00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12：00～		昼食(服薬確認)
15：00～		入浴声掛け、援助
16：00～	帰館・入浴など	
18：00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18：50～	安否確認	安否確認
20：00～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21：00～	玄関施錠(宿直者)	玄関施錠(宿直者)

◇職員研修(現任者研修)

※障害者多機能型B型事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

※障害者多機能型B型事業所と合同実施

③通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	通所介護事業所コージーガーデン 介護予防通所介護事業所コージーガーデン
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定 員	30 名
利用対象者	要支援 1・2、 要介護 1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※(12月31日～1月3日休業)
開所時間	9：20～16：30

◇通所介護計画

- ・居宅サービス計画に基づき通所介護計画を策定しました。介護予防通所介護については、地域包括支援センターの介護予防サービス支援計画に基づき介護予防通所介護計画を策定し、通所介護計画及び介護予防通所介護計画は、身体介護、食事介助、認知症ケア、余暇活動の充実等、個別の支援目標を設定しご利用者が充実した在宅生活が継続出来るよう計画し実施することに努めました。

◇食事

- ・管理栄養士の立てた献立を季節折々の里山野菜を使ってひとり一人の好みや身体状況に合わせて用意させて頂きました。

◇入浴

- ・ご利用者の介護負担の軽減のため、在宅での入浴が困難なご利用者に対してサービスを提供しました。

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を行います。便秘予防等の為、水分補給等をこまめに行いました。

◇健康管理

- ・毎日のバイタルチェックや必要時の健康相談を行い、疾病・異常の早期発見に努めました。また、配慮すべき身体状況や健康状態にある場合はご家族やその他関係機関等との連携を密に行い体調回復、健康維持管理に努めました。

◇機能訓練

- ・日常生活が維持出来るよう理学療法士によって個別のプログラムをたて、それぞれの状況にあった身体機能訓練運動を行いました。

◇マッサージ

- ・柔道整復師によるマッサージを提供し、身体のこわばりや痛みの緩和に助力しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング、送迎
9：20～	出迎え、お茶、健康チェック（検温、血圧測定）
9：45～	朝の会「今日は何の日」、ラジオ体操
10：10～	個人プログラム（入浴、足浴）、脳トレーニング
11：40～	口腔体操
12：00～	昼食
13：00～	休憩（午睡）
14：00～	個別プログラム（趣味活動、体操、レクリエーション、外出、手芸、園芸活動、個別機能訓練）
15：00～	おやつ、ゲーム
15：45～	ゲーム・帰りの体操・帰宅準備（連絡ノート・持ち物をお返し）
16：00～	送り、デイサービス館内の清掃
16：30～	スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事名
30	4	2～6	お花見ドライブ
	4	18	誕生日会
	4	23	布ぞうり作り
	5	8	鯉のぼりクッキング
	6	19, 20	誕生日会
	7	5	七夕行事
	7	27	誕生日会 ケーキ作り
	8	6～9	かき氷を食べよう（合同）
	8	15	ドライブ
	8	21	そうめん流し
	9	10～14	敬老週間

30	9	25	レストランで食事会
	10	12	中秋の名月 どんら焼き作り
	10	15	ドライブ 松ぼっくり拾い
	10	30	ボランティア音楽会
	11	27	焼き芋
	12	18	クリスマス会
	12	20, 21, 24	忘年会
31	1	11	初詣
	1	16	とんど
	2	6	誕生日会
	2	22	ひな人形を見に行こう
	2	25	ひな人形を作ろう
	3	25	誕生日会
	3	25~29	フォトフレーム作り

◇三次市介護予防事業受託業務

元気ハツラツ教室

平成/年	月	日	内 容
30	6	9	体力測定・脳トレ・体操・ストレッチ
	6	23	体操・コグニサイズ・ゲーム
	7	14	体操・食中毒の話・薬の話
	7	28	体操・骨粗鬆症にならないための食事を考えよう
	8	4	体操・千代紙でフォトフレームを作ろう
	8	25	体操・健康測定会・脳トレ
	9	8	体操・特殊詐欺について
	9	22	体操・お口の健康を考えよう
	10	13	木の植木鉢を作ろう
	10	27	体操・作品作り・脳トレ
	11	10	体操・手遊び歌・作品作り
	11	24	体操・ストレッチ・口腔体操・脳トレ
	12	8	クリスマスリースを作ろう
	12	22	体操・尿漏れについて考える
31	1	12	体操・ハンドクリームを作ろう・ハンドマッサージをしましょう
	1	26	ひな人形作り
	2	9	体操・リハビリの先生による元気な身体の作り方
	2	23	体力測定・脳トレ
	3	9	体力測定・健康測定・脳トレ
	3	23	チューブ体操

◇職員研修（現任者研修）

※障害者多機能型事業所と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容			
30	4	27	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	5	25	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	6	28	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	7	27	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	8	22	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	9	26	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	10	25	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	11	20	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
31	12	24	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	1	29	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	2	22	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他
	3	25	DS会議	今月の行事について	来月の予定	ご利用者の特記	その他

④子育て支援サービス

事業所名	事業所内保育施設 こどもの家のこのこのっこ
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	9名(1日あたり)
利用対象者	0歳から未就学園児を対象とし、事業所内にて勤務している職員の乳幼児・子供。乳幼児保育が必要とされる地域の乳幼児・子供。
職員体制	管理者、保育士、看護師、指導員
開所日	月曜日～日曜日 (ただし12月31日～1月3日を除く)
開所時間	7:30～18:30

◇保育内容

- ・ コージーガーデン周辺の恵まれた里山環境を活かし戸外活動を取り入れ自然と共に育ち、生きる力を身につける保育を目指しました。またデイサービスと共同で行事などを計画し実施していく事で、高齢者の方々や障害を持った人など多様な人との関わりを通して豊かな人間性を養っていきました。
- ・ 一人ひとりに向き合い、温かな家庭的な雰囲気大切に保育を目指しました。
- ・ 月1回、身体測定を行うことで子どもの発育を把握しました。
- ・ 成長した所やその子の伸びようとしている所などを児童票等に記入し、日々の保育から様子を出来るだけ細かく収集し日誌に記入しました。

◇日課

時間	内容
8:30～	スタッフミーティング
9:30～	朝の会
9:40～	自然と共に(外遊び、四季の行事)
11:30～	昼食

12:00～	絵本読み
12:30～	昼寝
15:00～	おやつ
15:30～	自然と共に（発想のもとに遊ぶ）
16:50～	帰りの会
17:00～	降園

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
30	4	11	園外保育 風土記の丘
	5	8	子どもの日 DS合同
	7	5	七夕会 DS合同
	8	6,9	かき氷大会 DS合同
	8	21,24	そうめん流し DS・就労・児童DS合同
	9	18	誕生日会
	10	15	松ぼっくり拾い DS合同
	10	26	さつま芋掘り
	10	30	ハロウィン
	11	27	焼き芋パーティー DS合同
	12	18	クリスマス会 DS合同
	12	27	大掃除
31	1	4	新年会 就労合同
	1	16	とんど DS・就労合同
	2	13	園外保育 遊遊ランド
	2	22	園外保育 風土記の丘 DS合同
	3	19	誕生日会

◇職員研修

※就労継続支援B型・通所介護事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	主な会議の内容
30	4	26	行事予定 子どもの様子 避難訓練について
	6	1	行事予定 子どもの様子 連絡帳・トイレトレーニングについて
	6	25	行事予定 子どもの様子 プール遊びについて
	7	27	保育内容の再検討 子どもの様子 個人記録の記入
	9	4	行事予定 子どもの様子 各担当確認 5S3定について
	10	5	行事予定 子どもの様子 DSとの交流について
	11	5	行事予定 子どもたちの日々の生活の見直し トイレトレーニング
	12	4	行事予定 子どもの様子 クリスマス会について 三次市監査報告
31	1	7	行事予定 子どもの様子 とんど・節分について DS交流について
	2	18	行事予定 SIDS記入の再確認 リズム遊びについて
	3	6	行事予定 新入児について DSとの交流を多く 教材費について

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
30	9	24	ボランティア音楽会（箏、唱歌、吟詠など）DS
30	10	30	ボランティア音楽会（箏、唱歌、吟詠など）DS

◇ボランティア実習生受け入れ

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
30	7	27～31	塩町中学校	職場体験学習
	8	20～23	十日市中学校	職場体験学習
	12	17～19	庄原特別支援学校	職場体験（生活介護）
31	1	22～24	庄原特別支援学校	職場体験（就B）

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	コーギーガーデン全体
送迎（車両運転）	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	コーギーガーデン全体
ヒヤリハット報告事案	7

ヒヤリハット内訳	コーギーガーデン全体
道具の置き場所	1
作業のこだわり	1
認知症への対応	2
運転時	1
持参したお菓子を食べる	1
機能訓練中	1

事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	障害	通所介護
事故報告事案	4	8

事故内訳	障害	通所介護
歩行時のつまづき、ふらつき、転倒	0	2
無断外出・捜索	0	2
作業中のケガ	2	0
送迎ミス	0	3
異物混入	1	0
食事提供ミス	1	0
その他	0	1

◇車両事故 (件数)

区分	コージーガーデン全体
車両事故事案	1

事故内訳	コージーガーデン全体
対物事故 (車両と建物・壁・木等への衝突)	1

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	6	26	火災総合訓練 (消火・避難・通報)
31	1	22	火災総合訓練 (消火・避難・通報)

◇非常災害時訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	5	16	地震設定 一斉地震防災訓練
	11	1	地震設定 一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	障害者	高齢者	のっこ
要望・苦情対応事案	2	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
30	4	24	平成 30 年度三次市介護予防事業所研修会 研修 2	2
	5	7	障害者就労継続支援施設見学会	1
	5	12	平成 30 年度三次市介護予防事業所研修会 研修 3	1
	5	22	平成 30 年度「リズムあそび」研修会	3
	7	19	平成 30 年度 食品衛生講習会	1
	7	24	平成 30 年度「リズムあそび」研修会	1
	7	26	広島県知的障害者福祉協会 施設長・管理者研修会	1
	8	31	相談支援研修・意見交換会	1
	9	4	キャリアパス介護現場で明日から使えるレクリエーション講座	1
	9	28	ひろしま S-1 サミット 2018 1次審査	1
	10	12	地域づくり懇談会 田幸	1
	10	16	平成 30 年度障害者就労・職場定着支援会議研修会	1
	10	30, 31	全国身体障害者施設協議会第 18 回地域生活支援推進研究会議	1

30	11	1	ハローワーク庄原 会社説明会及びミニ面接会	1
	11	6	キャリアパス研修認知症ケアの理解と認知症カフェの取り組み	1
	11	19	平成 30 年度理財庶業部会視察研修会 藤い屋 IROHAvillage	1
	11	23	「ひろしま S-1 サミット 2018」	2
	12	8	農福連携セミナー	1
31	2	6	広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動中小企業セミナー 大規模災害から従業員と会社を守る	1
	2	13	施設視察	1
	2	22	平成 30 年度広島県就労継続支援 A 型事業所経営者研修	1
	3	1	平成 30 年度広島県身体障害者施設協議会 第 2 回総会	1
	3	2	「中山間地域等の高齢者に対する行政の居住支援、移動支援の あり方に関する調査研究事業」事業報告	1
	3	9	平成 31 年度「春の福祉就職総合フェア」	1
	3	15	平成 30 年度 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修	1
3	19	2020 年春卒業対象学生合同就職説明会	1	

振り返り・まとめ

平成 30 年度は大きな事故はなく、ご利用者の安心・安全を維持しながらそれぞれの事業で目的意識を持って支援に関わる事を目標とした一年でした。

就労継続 B 型事業所はレストラン・ラパンの収益増加を目的とした改善策を展開し、ランチメニューの価格改定や提供方法の変更、新アイテムの開発などを行って来ましたが、結果として売り上げ増加には至りませんでした。しかしながら、次年度に向けてレストラン・ラパンの改修工事が決定し、リニューアルに向けて様々な計画を検討し始めた過渡期であることを認識し、さらなる飛躍に向けて事業開発を今後も継続していきたいと思えます。

また、就労支援事業のご利用者から 2 件の苦情を頂きました。ほんの些細な出来事であり、その場でのフォローがあれば、苦情にまで発展しないようなケースで職員のご利用者への対応の未熟さが現れてしまった結果だと、またそれを管理する立場の職員の責任を強く思えます。

今回のご利用者の指摘を活かし、さらなる支援の質の向上を目指さなければならないと職員一同、決意を胸に業務を邁進してまいります。

共同生活援助では、ご利用者の生活の安定を第一に、自立した生活を目指すことを念頭において支援を行いました。ご利用者それぞれが抱えている自立の有り様が様々であり、グループホームでの生活にうまく馴染めない方もおられましたが、総じて大きな事故等もなく一年を終える事が出来たように思えます。今後も入居されているご利用者が自立した生活を送れるような事業所を目指して行きたいと思えます。

通所介護事業所は年度当初から、これまでの地域活動（元気はつらつ教室や認知症カフェ）が実を結びながら、地道な一歩ではありますが、少しずつご利用者も増えてまいりました。さらなる活動内容の充実を目指すと同時に、理学療法士による機能訓練の充実にも注力しながら、いつまでも健康でいて頂けるような取り組みに従事出来たものと考えます。

また、11 月より共生型サービスの開始に伴い、障害者生活介護事業も通所介護事業に内包して取り組んでまいりました。まだまだ、多くの人に周知していただいているとは言えない状況ではありますが、少しずつご利用者も増え、地域の方々にも認知され始めているように思えます。

このこのこの（保育事業）では乳児中心の保育となり保育内容の見直し、子ども達自らが関わる

環境、子ども達の自発性を引き出す事が出来るようにしてまいりました。安全で保健的な環境、温かな雰囲気と生き活きとした生活の場、人との関わりを育む環境を重視した取り組みを行ってまいりました。これまで同様、高齢者通所介護事業所や障害者就労事業所との共同行事等の積極的な実施を継続し、次年度以降も継続して行きたいと思えます。

障害者も健常者も高齢者も子どもも全ての垣根を超えた一体的な事業の展開を目指し、それぞれが自立しながら共存し合うような、そんな社会の規範となる事業所となるべく、今後も前進してまいりたいと考えています。